平成 22 年度 地方自治体紙リサイクル施策 調査報告書

平成23年3月

財団法人 古紙再生促進センター

はじめに

古紙は回収された殆どが製紙原料として利用され、平成22年における古紙の回収率は78.3%、利用率は62.5%と景気停滞の影響から前年を下回る数値になったものの世界的にみても高水準にあります。しかしながら、資源リサイクルについては地球的規模での環境問題や増加する廃棄物対策等から、一層注目され、その更なる推進を図ることが社会的要請となっています。

このような観点から官民一体となって、紙のリサイクルの推進に取り組んでいるところですが、今後の施策を検討いただく上での参考に資するため、地方自治体(全都道府県及び市区町村)における紙リサイクルに関する施策の実施状況等について、継続的に把握することを目的に本調査を実施したものです。

この報告書は地方自治体からの回答内容を集計・分析して取りまとめたものであり、参考にしていただければ幸いです。

最後に、今回の調査を実施するに当たり、ご協力をいただいた地方自治体の 関係各位に厚く御礼申し上げる次第でございます。

財団法人古紙再生促進センター

(この報告書の用紙は古紙を利用しています。)

目 次

	//=
_	y.p
211	が冊
'T'	שועוי

要	契約	1
第 1	1章 調査の概要	
1	調査の目的	2
2	調査票の構成	2
3	調查対象	2
4	調査の実施期間	2
5	調査方法	2
6	回収結果	2
7	回答自治体の構成	3
8	報告書の見方	3
第2	2章 調査結果の分析	
2	.1 都道府県	4
1	家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画策定	4
2	紙ごみの削減及び資源化の計画の概要	5
3	行政域内の古紙回収(市町村による分別回収)	6
4	大規模・中規模事業所の古紙回収	7
5	小規模事業所を対象とした古紙回収システムの検討	8
6	紙リサイクルに関して希望する情報提供	9
7	有効だと思う広報活動	10
8	自由意見	11
2	.2 市区町村	12
1	新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみの回収方法	12
2	行政回収による古紙回収方法	14
3	古紙の引渡先の選定方法	16
4	古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(行政回収)	18
5	古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策の種類	20
6	古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(集団回収)	22
7	家庭からの古紙回収の課題	24
8	禁忌品の情報入手先	26
9	捺染紙の認識	28
10	雑がみの回収	30
11	雑がみの分別区分	32
12	シュレッダーした紙	34
13	雑がみの回収後の流通ルート	36

14	雑がみの分別回収の課題3	88
15	小規模事業所が排出する事業系古紙の行政回収4	0
16	紙ごみの焼却施設への搬入規制	12
17	ごみ減量計画等の義務づけ4	4
18	事業系古紙の回収の課題	16
19	小規模事業所古紙回収システム検討への関心4	8
20	ごみ処理体制5	60
21	ごみ組成調査の実施5	52
22	組成調査の対象ごみ	54
23	紙ごみと再生可能な紙の割合5	6
24	家庭ごみ有料制の導入5	8
25	有料制の導入予定	30
26	講師派遣事業の利用	32
27	講師派遣事業を希望する研修会の対象者6	34
28	研修会制度を希望しようと思う背景	6
29	有効な広報支援ツール	8
30	意見交換会の関心7	0
31	自由意見7	72
2.3	属性別の一人あたりの古紙回収量7	' 5
資料	編	
都這	i府県g)2
市町	·村g)4
調査	5票	23

本 編

平成 22 年度紙リサイクル施策調査では、昨年度の調査項目に加えて、行政回収される古紙の回収場所、禁忌品の情報入手ルート、小規模事業所からの回収などについて新たな設問を設定した。また、昨年度に引き続き自治体が関与または把握している古紙回収システムを通じて平成 21 年度に回収された古紙回収量をもとに住民一人あたりの回収量(原単位)を算出した。

古紙の回収方法では、従来どおり行政回収(76.6%)および集団回収(61.3%)が主流の回収方法であり、行政回収の回収場所としては集積所(ステーション)が多い(85.1%)ことを確認した。

可燃ごみの減量と古紙回収は密接な関係にあるが、ごみ組成調査の紙ごみの割合をみると、平均で40.3%を占めるという結果であった。焼却施設への紙ごみの搬入規制は、ごみの減量化施策の一つであるが、「機密書類を除いて資源化できる紙は受け入れない」(8.3%)や「紙類は一切受入れていない」(6.5%)など積極的な規制を導入する自治体がある一方、焼却ごみの受け入れについては「とくに何もしていない」自治体が65.2%を占めるという結果であった。もう一つのごみ減量化施策である家庭ごみの有料制を導入する自治体は1990年代半ばごろから増加し、今年度調査では57.4%の自治体が「導入している」と回答している。雑がみを回収品目(61.6%)に加える自治体も増加しており、雑誌に混ぜて回収する方法が44.9%を占めている。こうした状況にあって、家庭系古紙回収では「可燃ごみのなかの紙の量が多い」(50.9%)ことを課題としてあげる自治体が多かった。また、事業系古紙をめぐる課題では、「行政区域内の事業系古紙の回収の全容が把握しにくい」が43.0%で多かった。

雑がみ回収では、禁忌品の混入率が高くなる傾向にあるが、これに関連して、「どの紙が『雑がみ』に該当するのかが分かりにくく、住民に説明しにくい」(55.3%)、「住民への周知徹底が難しく依然ごみとして排出されることが多い」(56.3%)の 2 つを課題としてあげる自治体が多かった。禁忌品の情報の入手先では、資源回収業者が41.0%、古紙業者が38.7%を占めている。禁忌品の一つに昇華転写紙(捺染紙)があるが、これが禁忌品であることを「知らなかった」自治体が58.7%に達しており、とくに町(70.4%)、村(65.7%)で高い割合を示している。禁忌品に関する調査結果は、自治体に継続的に禁忌品の情報を提供する必要性を示唆しているが、とくに一般住民や事業所にも分かりやすい資料を作成し提供することが重要である。

多量排出事業所や大規模建築物を対象に事業系ごみの削減計画に提出を義務づける自治体が増加しているものの、少量排出事業所からの効率的な古紙回収が課題として指摘されている。今回の調査では、事業系ごみの自己処理責任の原則に沿って、74.0%の自治体が事業所系古紙は回収していないと回答している。その一方で、小規模事業所の古紙回収システムの検討に関心を持っている自治体が、40.4%に達している。

自治体関係者、製紙メーカー、古紙問屋、資源回収業者などとの意見交換への関心については、「非常に関心がある」が2.1%、「関心がある」が47.9%という結果であった。とくに東北地域、関東地域、九州地域での関心が高く、50%を上回っている。

今回の調査で自治体が関与している古紙回収システムを通じて回収された年間古紙回収量について、1,241 件の自治体から回答があった。このデータを使用して、それぞれの自治体の人口一人あたりの回収量(原単位)を算出し、平均値を算出すると 31.29kg/年・人という結果であった。市区町村別の住民一人あたりの古紙回収量をみると、平均値では「市」が 32.59kg/人・年、「区」が 44.17kg/人・年、「町」が 29.31kg/人・年、「村」が 30.73kg/人・年となっている。

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、地方自治体の紙リサイクルに関する状況を継続的に把握することを目的として実施した。

2 調査票の構成

都道府県および市区町村の調査票の構成(内容)は、表 1.1 のとおりである。

表 1.1 調査票の構成

都道府県	市区町村
家庭・事業所向け施策について	家庭からの古紙回収について
古紙回収や資源化の情報提供について	家庭からの「雑がみ」の分別回収の実施について
	事業所からの古紙回収について
	ごみ処理と有料制について
	ごみの有料制について
	当センターの事業に対するご意見について

3 調査対象

すべての都道府県および市区町村とした。

4 調査の実施期間

平成22年8月27日(金)~10月8日(金) ※最終締切は、平成22年11月1日(月)とした。

5 調査方法

郵送による送付および郵送、メールによる回収(督促1回)とした。

6 回収結果

回収結果は、表 1.2 のとおりである。

表 1.2 回収結果

区分	発送数	回収数	回収率 (%)
都道府県	47	39	83.0
市区町村	1,750	1,283	73.3
合計	1,797	1,322	73.6

7 回答自治体の構成

7.1 人口規模

回答自治体の人口規模別構成は、表 1.3 のとおりである。本報告書では、この区分を使用した。

表 1.3 人口区分と構成比

人口区分	市区町村 (N)	構成比 (%)
70万人以上	20	1.6
20 万人以上70 万人未満	98	7.6
10万人以上20万人未満	134	10.4
5万人以上10万人未満	203	15.8
1万人以上5万人未満	534	41.6
1万人未満	294	22.9
合計	1,283	100.0

7.2 地域

回答自治体の地域別構成は、表 1.4 のとおりである。本報告書では、この区分を使用した。

表 1.4 地域区分と構成比

		- '	
地域	市区町村 (N)	構成比 (%)	都道府県
北海道	131	10.2	北海道
東北	167	13.0	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	274	21.4	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、
天大	274	21.4	新潟県
中部	243	18.9	富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、
一十申的	240	16.9	愛知県、三重県
近畿	147	11.5	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	79	6.2	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	56	4.4	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州	165	12.9	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
沖縄	21	1.6	沖縄県
合計	1,283	100.0	_

8 報告書の見方

- 8.1 図表中の N とは、回答総数のことである。
- 8.2 グラフの値の5%以下は、非表示とした。
- 8.3 回答が2つ以上ありうる複数回答は、比率の合計は100.0%を超える場合がある。
- 8.4 統計学上50サンプル未満の集計(回答者数)は信憑性が低い。そのため、クロス集計については50サンプル以上を記述(コメント)の対象とした。
- 8.5 属性別(クロス集計)の記述では、原則として全体の集計結果と比較し、特徴または傾向が見られるものをコメントの対象とした。

第2章 調査結果の分析

2.1 都道府県

1 家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画策定

問 1 貴都道府県では、家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画を策定し、施策を実施していますか。それとも今後計画を予定していますか。次の中から該当する番号を選んでください。

家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画策定では、「現在計画に基づいて実施している」が 38.5%(15 件)で最も高かった。また、「とくに考えていない」は 30.8%(12 件)であった。

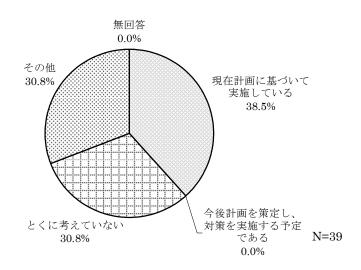


図 2.1 家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画策定

- 計画は策定していないが、家庭系の紙ゴミ回収拠点整備のため、古紙リサイクルエコステーション整備費補助金制度を設けて、事業者(スーパー等)、NPO、PTA 等による設置を促している。また、事業系の紙ゴミ回収のため、オフィス町内会システムを導入している。
- 事業系ごみについては、削減対策ガイドラインを策定している。
- 一般廃棄物の処理は市町村の自治事務であるため、県としては行っていない。県内市町村の施策により各自行っている。
- 紙に限定せず、一般廃棄物を対象として計画を策定し、実施している。
- 紙ごみの削減及び資源化に関する特別な計画は策定していないが、廃棄物処理計画の中で、取組内容の検討を行い、 施策に反映させている。
- 「ごみゼロ社会実現プラン」に基づき、ごみ全体の削減及び資源化に取り組んでいる。紙ごみに特化した計画は策定していない。
- 過去に事業系(古紙)ごみのリサイクルシステムを検討したが、現在は継続していない。
- 一般廃棄物全体について廃棄物処理計画を策定し、ごみの削減及び資源化施策を実施している。
- 廃棄物処理計画において、紙ゴミの削減等について記載している。
- 紙ごみに特化した計画は策定していないが、廃棄物処理計画において廃棄物の3R施策を記載している。
- 市町村の回収量の集計を容器包装リサイクル法に基づく「分別収集促進計画」に記載している。

2 紙ごみの削減及び資源化の計画の概要

問2 問1で1、2を選択した都道府県にお伺いします。下記に紙ごみの削減及び資源化の計画の概要を記述してくだ さい。

間1で1および2を選択した都道府県の計画概要は、つぎのとおりである。

- 廃棄物処理計画に基づき、3Rの推進に取組むこととしており、各市町村等のごみの収集方法や収集量、処理 状況を調査分析し、その結果を県民、市町村に提供するなど、ごみの減量化に向けた効果的な取り組みを研 究することとしている。
- 一般廃棄物多量排出事業者への指導規定整備市町村数(排出抑制)と、紙ごみの資源化量について目標値を定め、市町村等における経済的支援や技術的助言、また電子自治体の構築等によるペーパーレス化を推進する。
- 住民参加による資源回収の推進。
- 廃棄物処理計画(古紙関連内容のみ抜粋)
- 1 平成 22 年度における目標値 (1)1 人 1 日当たりのごみの排出量 930g/人・日 (2) リサイクル率 26%
- 2 目標達成のための推進施策 (1)ごみの発生の抑制(①意識改革の推進、②ライフスタイルの転換、③過剰包装 防止対策、④事業系ごみの減量化対策、⑤ごみ処理有料化の推進) (2)リサイクルの推進(①集団回収の促進)
- ◎ 廃棄物処理計画(H18~H22)において、一般廃棄物の排出量、資源化率の目標を設定し、「容器包装のリサイクルの推進」及び「リサイクル業者等の育成」において、古紙の施策を講じている。
- 廃棄物処理計画(ただし、紙ごみに特化した施策の計画はありません)。
- 市町の取り組み推進。
- 廃棄物総合計画により、一般廃棄物全体の排出量や再生利用量等の目標値を定め、廃棄物の発生抑制等のための施策を推進している。また、容器包装リサイクル法に基づく分別収集促進計画により、市町村の分別収集促進のため、県が取り組む推進方策を定め、施策を推進している。県の主な施策として、「ごみ減量・リサイクル推進キャンペーン」を実施し、「環境保全支援事業費補助金」により市町村等に対し環境学習会の開催やリサイクルステーション整備等の補助事業などを実施している。
- 「循環型社会形成計画」本県における循環型社会形成のための 3R の推進、廃棄物の適正処理の推進を図り 実践的な施策を定める。
- ◎ 容り法に基づく分別収集促進計画にて実施。
- ●・年間を通じた広報による紙リサイクルに関する意識付け。・家庭から出る紙ゴミに関する市町村への働きかけ。・ペーパーシュレッダーダストの畜産敷き藁利用の推進。・グリーン購入調達の推進。
- 循環型社会形成推進基本計画において事業系紙ごみのリサイクルを促進している。
- 平成18年3月に廃棄物処理計画を策定している。(※紙ごみに限った計画ではない) 同計画では、「循環型 社会」を実現するため、①適正な役割分担・適正かつ公平な負担のもとに行われる廃棄物処理体制の実現、 ②「一方通行型社会」からの転換、③安全で安心できる廃棄物処理の確立を基本目標とし、その達成に向け た施策を推進している。
- 「廃棄物処理計画」において一般廃棄物の排出量の抑制、再使用、再生利用の推進についての計画は定めているが、紙ゴミに限って掲げている施策は特にない。

3 行政域内の古紙回収(市町村による分別回収)

問3 貴都道府県の行政域内の古紙回収(市町村による分別回収)についてお伺いします。次の中から該当する番号を選んでください。

行政域内の市町村による古紙回収では、「市町村によりバラつきがみられる」が 56.4%(22 件)で高く、これに、「積極的に回収している」(25.6%,10 件)、「状況を十分把握していないのでわからない」(10.3%,4 件)、「その他」(7.7%,3 件)が続いている。

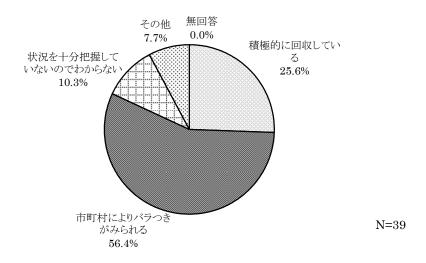


図 2.2 行政域内の古紙回収(市町村による分別回収)

- ダンボール等の紙製容器包装廃棄物については、積極的に回収していることを把握しているが、新聞紙・広告・雑誌の回収については、状況を十分把握していない。
- 概ね積極的に回収しているが、市町村によって分別回収の程度に差異が見られる。

4 大規模・中規模事業所の古紙回収

問 4 貴都道府県域内の大規模・中規模事業所の古紙回収についてお伺いします。次の中から該当する番号を選んでください。

大規模・中規模事業所の古紙回収では、「状況を十分把握していないのでわからない」が 84.6%(33 件)で最も高く、これに「まだ古紙回収を行っていない事業所がある」(10.3%,4 件)、「ほとんどの事業所が古紙回収を行っている」(2.6%,1 件)、「その他」(2.6%,1 件)が続いている。

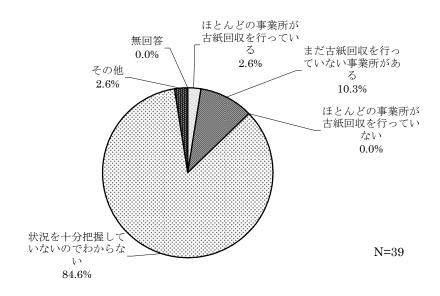


図2.3 大規模・中規模事業所の古紙回収

5 小規模事業所を対象とした古紙回収システムの検討

問 5 将来的に貴都道府県の行政域内に立地する小規模事業所を対象とした古紙回収システムを検討することに関心がありますか。次の中から、該当する番号を選んでください。

小規模事業所を対象とした古紙回収システムの検討では、「取り組んでいないが、関心はある」が 46.2%(18件)で最も高く、これに、「基本的に市町村の問題であるので、事業系一般廃棄物に関与するつもりはない」 (20.5%,84)、「わからない」 (15.4%,64)、「その他」 (12.8%,54)、「既に古紙回収システムを構築して実施している」 (5.1%,24)が続いている。

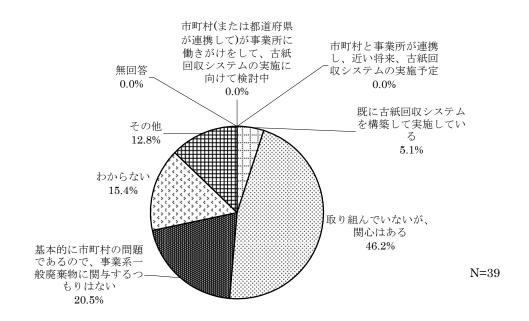


図 2.4 小規模事業所を対象とした古紙回収システムの検討

- 県内3地域でオフィス町内会を導入。
- 現在、古紙は低価ではあるが、有価で買い取られているため。
- 市町村に対してシステムの構築を促している。
- 基本的に市町村の問題だが、事業系一般廃棄物のリサイクルの推進には、県としても関心がある。
- 複数の排出事業者や収集運搬業者、処分業者、市町村等が連携を図り、モデル的なリサイクルシステムを構築する 事業について、県補助金のメニューとして制度化している。
- 基本的に市町村の問題であり、市町村が検討すべき内容であるが、県も優良事例の紹介等の技術的助言を行いたい。

6 紙リサイクルに関して希望する情報提供

問 6 貴都道府県では、紙リサイクルに関してどのような情報提供を希望しますか。次の中から該当する番号を選んでください。(複数回答)

紙リサイクルに関して希望する情報提供については、「市町村のごみ減量対策、資源回収の事例」(79.5%,31件)、「民間の紙リサイクル活動の事例」(76.9%,30件)、「古紙回収・利用に関する基礎情報」(74.4%,29件)が70%以上と高く、これに「地域ごとの古紙統計データ」(64.1%,25件)、「事業所向けの資料」(48.7%,19件)、「児童・生徒向けの資料」(41.0%,16件)、「職員向けの資料」(28.2%,11件)が続いている。

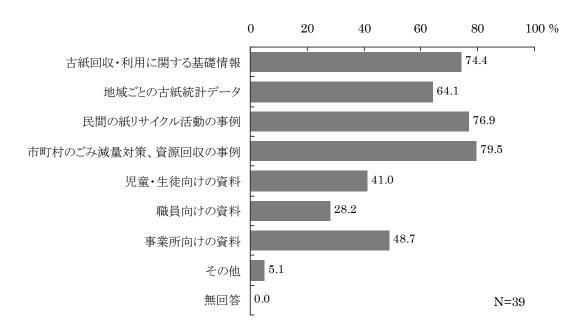


図2.5 紙リサイクルに関して希望する情報提供

- 市町村による回収量、市民団体による回収量、事業所による回収量の実情を知りたい。
- 古紙引取価格に関する情報。
- 幅広にぜひ情報をいただきたい。
- 古紙回収業者で直接回収された数量については、市町でも把握していない。このため県内(各市町ごとに集計)の直接回収量について情報提供を希望する。

7 有効だと思う広報活動

問 7 財団法人古紙再生促進センターでは、紙リサイクルに関する広報資料の作成・配布、セミナーやイベントの開催等の活動を行っています。どのような広報活動が有効だと思いますか。次のうちから、有効だと思うものをいくっても選んで、〇をつけてください。(複数回答)

有効だと思う広報活動は、「web 情報の発信」(66.7%,26 件)が最も高く、これに「印刷物の作成・配布」(51.3%,20件)、「古紙回収活動への支援」(48.7%,19件)、「セミナー・シンポジウムの開催」(38.5%,15件)が続いている。

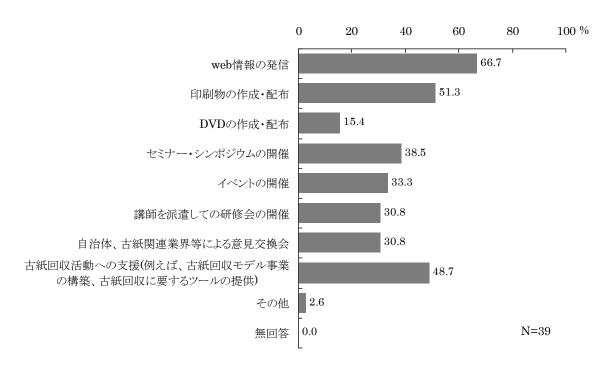


図 2.6 有効だと思う広報活動

- 県民の方々に貴センターの活動を紹介することで、理解を深めていただけると思う。
- 県の実施事業への協力(キャンペーンへの参加や環境フェアへのブース出展等)。
- 事業所向けに紙をリサイクルすることによる経済的メリット等取り組みを誘発するインセンティブが示された資料。

8 自由意見

問8 財団法人古紙再生促進センターや古紙関連業界、また、紙リサイクル全般についてのご意見・ご要望等がありましたら、下記に記述してください。

- リサイクルより発生抑制の工夫が重要である。・紙の原料にならない異物(禁忌品)については、住民に十分に浸透していない。・紙容器は、リサイクルしやすくする必要がある。(例 紙封筒の窓の素材はセロファンであり分別が必要。箱ティッシュの窓にプラが使われている。プリングルス(スナック菓子)、粉チーズの容器は、紙と鉄の混合である、など)
- 古紙回収の流れ(古紙の種類、量、再利用方法、輸出入等)について、全体が分かりやすい図等のデータが欲しい。
- 県内のほとんどの市町村は、その他紙製容器包装と雑誌などの紙(容器包装でない紙製廃棄物)を混合回収しています。また、事業所による古紙の回収については不明である。
- ●役所ロビー等にホワイトゴートのような先進機器を設置し、展示啓発活動の積極的な実施を期待する。

2.2 市区町村

1 新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみの回収方法

問1家庭が排出する古紙【新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみ(空箱・葉書・メモ用紙など新聞、雑誌、段ボ ール、飲料用紙パック以外の古紙でミックスペーパー、その他紙ともいう。)】を、どのような方法で回収していま すか。次の中から該当する番号を選んで下さい。(複数回答)

家庭が排出する古紙の回収方法では、「資源回収の対象品目として行政が回収している」(76.7%)および「住 民の集団回収を支援している」(61.3%)が高かった。また、「公共施設等で、拠点回収している」は22.4%となっ ている。

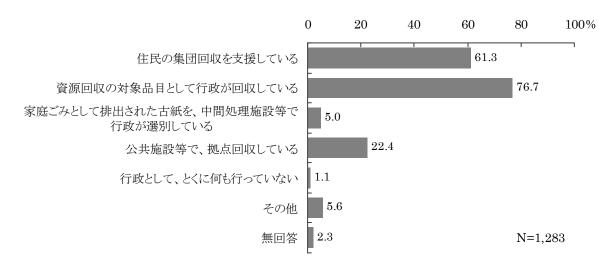


図2.7 新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみの回収方法

【「その他」の主な記述内容】

- 雑紙は燃やすゴミ。
- 自治会と回収業者の間で、資源回収に関する覚書を取り交わし、市は業者と事業協定を取り交わしている。
- 住民運動により、ごみ収集場所で定日収集を許可業者が行い、行政は費用の一部を補助している。
- 行政的な支援はないが、自治会、子ども会等で集団回収。
- ゴミ処理施設に古紙として持ち込まれたものを回収。

【経年変化】

平成18年度からの推移をみると、大きな変化は見られないが、「家庭ごみとして排出された古紙を、中間処理 施設等で行政が選別している」が減少傾向にある。

表 2.1 新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみの回収方法の経年変化 (%)								
年度	H18	H19	H20	H21	H22			
選択枝	(N=1,380)	(N=1,425)	(N=1,350)	(N=1,285)	(N=1,283)			
住民の集団回収を支援している	61.6	63.6	61.4	61.7	61.3			
資源回収の対象品目として行政が回収している	71.6	74.0	72.7	73.8	76.7			
家庭ごみとして排出された古紙を、中間処理施設等で 行政が選別している	6.3	6.9	5.4	5.1	5.0			
公共施設等で、拠点回収している	18.7	18.9	15.5	19.7	22.4			
行政として、とくに何も行っていない	3.6	2.4	2.6	1.6	1.1			
その他	3.8	2.4	4.8	4.5	5.6			
無回答	0.1	0.0	0.7	1.6	2.3			

「住民の集団回収を支援している」で市区町村別では、「市・区」で 76.8%と高く、「町」 (50.1%)、「村」 (24.1%) で低くなっている。人口規模別でも、「20万人以上」が 86.7%であったのに対し、「1万人未満」では 32.0% と人口が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。地域別では、「近畿」 (79.6%)と「関東」 (70.8%)が高く、「四国」 (35.7%)が低かった。

「公共施設等で、拠点回収している」でも「市・区」(29.9%)で高く、「町」(15.2%)、「村」(13.0%)で低くなっている。

表 2.2 属性別の新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみの回収方法

(%)

屋 / 比		件数	住民の集	資源回収	学成プル	公共施設	行政とし	その他	無回答
属性		(N)	団回収を	の対象品	家庭ごみ として排	等で、拠	て、とく	~ V / IE	無凹合
		(14)	支援して	目として	出された	京回収し	に何も行		
			いる	行政が回	古紙を、	ている	っていな		
			V	収してい	中間処理	(7 . 2)	V)		
				る	施設等で		V		
				δ	行政が選				
					別してい				
					る				
全体		1,283	61.3	76.7	5.0	22.4	1.1	5.6	2.3
市区	市・区	642	76.8	79.0	6.2	29.9	0.3	5.5	1.9
区町村別	町	533	50.1	74.5	4.1	15.2	1.1	5.3	2.4
別	村	108	24.1	74.1	1.9	13.0	5.6	8.3	3.7
	70万人以上	20	90.0	40.0	15.0	60.0	0.0	5.0	5.0
	20万人以上	98	86.7	76.5	7.1	33.7	0.0	6.1	3.1
人口担	10万人以上	134	85.1	85.1	3.0	35.8	0.0	8.2	1.5
人口規模別	5万人以上	203	79.3	78.8	8.4	27.1	0.5	3.9	0.5
/3.1	1万人以上	534	58.8	78.5	4.1	20.0	0.2	4.7	2.1
	1万人未満	294	32.0	70.7	3.7	10.9	4.1	7.1	3.7
	北海道	131	42.7	74.8	6.9	9.9	3.1	7.6	3.1
	東北	167	58.1	83.2	6.0	14.4	0.0	7.8	1.2
	関東	274	70.8	85.0	4.4	25.9	0.7	5.1	2.9
441	中部	243	69.1	72.0	3.3	36.2	0.4	6.2	1.2
地域別	近畿	147	79.6	61.9	5.4	17.0	1.4	6.1	2.0
ניני	中国	79	63.3	78.5	3.8	22.8	1.3	6.3	1.3
	四国	56	35.7	87.5	3.6	16.1	0.0	0.0	1.8
	九州	165	47.9	73.3	7.3	23.0	0.6	3.6	3.6
	沖縄	21	23.8	76.2	0.0	4.8	14.3	0.0	4.8

2 行政回収による古紙回収方法

問3 問1で2を選択した自治体にお伺いします。どのような方法で古紙回収を行っていますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

問1で「資源回収の対象品目として行政が回収している」を選択した984件の回収方法では、「集積所(ステーション)回収」が85.1%で高かった。これに、「戸別回収と集積所回収の併用」(6.9%)、「戸建住宅は戸別回収が原則」(5.0%)が続いている。

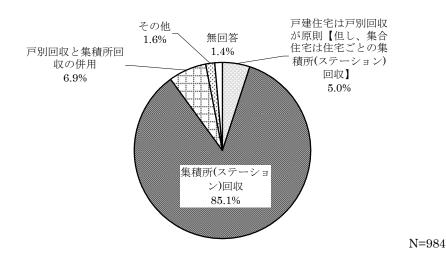
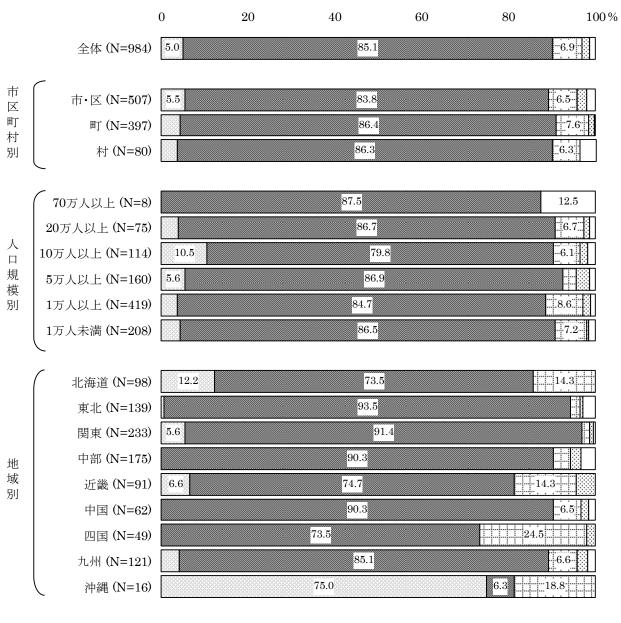


図 2.8 行政回収による古紙回収方法

- 市処理施設で直接受入れ。
- 地域ごとの拠点回収と集積所回収の併用。
- 子供会等による廃品回収。
- 町内会ごとに回収拠点を設けてもらい、そこで回収。
- 月1回、行政区程度で割振りした収集所へ住民が持ち寄った物を行政回収する。

「戸建住宅は戸別回収が原則」が人口規模別の「10万人以上」で10.5%であった。地域別では、「北海道」で12.2%と高くなっている。また「戸別回収と集積所回収の併用」が「四国」(24.5%)、「北海道」(14.3%)、「近畿」(14.3%)で全体(6.9%)を大きく上回っている。



- □戸建住宅は戸別回収が原則【但し、集合住宅は住宅ごとの集積所(ステーション)回収】
- ■集積所(ステーション)回収
- □戸別回収と集積所回収の併用
- □その他
- □無回答

図 2.9 属性別の行政回収による古紙回収方法

3 古紙の引渡先の選定方法

問4 問1 で2、3、4 を選択した自治体にお同いします。行政回収された古紙の引き渡し先をどのように選定していますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

問1で「資源回収の対象品目として行政が回収している」、「家庭ごみとして排出された古紙を、中間処理施設等で行政が選別している」、「公共施設等で、拠点回収している」を選択した自治体は、1,104件であった。これらの自治体の引渡先の選定方法については、「個別業者と随意契約している」(41.1%)が最も高く、これに「指名登録業者を対象とした入札制度により選定している」(26.9%)、「その他」(16.9%)、「業者団体と随意契約している」(12.0%)が続いている。

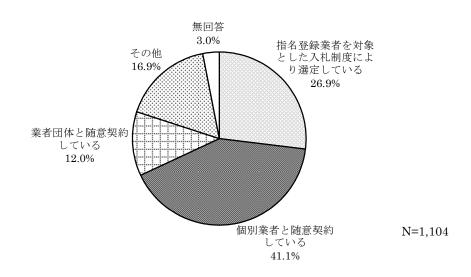
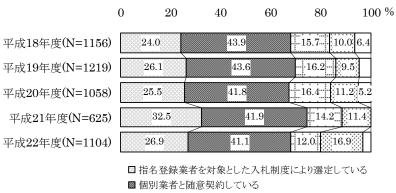


図 2.10 古紙の引渡先の選定方法

【「その他」の主な記述内容】

- 資源ごみの中間処理施設の運営管理を一括で業者協同組合に委託して行っている。古紙の引き渡しは市で直接 契約はしていない。
- 県内及び近隣業者を対象とした見積り合せにより選定している。
- 個別業者(古紙問屋)に引き取ってもらっている。

【経年変化】



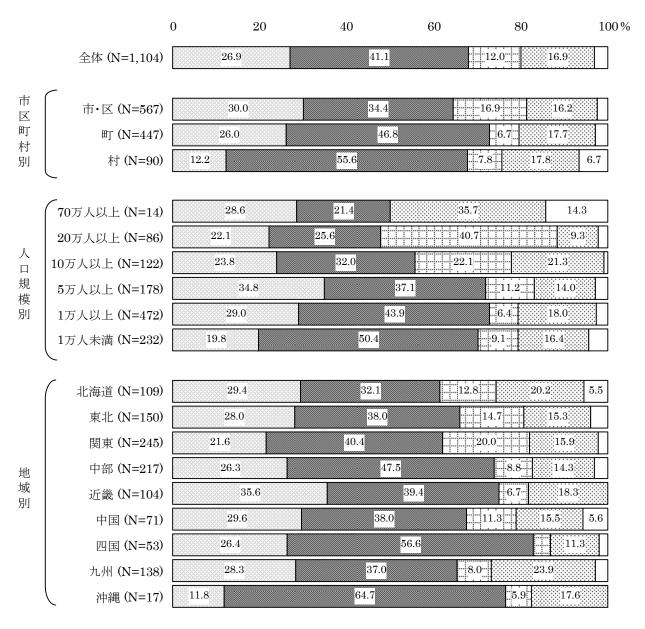
- □ 業者団体と随意契約している
- ☑ その他
- □無回答

図 2.11 古紙の引渡先の選定方法の経年変化

平成18年度からの推移をみると、平成21年度に「指名登録業者を対象とした入札制度により選定している」が高かったが、平成22年度では平成21年度以前の割合と同程度の結果となっている。

属性別に「個別業者と随意契約している」をみると、「市・区」(34.4%)が低く、「町」(46.8%)、「村」(55.6%)が高いという結果であった。人口規模別でも、規模が小さくなるほど割合が高くなっている。地域別では、「四国」(56.6%)が高かった。

これに対し、「指名登録業者を対象とした入札制度により選定している」では、「市・区」(30.0%)が高く、「村」(12.2%)が低くなっている。人口規模別では、「5 万人以上」(34.8%)が高く、「1 万人未満」(19.8%)が低かった。また地域別では、「近畿」(35.6%)が高かった。



- □ 指名登録業者を対象とした入札制度により選定している 個別業者と随意契約している
- 🛘 業者団体と随意契約している

□その他

□無回答

図 2.12 属性別の古紙の引渡先の選定方法

4 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(行政回収)

問5 問1で2、3、4を選択した自治体にお同いします。行政回収する古紙の「持ち去り問題」について、防止対策 を講じていますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

行政回収する古紙の持ち去り問題に対する防止対策では、「発生していない」が33.5%で高かった。次いで「防止対策を講じている」(28.5%)、「今のところ防止対策は検討していない」(27.4%)、「防止対策を検討している」(8.6%)となっている。

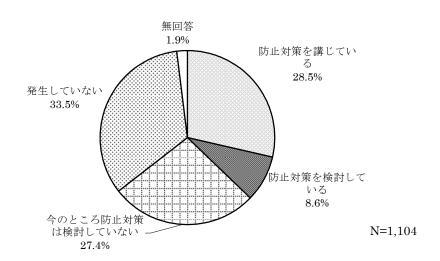
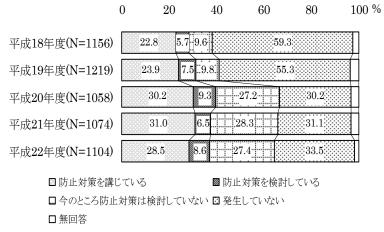


図 2.13 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(行政回収)

【経年変化】



平成 18 年度からの推移では、「防止対策 を講じている」について、平成 20、21 年度 は 30%を上回っていたが、今年度は 28.5% に減少している。

図 2.14 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(行政回収)の経年変化

「防止対策を講じている」について市区町村別をみると、「市・区」が 42.3%と高く、「町」(15.9%)、「村」 (4.4%)の順で低くなっている。人口規模別でも、規模が小さくなるほど低くなるという傾向を示している。地域別では、「関東」(60.0%)が高い割合を示している。一方、「北海道」(11.9%)、「中部」(15.2%)、「九州」 (17.4%)は低かった。

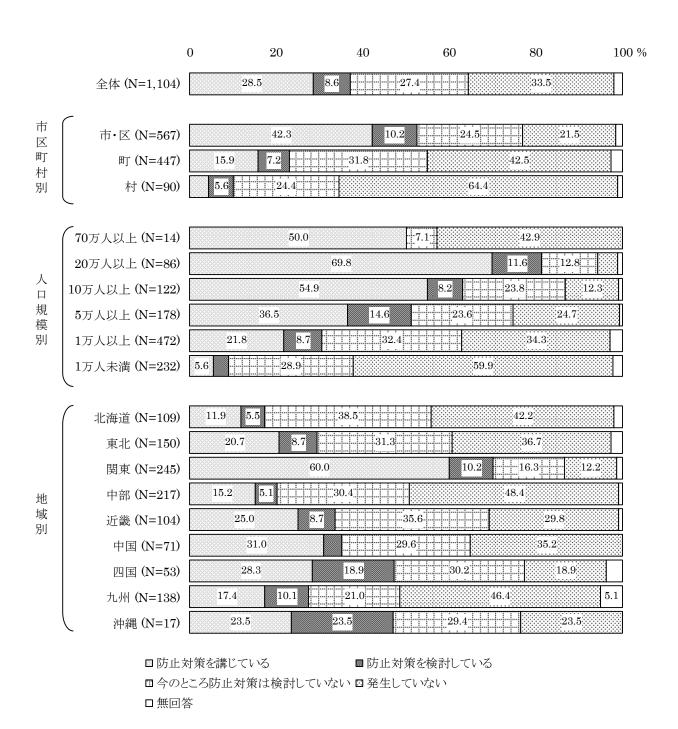


図 2.15 属性別の古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(行政回収)

5 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策の種類

問 6 問 5 で 1 を選択した自治体にお伺いします。行政回収する古紙の「持ち去り問題」について、貴自治体ではどのような防止対策をしていますか。次の選択肢の中から該当する番号を選んで下さい。(複数回答)

問5で「防止対策を講じている」を回答した315件の防止対策の種類については、「パトロールなどの実施」(67.6%)、「収集場所での注意喚起看板、ポスターなどの掲示」(59.7%)、「条例による規制の制定」(48.6%)、「広報誌などによる広報活動」(37.5%)の順となっている。

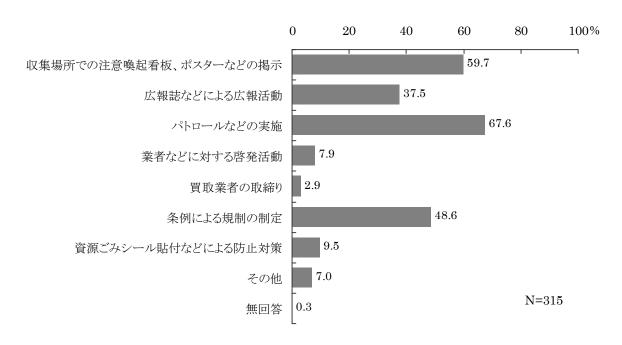


図2.16 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策の種類

【「その他」の主な記述内容】

- 条例でステーションに排出された資源物は市に所有権がある旨明記している。
- 警察に取り締まりを依頼。
- 業者と連携して持ち去り業者を確保し、警察に引き渡す。
- ◎ 施錠し当番制で持ち込み日時を地区毎に決めている。

【経年変化】

経年変化では、「条例による規制の制定」が平成21年度から8.4%増加している。

表 2.3 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策の種類の経年変化(%)

年度	H18	H19	H20	H21	H22
選択枝	(N=263)	(N=291)	(N=319)	(N=343)	(N=315)
収集場所での注意喚起看板、ポスターなどの掲示	57.4	56.7	62.1	59.2	59.7
広報誌などによる広報活動	33.8	36.4	34.5	33.8	37.5
パトロールなどの実施	65.4	65.6	69.0	64.4	67.6
業者などに対する啓発活動	11.8	11.3	9.4	9.0	7.9
買取業者の取締り	5.7	5.5	1.3	1.7	2.9
条例による規制の制定	37.6	41.2	38.9	40.2	48.6
資源ごみシール貼付などによる防止対策	6.5	8.6	8.2	9.0	9.5
その他	12.5	11.0	7.8	8.7	7.0
無回答	0.4	1.0	1.6	5.0	0.3

全体(67.6%)で回答の多かった「パトロールなどの実施」の市区町村別をみると、「市・区」が74.2%で高いのに対し、「町」では45.1%と低かった。また人口規模別でも、規模が大きくなるほど高くなる傾向がみられた。

表 2.4 属性別の古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策の種類

(%)

	 属性	件数	ポスタ	広報活	パトロ	啓発活	買取業	条例に	防止対	その他	無回答
		(N)	ーなど	動	ールな	動	者の取	よる規	策	·	
			の掲示		どの実		締り	制の制			
					施			定			
全体	全体		59.7	37.5	67.6	7.9	2.9	48.6	9.5	7.0	0.3
直	市・区	240	61.7	40.8	74.2	8.8	3.8	52.9	10.8	6.3	0.4
市区町村別	町	71	54.9	25.4	45.1	5.6	0.0	35.2	5.6	7.0	0.0
別	村	4	25.0	50.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	70万人以上	7	85.7	28.6	100.0	14.3	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0
	20万人以上	60	75.0	58.3	88.3	18.3	5.0	68.3	18.3	6.7	0.0
人口担	10万人以上	67	61.2	40.3	83.6	3.0	1.5	49.3	10.4	7.5	0.0
人口規模別	5万人以上	65	52.3	32.3	63.1	6.2	4.6	50.8	6.2	6.2	1.5
73.3	1万人以上	103	57.3	29.1	49.5	5.8	1.9	37.9	6.8	4.9	0.0
	1万人未満	13	23.1	23.1	38.5	7.7	0.0	23.1	0.0	30.8	0.0
	北海道	13	46.2	15.4	53.8	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0
	東北	31	61.3	48.4	71.0	9.7	0.0	22.6	0.0	9.7	0.0
	関東	147	66.0	41.5	78.9	9.5	4.1	61.2	15.0	5.4	0.0
내	中部	33	60.6	21.2	54.5	3.0	0.0	36.4	0.0	9.1	0.0
地域別	近畿	26	53.8	30.8	57.7	3.8	3.8	38.5	15.4	3.8	3.8
נינ <i>ק</i>	中国	22	40.9	36.4	50.0	4.5	0.0	50.0	4.5	4.5	0.0
	四国	15	66.7	40.0	66.7	13.3	13.3	60.0	6.7	0.0	0.0
	九州	24	50.0	41.7	45.8	8.3	0.0	45.8	4.2	16.7	0.0
	沖縄	4	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0

6 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(集団回収)

問 7 問 1 で 1 を選択した自治体にお伺いします。集団回収する古紙の「持ち去り問題」について、防止対策を講じ ていますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

問1で「住民の集団回収を支援している」を選択した786件の集団回収の古紙持ち去り問題に対する防止 対策では、「発生していない」が40.7%で高かった。これに「対策は講じていない」(24.9%)、「実施団体がそ れぞれ防止対策を講じている」(17.3%)、「実施団体の防止対策を支援している」(4.8%)、「その他」(3.6%)、「自 治体が防止対策を講じている」(3.4%)が続いている。

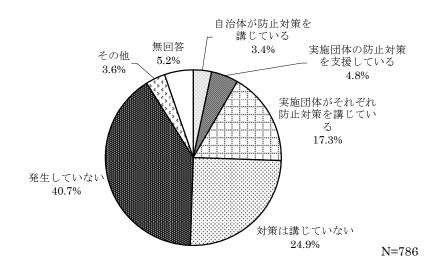


図 2.17 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(集団回収)

【「その他」の主な記述内容】

- 意図的に行政回収とは曜日を変えているため、行政回収に比べ、持ち去りの事例が極端に少ない。
- 発生していないが、業者へ引き渡した後は業者の取り締まりによる。
- 自治会の依頼に応じてパトロール。
- すべてを把握していないが相談等があった場合は対策案を指導している。

【経年変化】

経年変化では、平成20年度に「対策は講じていない」および「実施団体がそれぞれ防止対策を講じている」 が大きく増加しており、それ以降同様の傾向を示している。また「発生していない」は、平成20年度に大幅に 減少している。こうして見ると、平成20年度に状況が大きく変化したものと推察される。

表 2.5 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(集団回収)の経年変化 (%)									
年度	H18	H19	H20	H21	H22				
選択枝	(N=850)	(N=906)	(N=843)	(N=800)	(N=786)				
自治体が防止対策を講じている	5.6	3.5	4.5	4.3	3.4				
実施団体の防止対策を支援している	3.3	3.6	3.7	4.0	4.8				
実施団体がそれぞれ防止対策を講じている	8.0	9.6	16.6	17.9	17.3				
対策は講じていない	6.7	5.4	24.6	29.4	24.9				
発生していない	77.3	76.5	43.8	38.9	40.7				
その他	_	_	2.6	2.6	3.6				
無回答	2.4	4.5	4.3	2.9	5.2				

属性別に「発生していない」をみると、「市・区」(33.5%)が低く、「町」(50.6%)が高くなっており、人口規模別でも規模が小さくなるほど割合が高い傾向がみられた。地域別では、「東北」(54.6%)と「中部」(54.2%)、「北海道」(50.0%)が50%以上と高く、「近畿」(25.6%)と「関東」(26.8%)で低かった。

防止対策の実施主体で多かった「実施団体がそれぞれ防止対策を講じている」では、「市・区」(20.3%)が高く、「町」(13.5%)で低くなっている。人口規模別では、「10万人以上」(26.3%)および「20万人以上」(25.9%)、地域別では、「関東」(26.8%)および「近畿」(25.6%)が高かった。

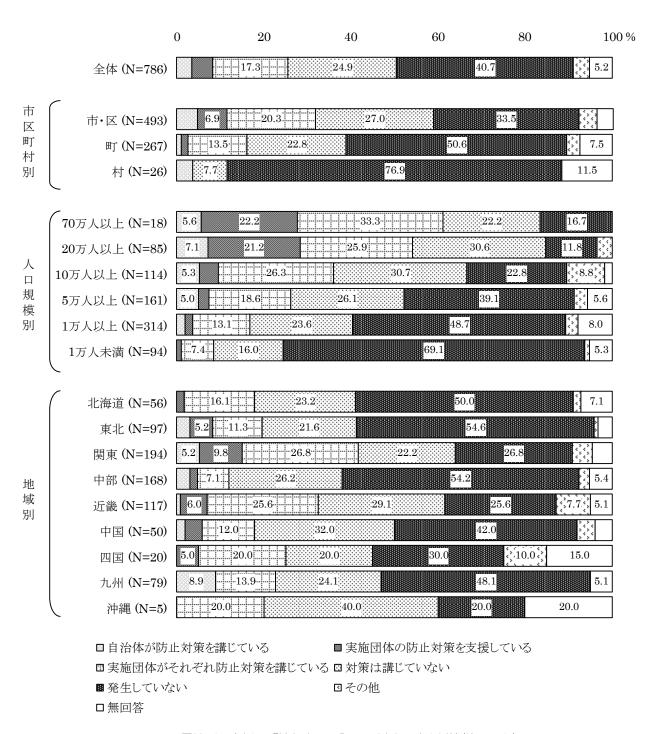


図 2.18 属性別の古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(集団回収)

7 家庭からの古紙回収の課題

問8 古紙回収について、どのような課題を抱えていますか。つぎのうちから、該当する番号を選んで下さい。 (複数回答)

家庭からの古紙回収の課題では、「可燃ごみのなかの紙の量が多い」(50.9%)が最も高かった。これに「回収量が少ない、または増加しない」(29.3%)、「古紙価格が下がっている」(21.4%)が20%以上で続いている。また、「とくに課題はない」は18.6%であった。

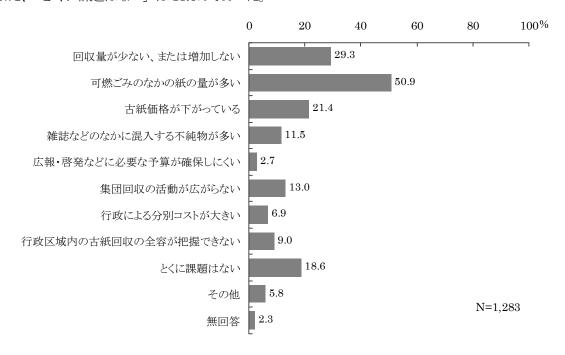


図 2.19 家庭からの古紙回収の課題

【「その他」の主な記述内容】

- ミックスペーパーのリサイクルに向けた取り組み。
- 雨天時の収集(計量時に水分を含むため重量が変わる)。
- 持ち去りに対する対応。

【経年変化】

平成 21 年度との比較では、「可燃ごみのなかの紙の量が多い」が 49.7%から 50.9%に若干増加し、「古紙価格が下がっている」が 43.1%から 21.4%に減少している。

表 2.6 家庭からの古紙回収の課題の経年変化 (%)

年度	H21	H22
選択枝	(N=1,285)	(N=1,283)
回収量が少ない、または増加しない	21.4	29.3
可燃ごみのなかの紙の量が多い	49.7	50.9
古紙価格が下がっている	43.1	21.4
雑誌などのなかに混入する不純物が多い	14.0	11.5
広報・啓発などに必要な予算が確保しにくい	3.9	2.7
集団回収の活動が広がらない	13.4	13.0
行政による分別コストが大きい	7.7	6.9
行政区域内の古紙回収の全容が把握できない	6.3	9.0
とくに課題はない	15.6	18.6
その他	4.5	5.8
無回答	2.4	2.3

「可燃ごみのなかの紙の量が多い」では、「20 万人以上」が64.3%で、「10 万人以上」(59.0%)、「5 万人以上」(57.1%)、「1 万人以上」(50.7%)、「1 万人未満」(37.4%)となっている。また「回収量が少ない、または増加しない」では、「20 万人以上」が52.0%で、「10 万人以上」(42.5%)、「5 万人以上」(29.1%)、「1 万人以上」(26.2%)、「1 万人未満」(20.1%)であった。

地域別にみると、「可燃ごみのなかの紙の量が多い」では「中部」(60.9%)が高く、「北海道」(22.1%)が低かった。「回収量が少ない、または増加しない」では、「近畿」(36.7%)、「関東」(36.5%)、「東北」(32.9%)が高く、「北海道」(11.5%)が低かった。

表 2.7 属性別の家庭からの古紙回収の課題

(%)

属性		件数 (N)	増加しない。または回収量が少ない、または	が多い 可燃ごみのなかの紙の量	古紙価格が下がっている	る不純物が多い 雑誌などのなかに混入す	予算が確保しにくい広報・啓発などに必要な	ない 集団回収の活動が広がら	大きい	全容が把握できない	とくに課題はない	その他	無回答
全体		1,283	29.3	50.9	21.4	11.5	2.7	13.0	6.9	9.0	18.6	5.8	2.3
市区	市・区	642	34.0	58.1	20.4	11.1	3.6	16.2	6.5	10.6	12.5	7.3	1.6
市区町村別	町	533	24.6	44.5	23.1	11.1	1.5	11.3	6.9	7.1	23.5	4.9	2.3
莂	村	108	25.0	39.8	19.4	15.7	3.7	2.8	9.3	8.3	30.6	0.9	6.5
	70万人以上	20	50.0	70.0	5.0	5.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0	20.0	5.0
1	20万人以上	98	52.0	64.3	13.3	9.2	5.1	22.4	7.1	20.4	6.1	8.2	2.0
人口規模別	10万人以上	134	42.5	59.0	22.4	11.9	1.5	17.9	9.0	9.7	9.7	9.0	0.0
	5万人以上	203	29.1	57.1	20.7	9.4	3.9	13.8	3.0	8.9	9.9	7.9	2.0
/51	1万人以上	534	26.2	50.7	24.5	11.6	2.4	13.7	7.7	6.7	19.5	4.9	2.1
	1万人未満	294	20.1	37.4	19.7	13.6	1.7	5.4	7.1	8.2	32.3	2.7	3.7
	北海道	131	11.5	22.1	26.7	13.0	2.3	7.6	14.5	9.2	32.1	5.3	1.5
地域別	東北	167	32.9	58.7	21.6	9.0	4.8	15.6	3.0	9.0	18.0	1.8	0.6
	関東	274	36.5	58.0	15.7	9.1	3.6	16.4	6.6	6.9	12.0	8.4	3.6
	中部	243	24.3	60.9	22.2	9.5	0.8	11.9	9.1	10.3	16.0	4.1	2.5
	近畿	147	36.7	40.1	21.1	9.5	2.7	19.7	6.1	14.3	19.7	5.4	2.0
	中国	79	21.5	45.6	22.8	15.2	0.0	10.1	0.0	6.3	25.3	7.6	2.5
	四国	56	30.4	42.9	32.1	26.8	5.4	8.9	1.8	7.1	16.1	7.1	1.8
	九州	165	30.9	54.5	19.4	14.5	2.4	8.5	7.9	6.1	20.6	7.3	1.2
	沖縄	21	38.1	47.6	38.1	9.5	4.8	4.8	9.5	19.0	9.5	4.8	9.5

8 禁忌品の情報入手先

問9 古紙に混ぜてはいけないもの(禁忌品)の情報はどこから入手していますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。(複数回答)

禁忌品の情報入手先では、「資源回収業者」(41.0%)と「古紙業者」(38.7%)が高く、これらに「web 情報」(28.1%)、「廃棄物処理業者」(13.9%)、「その他」(12.9%)の順で続いている。

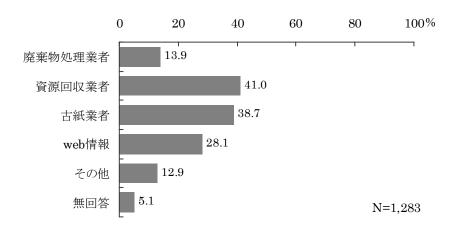


図 2.20 禁忌品の情報入手先

- 古紙再生促進センターの広報誌など。
- リサイクル団体等から送付されるリーフレット。
- 他市の分別ポスターなど。
- 古紙の処理施設から入手している。

全体で高かった「資源回収業者」(41.0%)および「古紙業者」(38.7%)を属性別にみると、市区町村別では、「古紙業者」が「市・区」(48.4%)で高く、「資源回収業者」は同じく「市・区」(42.1%)、「町」(41.8%)で高かった。

人口規模別では、人口規模が大きくなるほど「古紙業者」の割合が高くなる傾向がみられた。

地域別にみると、「資源回収業者」では「北海道」(45.8%)、「中部」(45.7%)、「四国」(44.6%)が高く、「近畿」(32.0%)が低かった。「古紙業者」では、「近畿」(44.9%)、「四国」(44.6%)、「関東」(43.4%)が高く、「北海道」(29.8%)が低かった。

表 2.8 属性別の禁忌品の情報入手先

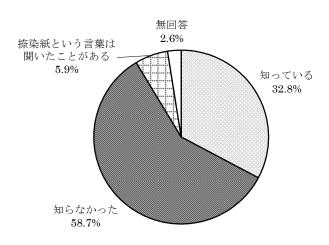
(%)

	⇒ ul.	11.341.		V	ملاحدة الد	1 1-1-1-1	11	(%)
	属性	件数 (N)	廃棄物処 理業者	資源回収	古紙業者	web 情報	その他	無回答
		+		業者				
全体		1,283	13.9	41.0	38.7	28.1	12.9	5.1
市	市・区	642	10.1	42.1	48.4	31.0	13.7	3.1
市区町村別	町	533	15.9	41.8	29.5	26.1	11.8	6.2
別	村	108	25.9	30.6	25.9	20.4	13.9	12.0
人口	70万人以上	20	5.0	25.0	70.0	35.0	20.0	5.0
人口規模別	20万人以上	98	6.1	41.8	66.3	30.6	18.4	2.0
別	10万人以上	134	5.2	44.8	56.0	37.3	16.4	2.2
	5万人以上	203	11.8	40.4	43.3	30.5	12.3	3.4
	1万人以上	534	13.7	41.8	34.6	27.2	12.2	4.7
	1万人未満	294	22.8	39.1	23.5	22.4	10.9	9.5
地域別	北海道	131	22.9	45.8	29.8	26.0	13.0	6.9
	東北	167	14.4	42.5	30.5	28.1	15.6	3.0
	関東	274	9.9	39.1	43.4	29.6	14.6	5.5
	中部	243	19.8	45.7	42.4	27.6	7.8	2.5
	近畿	147	12.2	32.0	44.9	24.5	10.9	9.5
	中国	79	6.3	41.8	32.9	35.4	15.2	3.8
	四国	56	5.4	44.6	44.6	28.6	7.1	5.4
	九州	165	13.3	40.0	34.5	27.9	17.6	4.8
	沖縄	21	4.8	28.6	47.6	23.8	14.3	14.3

9 捺染紙の認識

問 10 禁忌品の一つに捺染紙(使用済みの昇華転写紙) がありますが、このことをご存じでしたか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

捺染紙については、「知らなかった」が 58.7%と高かった。「知っている」は 32.8%、「捺染紙という言葉は 聞いたことがある」は 5.9%となっている。

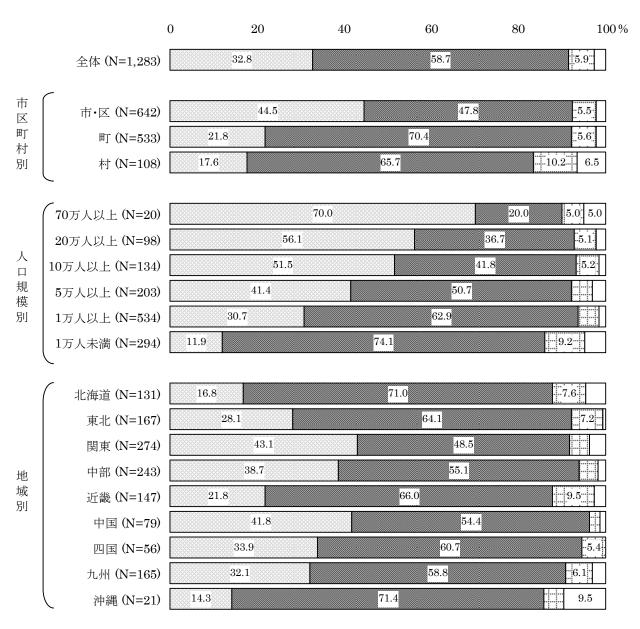


N=1,283

図 2.21 捺染紙の認識

(注) 捺染紙は、現実には「昇華転写紙」という言い方をされていることから、当センターで制定の「雑がみ・オフィスペーパーの分別排出基準」を平成23年2月24日付けで改定し、その中の1. 雑がみ2)雑がみに入れられない紙類の中の文言で、捺染紙を昇華転写紙に名称を変更した。

全体で回答が多かった「知らなかった」を属性別にみると、市区町村別では「市・区」(47.8%)、「村」(65.7%)、「町」(70.4%)の順で高くなっている。人口規模別では、規模が小さくなるほど割合が高い傾向がみられた。地域別をみると、「北海道」(71.0%)、「近畿」(66.0%)で高く、「関東」(48.5%)が低かった。



□知っている ■知らなかった □捺染紙という言葉は聞いたことがある □無回答

図 2.22 属性別の捺染紙の認識

10 雑がみの回収

問 11 雑がみ(空箱・DM・葉書・メモ用紙など新聞、雑誌、段ボール、飲料用紙パック以外の古紙でミックスペーパー、その他紙ともいう。)を回収していますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。(複数回答)

雑がみの回収では、「行政回収している」(61.6%)が最も高く、これに「回収していない」(29.0%)、「集団回収している」(27.7%)の順で続いている。

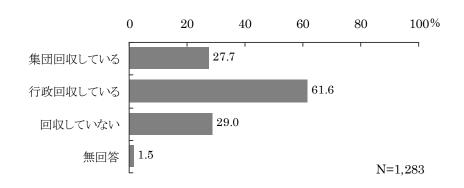


図 2.23 雑がみの回収

最も回答が多かった「行政回収している」を属性別にみると、市区町村別では、「市・区」が 68.5%で高く、「町」(54.8%)、「村」(53.7%)の順で続いている。

人口規模別でも、「10万人以上」(80.6%)、「20万人以上」(71.4%)、「5万人以上」(67.0%)、「1万人以上」(60.9%)、「1万人未満」(48.0%)と規模が大きくなるほど高い割合を示している。地域別では、「関東」(74.5%)、「四国」(69.6%)、「中部」(68.7%)が高く、「近畿」(40.1%)が低かった。

表 2.9 属性別の雑がみの回収

(%)

属性		件数	集団回収し	行政回収し	回収してい	無回答
		(N)	ている	ている	ない	
全体		1,283	27.7	61.6	29.0	1.5
市	市・区	642	40.5	68.5	19.8	1.1
区町村別	町	533	16.1	54.8	38.3	1.3
別	村	108	9.3	53.7	38.0	4.6
	70万人以上	20	60.0	50.0	20.0	5.0
	20万人以上	98	51.0	71.4	12.2	4.1
人	10万人以上	134	56.7	80.6	6.7	0.7
人口規模別	5万人以上	203	36.0	67.0	22.7	0.5
<i>D</i> 1	1万人以上	534	21.7	60.9	32.2	0.7
	1万人未満	294	9.9	48.0	43.9	2.7
	北海道	131	14.5	55.0	35.9	2.3
地域別	東北	167	26.3	56.9	35.3	0.6
	関東	274	34.7	74.5	17.9	2.6
	中部	243	31.7	68.7	21.0	0.8
	近畿	147	29.3	40.1	43.5	2.0
	中国	79	27.8	60.8	35.4	0.0
	四国	56	14.3	69.6	26.8	0.0
	九州	165	27.9	57.0	30.3	1.8
	沖縄	21	9.5	57.1	42.9	0.0

11 雑がみの分別区分

問 12 問 11 で 2 を選択した自治体にお伺いします。回収段階では、雑がみの分別区分はどのようになっていますか。 次の中から該当する番号を選んで下さい。

問11で「行政回収している」を選択した790件の回収段階での雑がみの分別区分については、「雑誌の中に混ぜて回収している」が44.9%で最も高く、次いで「雑がみという区分で回収している」(28.2%)となっている。

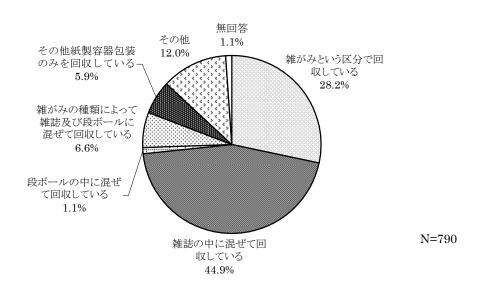


図 2.24 雑がみの分別区分

- その他の紙として回収。
- その他プラ等と一緒に固形燃料ごみとして収集。
- 分別区分としてないため燃えるごみとして収集。
- 名刺大以上の大きさの紙類は、資源ごみ(紙類)という区分で排出されている。

全体で最も回答が多かった「雑誌の中に混ぜて回収している」を属性別にみると、市区町村別では、「村」 (37.9%)、「町」 (38.4%)、「市・区」 (50.2%)の順で高くなっている。人口規模別でも同様な傾向で、「20万人以上」 (65.7%)が最も高く、「1万人未満」 (37.6%)が低かった。地域別では、「中部」 (51.5%)が高く、「北海道」 (16.7%)が低くなっている。

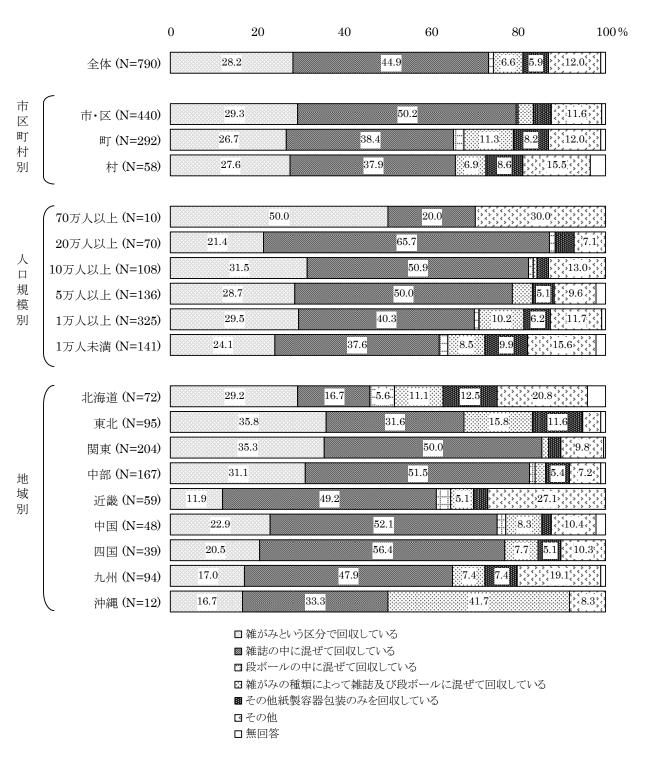


図 2.25 属性別の雑がみの分別区分

12 シュレッダーした紙

問 13 問 11 で 2 を選択した自治体にお伺いします。シュレッダーした紙を雑がみの回収品目に含めていますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

シュレッダーした紙の取り扱いについては、「回収品目に含めていない」が 66.2%で最も高かった。「回収品目に含めている」は 21.8%であった。

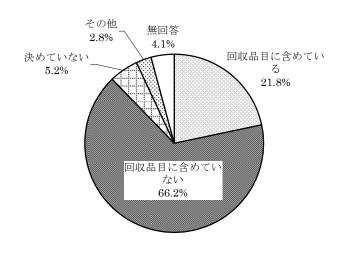
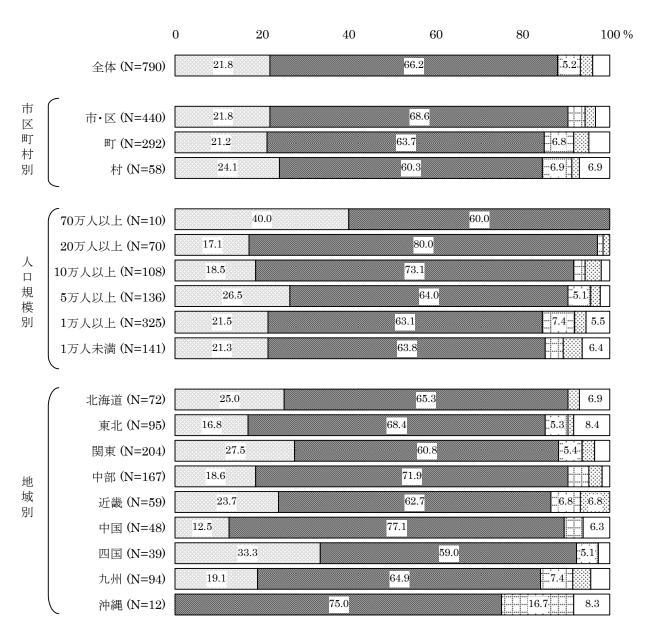


図 2.26 シュレッダーした紙

N = 790

- 市有施設からのシュレッダー紙は回収している。
- 20kg 以上たまった場合は古紙として収集。少量の場合は可燃。
- シュレッダーにかけた紙類として回収している。
- ストレートカットのものは回収品目、クロスカットのものは可燃ごみ。
- 回収品目には含めていないが、資源回収に出されたものは回収している。
- 契約業者により状況が異なるので年度毎に変わる。
- 可燃ごみとしている。

地域別では、「回収品目に含めている」が「関東」(27.5%)、「北海道」(25.0%)、「近畿」(23.7%)で 20% を上回っている。



□回収品目に含めている ■回収品目に含めていない □決めていない □その他 □無回答

図 2.27 属性別のシュレッダーした紙

13 雑がみの回収後の流通ルート

問 14 問 11 で 2 を選択した自治体にお伺いします。雑がみを回収した後の流通ルートはどのようになっていますか。 次のうちから、該当するものを一つ選んで、番号を〇で囲んでください。

雑がみを回収した後の流通ルートでは、「資源回収業者が回収し、古紙業者を経て、製紙工場または輸出されている」(23.4%)が最も高く、次いで「一般廃棄物収集運搬業者が回収し、古紙業者を経て、製紙工場または輸出されている」(22.0%)、「古紙業者が回収し、製紙工場または輸出されている」(19.4%)となっている。

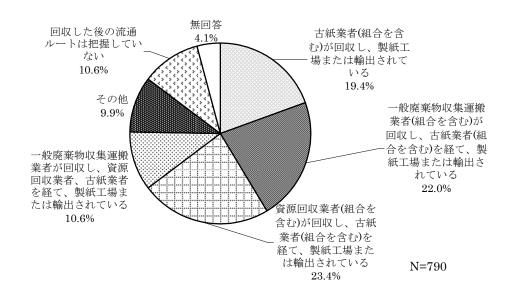
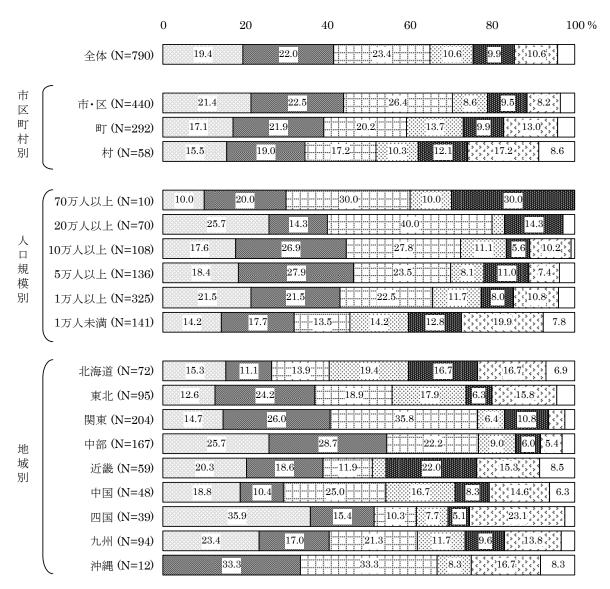


図 2.28 雑がみの回収後の流通ルート

- 資源回収業者が回収し、製紙工場へ売却。
- 一般廃棄物回収運搬業者が回収し、一部事務組合、古紙業者を経て製紙工場または輸出している。
- 市が委託した一般廃棄物収集運搬業者が回収し、難再生紙古紙を処理可能な工場に直接搬入している。
- 市が直接回収し、300kg ベーラーにし、古紙業者へ売却。製紙工場へ出荷。
- 中間処理業者へ引き渡し、その後製紙工場へ。
- シュレッダー紙は生ごみ堆肥の副資材、ミックスペーパーは製紙工場へ再商品化委託。
- (紙製容器包装のみ実施)容器包装リサイクル協会→再生業者。
- 可燃ごみと同様に回収しているため固形化燃料へ。

全体で回答の多かった「資源回収業者が回収し、古紙業者を経て、製紙工場または輸出されている」について、人口規模別では「20万人以上」(40.0%)、地域別では「関東」(35.8%)が高かった。



- □ 古紙業者(組合を含む)が回収し、製紙工場または輸出されている
- ■一般廃棄物収集運搬業者(組合を含む)が回収し、古紙業者(組合を含む)を経て、製紙工場または輸出されている
- □ 資源回収業者(組合を含む)が回収し、古紙業者(組合を含む)を経て、製紙工場または輸出されている
- □ 一般廃棄物収集運搬業者が回収し、資源回収業者、古紙業者を経て、製紙工場または輸出されている
- その他
- □回収した後の流通ルートは把握していない
- □ 無回答

図 2.29 属性別の雑がみの回収後の流通ルート

14 雑がみの分別回収の課題

問 15 雑がみの分別回収を進めるためにはどのような課題がありますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。 (複数回答)

雑がみの分別回収の課題では、「住民への周知徹底が難しく依然ごみとして排出されることが多い」(56.3%) と「どの紙が『雑がみ』に該当するのかが分かりにくく、住民に説明しにくい」(55.3%)が高かった。また、「とくに課題はない」は11.1%であった。

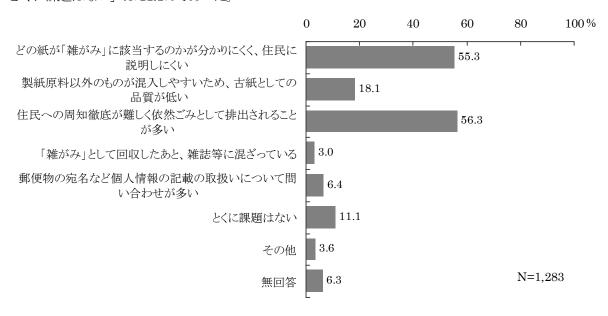


図 2.30 雑がみの分別回収の課題

【「その他」の主な記述内容】

- ●5品目を同時回収しているため、品目を増やすのは難しい。
- 回収する指定袋がないため、紙袋等に入れていただき回収しているが、紙袋が家庭において確保できないため、 回収の課題となっている。
- 細かい紙を紙袋に入れて回収するため、異物が混入しやすい。
- 雑がみ以外の品目(段ボール・紙パック等)の混入が多い。

【経年変化】

平成 21 年度との比較では、「どの紙が『雑がみ』に該当するのかが分かりにくく、住民に説明しにくい」で 10.2%増加し、「住民への周知徹底が難しく依然ごみとして排出されることが多い」で 6.7%減少している。

表 2.10 雑がみの分別回収の課題の経年	变化 (%)
年度	H19

年度	H19	H20	H21	H22
選択枝	(N=788)	(N=720)	(N=678)	(N=1,283)
どの紙が「雑がみ」に該当するのかが分かりにくく、住民に説明しにくい	47.2	46.4	45.1	55.3
製紙原料以外のものが混入しやすいため、古紙としての品質が低い	23.9	22.6	23.5	18.1
住民への周知徹底が難しく依然ごみとして排出されることが多い	66.2	63.2	63.0	56.3
「雑がみ」として回収したあと、雑誌等に混ざっている	10.2	4.2	3.5	3.0
郵便物の宛名など個人情報の記載の取扱いについて問い合わせが多い	_	8.5	9.3	6.4
とくに課題はない	10.0	14.7	13.3	11.1
その他	4.4	3.5	2.7	3.6
無回答	2.4	1.7	2.4	6.3

属性別では、「住民への周知徹底が難しく依然ごみとして排出されることが多い」の人口規模別で「20万人以上」(73.5%)、地域別の「関東」(64.6%)、「四国」(64.3%)、「中部」(63.0%)が高かった。

表 2.11 属性別の雑がみの分別回収の課題

(%)

	属性	件数 (N)	に説明しにくいるのかが分かりにくく、住民どの紙が「雑がみ」に該当す	質が低い をすいため、古紙としての品製紙原料以外のものが混入し	が多い 住民への周知徹底が難しく依	と、雑誌等に混ざっている「雑がみ」として回収したあ	わせが多い 記載の取扱いについて問い合 郵便物の宛名など個人情報の	とくに課題はない	その他	無回答
全体		1,283	55.3	18.1	56.3	3.0	6.4	11.1	3.6	6.3
市区	市・区	642	54.0	19.8	60.1	3.0	8.6	9.8	3.9	5.5
市区町村別	町	533	58.3	17.1	54.0	3.2	4.7	10.9	3.8	6.2
莂	村	108	47.2	13.0	44.4	2.8	1.9	19.4	0.9	12.0
	70万人以上	20	40.0	30.0	60.0	0.0	5.0	5.0	5.0	15.0
	20万人以上	98	55.1	25.5	73.5	6.1	7.1	5.1	6.1	7.1
人口規模別	10万人以上	134	59.0	23.1	63.4	3.0	13.4	12.7	2.2	3.0
模別	5万人以上	203	51.7	17.2	64.0	1.5	6.4	5.9	3.9	5.4
73.3	1万人以上	534	57.1	17.8	52.8	3.0	6.2	11.0	3.0	5.4
	1万人未満	294	53.7	13.6	48.0	3.4	3.4	16.3	4.1	9.2
	北海道	131	51.1	13.7	35.9	2.3	3.8	18.3	9.9	8.4
	東北	167	57.5	19.8	58.7	3.0	2.4	12.6	1.2	4.8
	関東	274	52.6	17.9	64.6	4.4	8.0	8.4	4.0	7.7
Life	中部	243	56.4	18.9	63.0	3.3	7.8	8.6	3.7	3.3
地域別	近畿	147	57.8	17.0	48.3	2.0	8.2	15.0	2.7	7.5
_ Д ¹]	中国	79	45.6	17.7	50.6	2.5	3.8	13.9	2.5	7.6
	四国	56	57.1	23.2	64.3	3.6	3.6	8.9	1.8	5.4
	九州	165	60.0	18.2	52.7	2.4	8.5	9.1	1.8	6.1
	沖縄	21	61.9	19.0	61.9	0.0	4.8	0.0	4.8	14.3

15 小規模事業所が排出する事業系古紙の行政回収

問16 小規模事業所が排出する事業系古紙を行政が回収していますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

小規模事業所が排出する事業系古紙の行政回収では、「回収していない」が 74.0%で最も高かった。次いで「無料で回収している」(10.2%)、「有料で回収している」(9.7%)となっている。

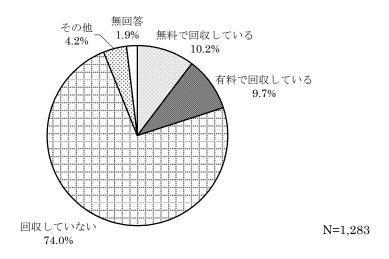
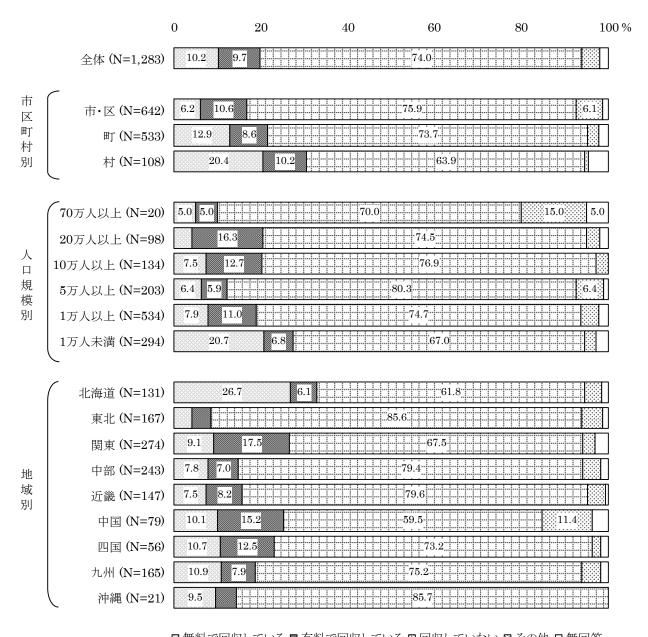


図 2.31 小規模事業所が排出する事業系古紙の行政回収

- 収集はしていないが持ち込まれた物は回収している。(一部無料)
- 排出を禁止しているが、現実的には回収せざるを得ない。
- 収集依頼書を提出した場合、無料にて回収している。
- 規定の量以下であれば申請してもらうことで、無料で回収している。
- ◎ 少量であれば回収するが、多量の場合は直接業者へ搬入。
- 少量のみ有料で回収。
- 一部の事業所では、地域の集団回収に協力をされている。

属性別に「無料で回収している」をみると、市区町村では「村」(20.4%)が高く、「市・区」(6.2%)が低くなっている。人口規模別では、「1 万人未満」が20.7%と高かった。地域別をみると、「北海道」が26.7%で高かった。



□無料で回収している ■有料で回収している □回収していない □その他 □無回答

図 2.32 属性別の小規模事業所が排出する事業系古紙の行政回収

16 紙ごみの焼却施設への搬入規制

問 17 焼却工場に搬入される事業系可燃ごみ中の紙類の搬入を規制していますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

紙ごみの焼却施設への搬入規制では、「とくに何もしていない」(65.2%)が最も高く、これに「その他」(13.2%)、「機密書類を除いて資源化できる紙は受け入れていない」(8.3%)、「紙類は一切受け入れていない」(6.5%)が続いている。

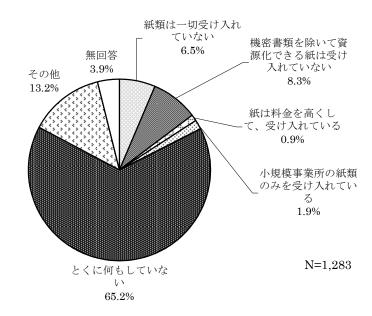


図 2.33 紙ごみの焼去肺設への搬入規制

- 受け入れているが、資源化できる紙を搬入しないよう呼びかけている。
- 事業所の独自取組みによりリサイクルをしてもらうよう要請。
- 焼却施設ではなく、固形燃料化施設についてである。
- 雑紙として分別搬入するようパンフレットを作成し、協力依頼している。
- オフィス町内会の促進。
- 搬入調査時に、紙類の混入が見られれば、指摘している。
- 直接搬入においては、機密書類以外は受け付けないようにしている。

「とくに何もしていない」の人口規模別では、「20 万人以上」が 39.8%で、「10 万人以上」(47.8%)、「5 万人以上」(65.0%)、「1 万人以上」(70.8%)、「1 万人未満」(74.1%)と規模が小さくなるとほど高い割合を示している。地域別では、「東北」(76.0%)が高く、「中部」(53.5%)が低かった。

また、「紙類は一切受け入れていない」では、人口規模別で、規模が小さくなるほど減少している。地域別では、「中部」が 15.2%で高かった。

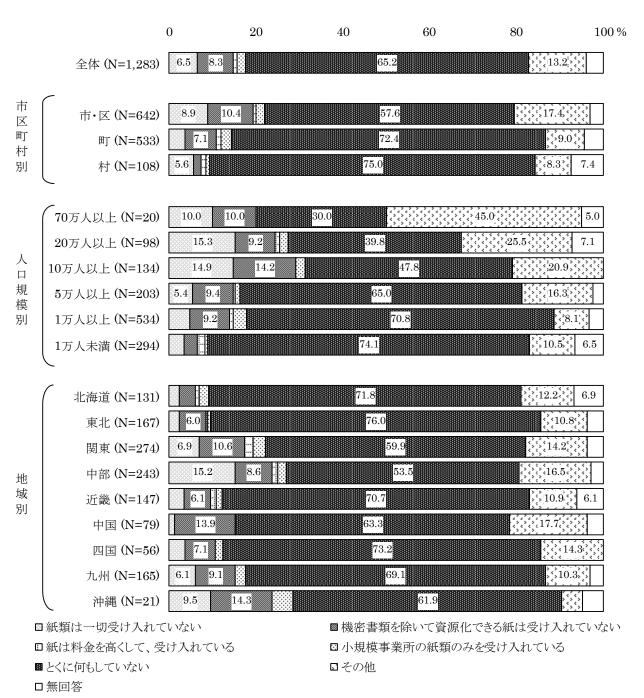


図 2.34 属性別の紙ごみの焼却施設への搬入規制

17 ごみ減量計画等の義務づけ

問 18 事業用大規模建築物の所有者や多量排出事業者にごみ減量計画等の提出を義務づけていますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

ごみ減量計画等の義務づけでは、「ごみ減量計画等の提出を義務づけている」が16.4%、「計画等の作成の要請はしているが、義務づけてはいない」が5.6%となっている。「とくに何もしていない」は71.2%であった。

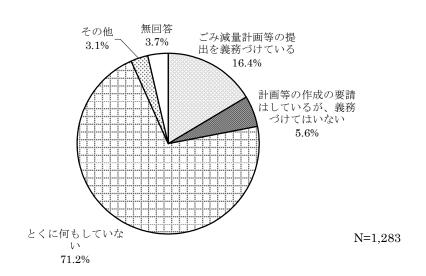


図 2.35 ごみ減量計画等の義務づけ

【「その他」の主な記述内容】

- 義務づけはしてないが、多量に出る場合は事前に電話・FAX をいただくようにしている。
- 排出事業者の自己責任で正しくごみを分別・処理し、ごみの減量とリサイクルの推進を図るよう促している。
- 条例規定はあるが、提出義務等の本格実施はしていない。

【経年変化】

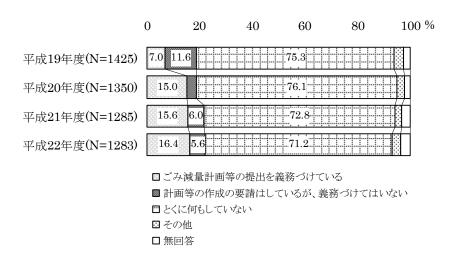


図 2.36 ごみ減量計画等の義務づけの経年変化

平成 19 年度からの推移では、平成 20 年度を境に「ごみ減量計画等の提出 を義務づけている」が増加している。

市区町村別の「ごみ減量計画等の提出を義務づけている」をみると、「市・区」が 29.4%になっているのに対し、「町」 (3.8%)、「村」 (0.9%)が低くなっている。人口規模別でも、規模が大きいほど高い割合を示している。地域別では、「関東」が 33.2%で高く、「北海道」 (2.3%)、「東北」 (5.4%)、「四国」 (5.4%)が低かった。

一方、「とくに何もしていない」では、市区町村別の「町」(84.4%)、「村」(80.6%)、人口規模別の「1万人未満」(84.0%)、「1万人以上」(83.3%)が高くなっている。地域別では、「北海道」(85.5%)、「東北」(82.6%)、「中国」(82.3%)が高く、「関東」(52.2%)が低かった。

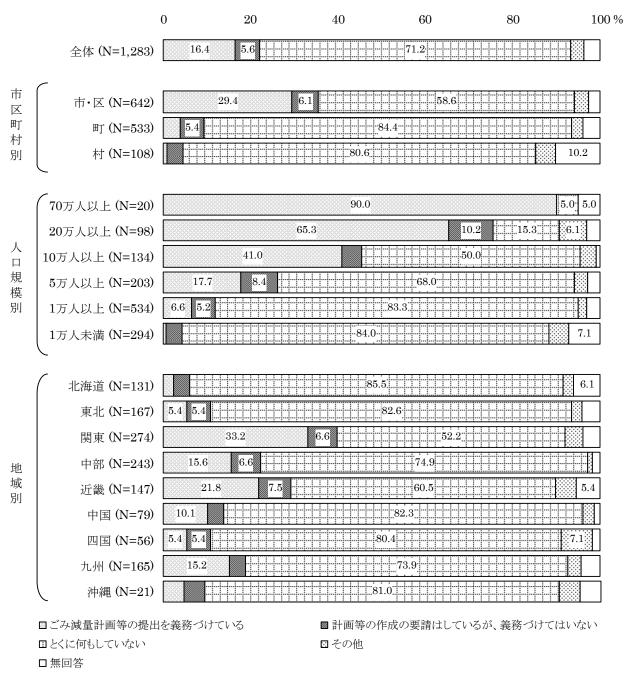


図 2.37 属性別のごみ減量計画等の義務づけ

18 事業系古紙の回収の課題

問 19 事業系古紙の資源化について、どのような課題を抱えていますか。次の中から、該当する番号を選んで下さい。 (複数回答)

事業系古紙の回収の課題では、「行政区域内の事業系古紙の回収の全容が把握しにくい」(43.0%)が最も高く、これに「とくに課題はない」(27.0%)、「焼却工場〜搬入される紙ごみの量が多い、または減らない」(26.8%)、「事業所の理解と協力を得るのが難しい」(20.8%)が続いている。

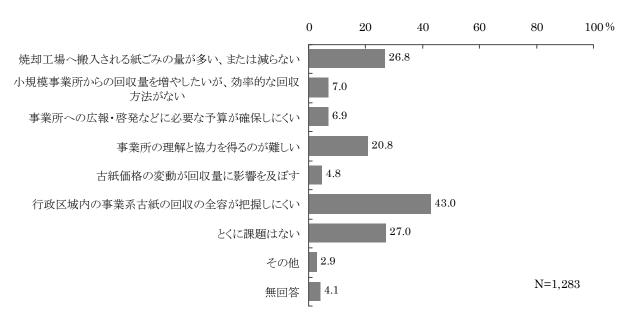


図 2.38 事業系古紙の回収の課題

【「その他」の主な記述内容】

- 現在、事業系古紙は、行政では、拠点回収しか実施しておらず、今後の課題としている。また、古紙回収業者が、直接対応しているケースも多いため、調整が必要。
- 小規模作業所の実態を把握しにくい。
- 回収業者の組合が「オフィス町内会」という古紙回収事業を行っているが、事業所の関心は薄いと聞いている。
- 家庭系古紙を目的とした行政回収や集団回収に事業系古紙が混入している。

【経年変化】

平成21年度との比較では大きな変化はみられなかった。

表 2.12 事業系古紙の回収の課題の経年変化 (%)

年度	H21	H22
選択枝	(N=1,285)	(N=1,283)
焼却工場〜搬入される紙ごみの量が多い、または減らない	26.4	26.8
小規模事業所からの回収量を増やしたいが、効率的な回収方法がない	8.6	7.0
事業所への広報・啓発などに必要な予算が確保しにくい	4.7	6.9
事業所の理解と協力を得るのが難しい	18.5	20.8
古紙価格の変動が回収量に影響を及ぼす	6.5	4.8
行政区域内の事業系古紙の回収の全容が把握しにくい	38.1	43.0
とくに課題はない	30.4	27.0
その他	2.3	2.9
無回答	5.1	4.1

全体で最も回答が多かった「行政区域内の事業系古紙の回収の全容が把握しにくい」について、市区町村別では、「市・区」(45.6%)、「町」(42.8%)、「村」(28.7%)の順で低くなっている。人口規模別では、「20万人以上」(53.1%)が高く、「1万人未満」(33.0%)が低かった。地域別では、「中部」(49.0%)が高く、「北海道」(29.8%)が低くなっている。

「焼却工場〜搬入される紙ごみの量が多い、または減らない」の人口規模別では、「20 万人以上」(40.8%)が高く、「1 万人未満」(16.3%)が低くなっている。地域別では、「関東」(32.5%)が高く、「北海道」(11.5%)が低かった。

表 2.13 属性別の事業系古紙の回収の課題

(%)

	属性	件数 (N)	の量が多い焼却工場へ搬入される紙ごみ	方法がないが、効率的な回収量を	必要な予算が確保しにくい事業所への広報・啓発などに	が難しい 事業所の理解と協力を得るの	響を及ぼす 古紙価格の変動が回収量に影	収の全容が把握しにくい行政区域内の事業系古紙の回	とくに課題はない	その他	無回答
全体		1,283	26.8	7.0	6.9	20.8	4.8	43.0	27.0	2.9	4.1
市	市・区	642	32.9	8.7	10.0	26.3	5.6	45.6	19.8	3.0	3.6
区町村別	町	533	21.4	5.1	4.1	16.1	4.1	42.8	32.3	2.4	3.6
别	村	108	17.6	6.5	2.8	11.1	2.8	28.7	43.5	4.6	9.3
	70万人以上	20	55.0	40.0	20.0	30.0	5.0	30.0	20.0	0.0	10.0
	20万人以上	98	40.8	11.2	14.3	37.8	4.1	53.1	10.2	3.1	5.1
人口規模別	10万人以上	134	29.9	9.0	11.9	28.4	7.5	50.0	24.6	3.0	0.0
模別	5万人以上	203	31.5	6.9	9.9	25.6	4.9	50.2	14.3	3.0	4.4
1,11	1万人以上	534	26.4	6.2	5.8	19.1	5.2	42.7	27.2	1.9	3.4
	1万人未満	294	16.3	4.1	1.4	10.9	2.7	33.0	42.5	4.8	6.1
	北海道	131	11.5	5.3	2.3	10.7	3.1	29.8	49.6	3.1	4.6
	東北	167	26.3	3.0	7.8	24.0	3.6	37.7	25.1	3.6	4.2
	関東	274	32.5	7.7	6.6	23.0	5.8	47.4	23.7	2.6	4.0
1.1	中部	243	30.0	7.0	7.0	20.6	3.7	49.0	21.4	2.9	3.3
地域別	近畿	147	24.5	12.2	11.6	23.8	4.8	46.3	22.4	3.4	5.4
万川	中国	79	27.8	3.8	3.8	19.0	2.5	35.4	31.6	3.8	3.8
	四国	56	21.4	7.1	8.9	16.1	7.1	44.6	28.6	3.6	3.6
	九州	165	29.1	7.9	6.7	21.8	4.8	43.0	26.1	1.2	3.6
	沖縄	21	23.8	9.5	9.5	23.8	23.8	42.9	23.8	4.8	4.8

19 小規模事業所古紙回収システム検討への関心

問 20 将来的に小規模事業所の古紙回収システムを検討することに関心がありますか。次の中から、該当する番号を 選んで下さい。

小規模事業所古紙回収システム検討への関心では、「取り組んでいないが、関心はある」が40.4%で最も高く、これに「わからない」(27.8%)、「関心はない」(18.6%)、「既に古紙回収システムを構築して実施している」(4.8%)、「その他」(2.7%)、「古紙回収システムの実施に向けて検討中」(2.4%)の順で続いている。

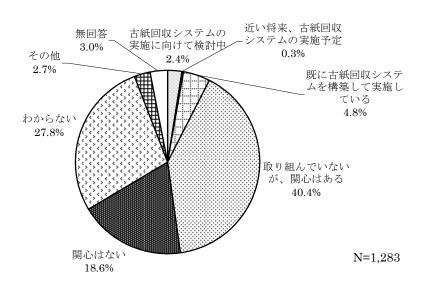


図 2.39 小規模事業所古紙回収システム検討への関心

- 市内の事業所を対象とした古紙回収システムである。「オフィス町内会」のネットワーク作りについて、県と協力連携しながら取り組んでいる。
- 事業系の古紙を行政が回収することは検討していない。
- 古紙回収事業に対する補助制度は整備したが、実績としてあがっていない。
- 排出者責任を徹底し、地方自治体(組合)施設への搬入出来ない法体制が必要。
- NPO 法人が実施している事業系・古紙回収システムを側面的に支援している。
- 一般廃棄物収集運搬許可業者が事業所の古紙回収に必要となる経費の一部を市が補助する事業系古紙回収モデル事業を実施している。
- ダンボールのみの回収に向けて検討中。
- 回収した古紙が有償で処理されるなら検討したい。

全体で最も回答が多かった「取り組んでいないが、関心はある」を属性別にみると、市区町村別では、「村」 (33.3%)、「市・区」(40.7%)、「町」(41.5%)の順で高くなっている。人口規模別では、「5万人以上」(45.8%) が最も高く、「1万人未満」(36.4%)が低かった。地域別では、「東北」(47.3%)が高く、「中国」(32.9%)、「北海道」(34.4%)が低くなっている。

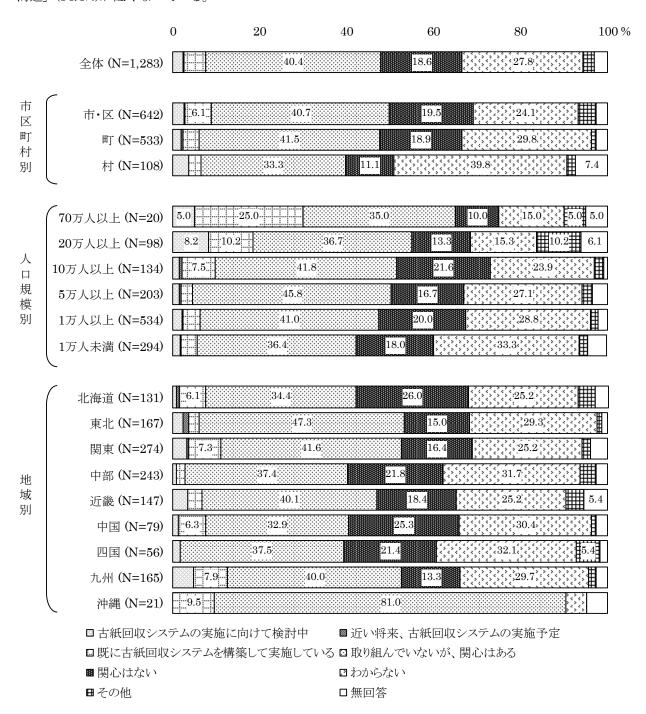


図 2.40 属性別の小規模事業所古紙回収システム検討への関心

20 ごみ処理体制

問21 ごみ処理はどのように行っていますか。次の中から、該当する番号を選んで下さい。

ごみ処理体制では、「近隣自治体と一部事務組合を設立して、共同で行っている」(55.4%)が半数以上を占めた。「独自に行っている」は33.9%であった。

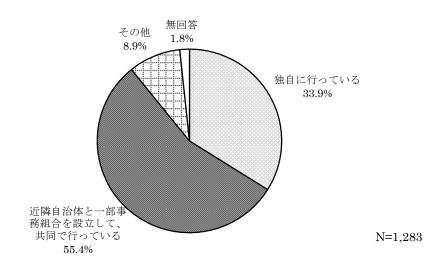
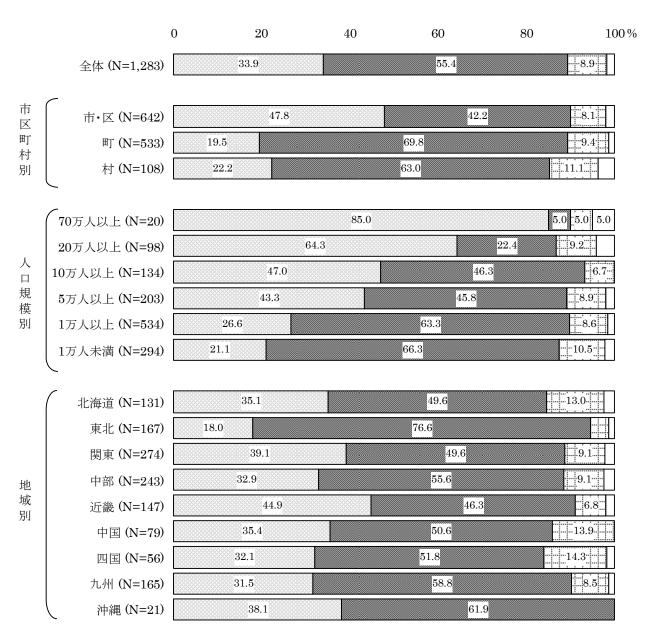


図 2.41 ごみ処理体制

- 可燃ごみの処理は広域連合、その他ごみは独自で処理。
- 現在、市独自の焼却処分場がなく、新焼却処分場が完成するまでの間、他市の処分場に処理をお願いしている。
- 合併により、独自処理の区域と共同処理の区域が存在している。
- 廃プラ・ペットボトルのみ4市で組合を設置して共同で処理。
- ごみの種類により、独自に処理しているものと、近隣自治体と一部事務組合を設立して共同で処理しているものがある。
- ◎ 収集は各自治体、焼却は広域連合、最終処分は各自治体。
- ◎ 産廃処理業者に委託している。

「近隣自治体と一部事務組合を設立して、共同で行っている」を属性別にみると、市区町村別では、「市・区」(42.2%)、「村」(63.0%)、「町」(69.8%)の順で高くなっている。地域別では、「東北」(76.6%)が高く、「近畿」(46.3%)が低くなっている。

一方、「独自に行っている」の市区町村別では、「町」(19.5%)、「村」(22.2%)、「市・区」(47.8%)の順で高くなっており、人口規模別では人口が大きくなると割合も高くなっている。



□独自に行っている ■近隣自治体と一部事務組合を設立して、共同で行っている □ その他 □無回答

図 2.42 属性別のごみ処理体制

21 ごみ組成調査の実施

問23 貴自治体または一部事務組合では、平成21年度にごみの組成調査を行いましたか。次の中から、該当する番号を選んで下さい。

ごみ組成調査の実施では、「行った」が51.6%、「行っていない」が41.6%であった。

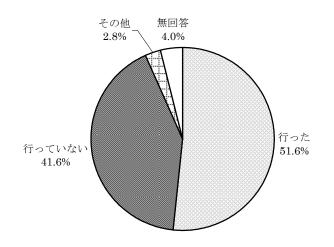
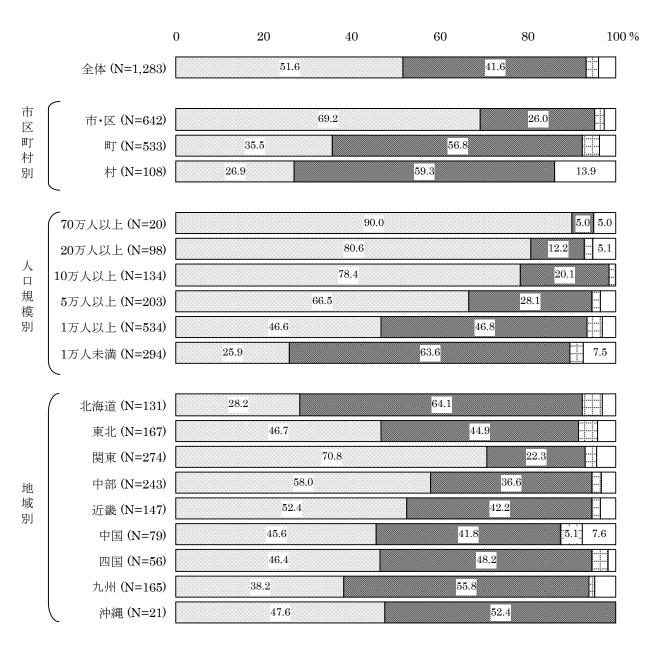


図 2.43 ごみ組成調査の実施

N=1,283

- アンケートによる調査を実施した。
- 委託先の企業にて実施。
- ごみの中間処理を委託している処理業者が行っている。
- 生ごみを焼却処理からたい肥化するため、生ごみのみ組成調査実施。
- 組成調査は実施しているが紙類単独の組成調査は行っていない。(紙布類として調査)
- 可燃の事務組合で処理しているため詳細不明。

ごみ組成調査を「行った」を属性別にみると、市区町村別では、「村」(26.9%)、「町」(35.5%)、「市・区」(69.2%)の順で高くなっている。地域別では、「関東」(70.8%)が高く、「北海道」(28.2%)が低くなっている。



□行った ■行っていない □その他 □無回答

図 2.44 属性別のごみ組成調査の実施

22 組成調査の対象ごみ

問24 問23で1を選択した自治体にお伺いします。組成調査の対象はどのごみですか。次の中から、該当する番号を選んで下さい。

問 23 で「行った」を回答した 662 件の組成調査の対象ごみは、「家庭ごみと事業系ごみの両方が混ざった ごみ」が 62.4%で高かった。「家庭ごみのみ」は 27.6%となっている。

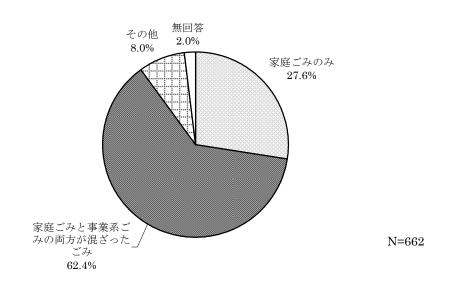
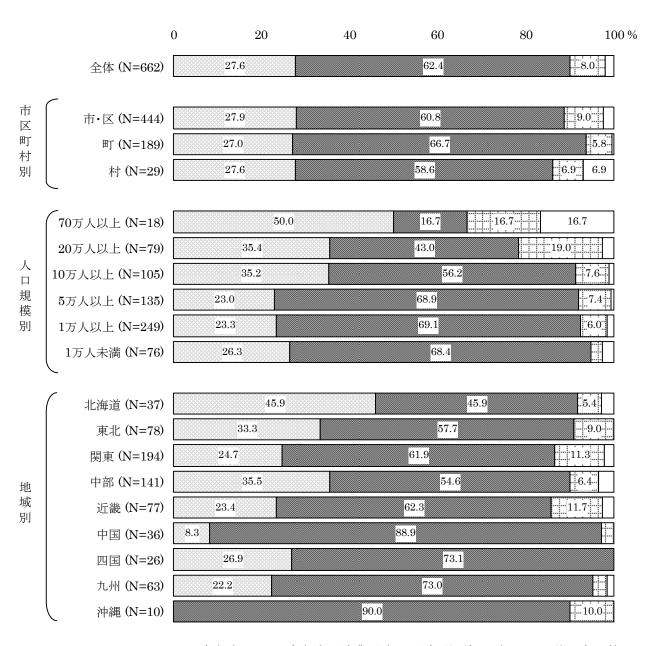


図 2.45 組成調査の対象ごみ

- ◎ 家庭ごみと事業系ごみについて別々に行った。
- 家庭ごみのみ、事業系ごみのみ、家庭ごみと事業系ごみの両方が混ざったごみの3種類。
- 事業系ごみのみ。
- 許可業者の搬入による事業系ごみ。

属性別では、「70 万人以上」を除くすべての属性で「家庭ごみと事業系ごみの両方が混ざったごみ」が高かった。

「家庭ごみのみ」を人口規模別でみると、「20万人以上」(35.4%)、「10万人以上」(35.2%)で高かった。地域別では、「中部」(35.5%)、「東北」(33.3%)で30%を上回っている。



□家庭ごみのみ ■家庭ごみと事業系ごみの両方が混ざったごみ ロその他 □無回答

図 2.46 属性別の組成調査の対象ごみ

23 紙ごみと再生可能な紙の割合

問25 問23で1を選択した自治体にお伺いします。可燃ごみを分母にして、その中に占める紙ごみと再生可能な紙の割合はどの程度でしょうか。平成21 年度最後に行った調査データを記入してください。紙ごみと再生可能な紙を分類していない場合は、紙ごみ(紙類)のみの割合で結構です。調査年月日、調査方法(乾ベース、湿ベース両方行っている場合は、乾ベースを選んで組成割合を記入)を回答してください。

【紙ごみの割合】								
回答件数(543件)								
上位 10	下位 10							
73.3%	4.8%							
72%	4.62%							
72%	4.5%							
71.3%	4.44%							
71%	4.13%							
70.27%	3.8%							
69.3%	● 3%							
68.9%	2.5%							
68.8%	1.89%							
68.3%	□ 1.87%							
平均	: 40.3%							

【再生可能な紙の割合】								
回答件数(129件)								
上位 10	下位 10							
◎ 56%	3.5%							
◎ 50%	2.8%							
◎ 50%	2.7%							
49%	1.74%							
47.5%	1.58%							
43%	1.5%							
42.27%	0.6%							
● 40.2%	0.55%							
40%	0.2%							
◎ 38%	0.2%							
平均	平均:15.9%							

N=662

【調査方法】

調査方法は、「乾ベース」が44.7%、「湿ベース」が28.7%であった。

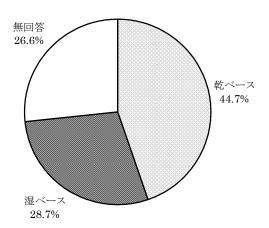
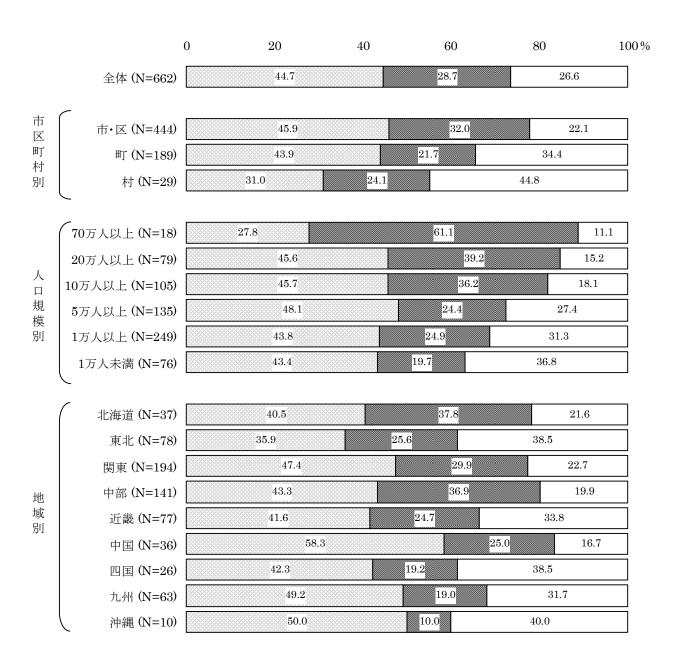


図 2.47 調査方法

^{※「}紙ごみの割合」について、回答の数値は、再生可能な紙を除いた紙ごみの割合を記入されている場合がある。

「乾ベース」について属性別にみると、市区町村では、「村」(31.0%)「町」(43.9%)、「市・区」(45.9%)の順で高くなっている。また地域別では、「九州」(49.2%)が高く、「東北」(35.9%)が低かった。



□乾ベース ■湿ベース □無回答

図2.48 属性の調査方法

24 家庭ごみ有料制の導入

問26 家庭ごみの有料制を導入していますか。次の中から、該当する番号を選んで下さい。また、導入している場合には、導入年(暦年)を記入してください。

家庭ごみ有料制の導入では、「導入している」が57.4%となっている。

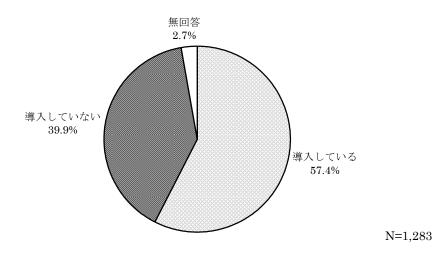
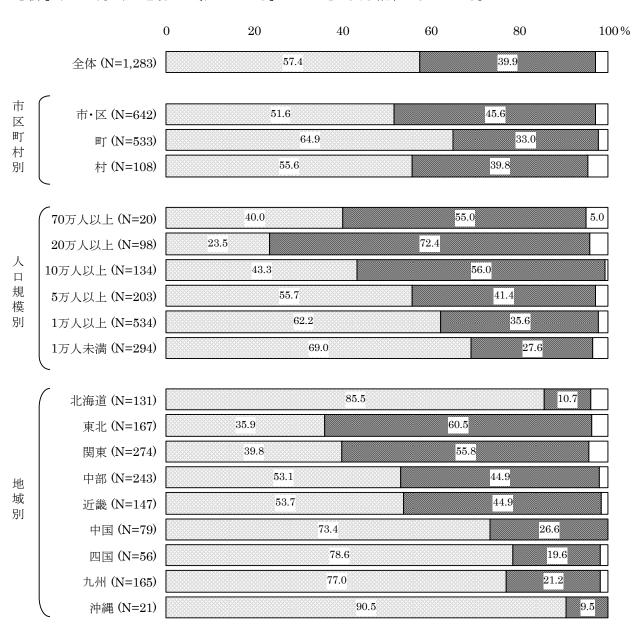


図 2.49 家庭ごみ有料制の導入

【導入年(暦年)】

- 					
導入年	件数	導入年	件数	導入年	件数
1953	1	1977	5	1995	29
1955	2	1978	2	1996	18
1960	1	1979	5	1997	26
1961	1	1980	3	1998	22
1963	1	1981	6	1999	23
1964	2	1982	3	2000	42
1965	1	1983	4	2001	24
1966	2	1984	2	2002	48
1968	2	1985	4	2003	45
1969	1	1986	6	2004	30
1970	8	1988	3	2005	58
1971	3	1989	4	2006	42
1972	15	1990	5	2007	23
1973	4	1991	6	2008	29
1974	11	1992	9	2009	19
1975	8	1993	7	2010	14
1976	6	1994	15		

「導入している」の属性別では、「市・区」(51.6%)、「村」(55.6%)、「町」(64.9%)の順で高くなっている。 人口規模別では、規模が小さくなるほど大きくなるという傾向を示している。地域別では、「東北」(35.9%)、 「関東」(39.8%)以外の地域で「導入している」が 50%を上回る結果となっている。



□ 導入している ■ 導入していない □ 無回答

図 2.50 属性の家庭ごみ有料制の導入

25 有料制の導入予定

問27 問26で2を選択した自治体にお伺いします。家庭ごみの有料制を導入する予定がありますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

問26で「導入していない」を回答した512件の家庭ごみの有料制の導入予定では、「導入の予定はない」が56.6%で最も高かった。また、「導入するかどうかを検討中である」は33.0%、「導入の予定がある」は5.3%であった。

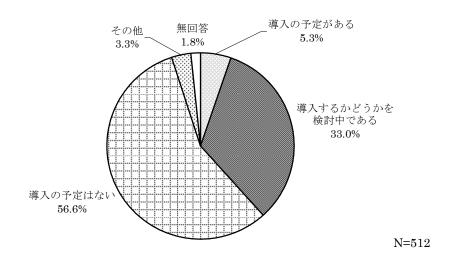


図 2.51 有料制の導入予定

【「その他」の主な記述内容】

- 現時点で情報収集にとどめており、今後検討する。
- 有料ありきではなく、どの方法がゴミの減量及び利益につながるか現在検討中。
- ◎ 今後のゴミ排出量による。
- 審議会より有料化の答申を受けたが導入を見送った。
- 広域行政組合側の提案はない。
- 将来的には導入。

【経年変化】

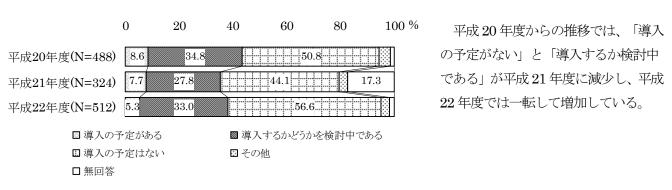
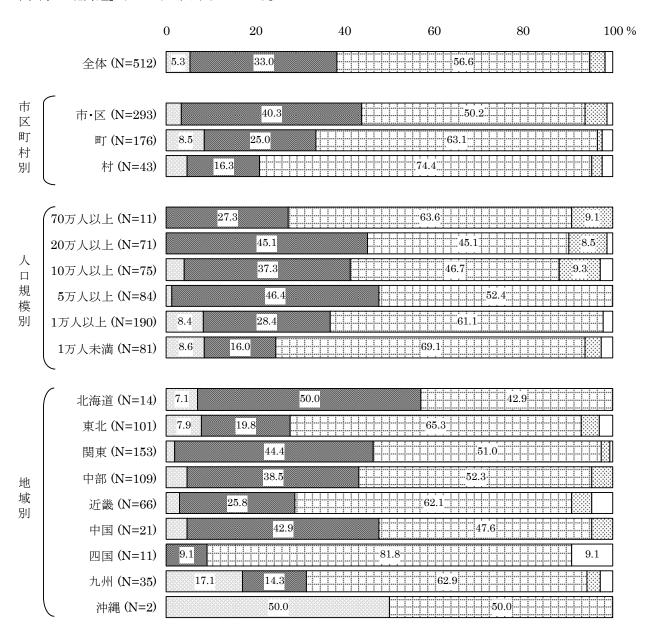


図 2.52 有料制の導入予定の経年変化

「導入の予定はない」の属性別では、「市・区」(50.2%)、「町」(63.1%)、「村」(74.4%)の順で高くなっている。人口規模別でも同じように、規模が小さくなるほど大きくなるという傾向を示しており、「20 万人以上」で 45.1%、「1 万人未満」では 69.1%となっている。地域別では、「東北」(65.3%)、「近畿」(62.1%)が高く、「北海道」(42.9%)が低くなっている。



□ 導入の予定がある ■ 導入するかどうかを検討中である □ 導入の予定はない □ その他 □ 無回答

図 2.53 属性別の有料制の導入予定

26 講師派遣事業の利用

問 28 財団法人古紙再生促進センターでは、毎年全国の自治体が企画する古紙回収をテーマとした研修会に講師(無償)を派遣する事業を行っています。こうした講師派遣事業を利用してみようと思いますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。

(財)古紙再生促進センターの講師派遣事業の利用については、「わからない」(61.7%)が最も高かった。 「利用してみようと思う」は12.5%という結果であった。

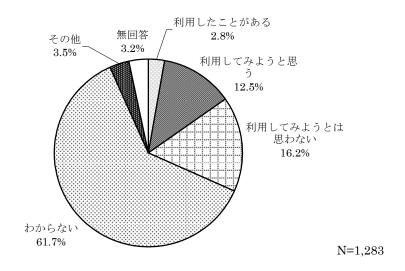
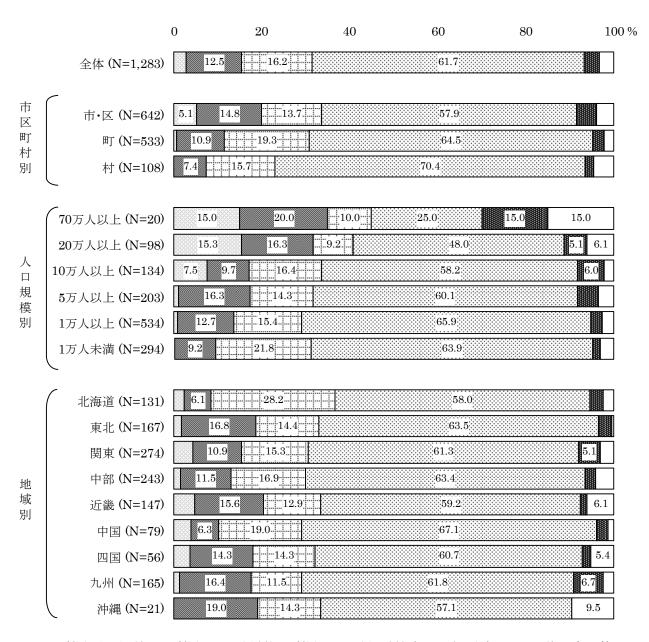


図2.54 講師派遣事業の利用

- 研修会の予定がない。
- 分別品目を追加する際には検討したい。
- 事業の詳細が分からないので回答できない。
- 市民団体が貴センターの関係者に講師をお願いしている。(市は共催)
- 実際にそのような研修会を開くのであれば、利用を検討したい。
- 促進センターでの分類と多少異なる分別を行っているため、講演の内容の検討が必要になる。
- リサイクルプラザなどの啓発施設用の DVD がよい。

「利用してみようと思う」を属性別にみると、市区町村別では、「村」(7.4%)、「町」(10.9%)、「市・区」(14.8%)の順で高くなっている。人口規模別では、「20万人以上」と「5万人以上」がそれぞれ16.3%と高くなっているのに対し、「1万人未満」で9.2%と低くなっている。地域別では、「東北」(16.8%)、「九州」(16.4%)が高く、「北海道」(6.1%)、「中国」(6.3%)が低かった。



□利用したことがある ■利用してみようと思う □利用してみようとは思わない □わからない ■その他 □無回答

図 2.55 属性別の講師派遣事業の利用

27 講師派遣事業を希望する研修会の対象者

問 29 問 28 で 1、2 を選択した自治体にお伺いします。希望する研修会の対象者は、次のうちどれですか。該当する番号を選んでください。(複数回答)

問 28 で「利用したことがある」「利用してみようと思う」を回答した 197 件の講師派遣事業を希望する研修会の対象者は、「住民向け」が 56.3%で最も高かった。これに「児童・生徒向け」(31.0%)、「事業者向け」(30.5%)が 30%以上で続いている。

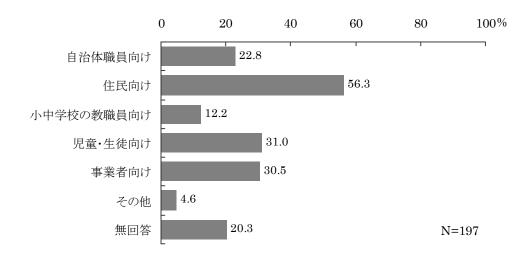


図 2.56 講師派遣事業を希望する研修会の対象者

- ●市で委嘱しているごみ減量推進員。
- ●ごみ減量化・資源化を進めるため、4Rの推進を市民に広く広報・啓発する任意団体。
- ◎減量推進員、多量排出事業者廃棄物管理責任者。
- ●集団資源回収団体向け。

基数(N値)が197件と少ないことから、属性別の傾向を把握することはできなかった。

表 2.14 属性別の講師派遣事業を希望する研修会の対象者

(%)

	属性	件数	自治体職	住民向け	小中学校	児童・生	事業者向	その他	(%) 無回答
	/内1上	(N)	員向け		の教職員	徒向け	サ来目的	CANIE	WILL I
		(= ")	241 317		向け	/Cl 31/	.,		
全体		197	22.8	56.3	12.2	31.0	30.5	4.6	20.3
市	市・区	128	21.1	57.0	9.4	28.1	34.4	6.3	18.8
市区町村別	町	61	23.0	52.5	16.4	32.8	24.6	1.6	24.6
別	村	8	50.0	75.0	25.0	62.5	12.5	0.0	12.5
	70万人以上	7	14.3	28.6	0.0	14.3	28.6	14.3	42.9
	20万人以上	31	9.7	38.7	12.9	19.4	41.9	6.5	25.8
人日	10万人以上	23	4.3	52.2	8.7	21.7	39.1	8.7	26.1
人口規模別	5万人以上	35	31.4	77.1	2.9	34.3	25.7	8.6	5.7
万·J	1万人以上	73	28.8	56.2	17.8	35.6	27.4	1.4	21.9
	1万人未満	28	28.6	60.7	14.3	39.3	25.0	0.0	17.9
	北海道	11	18.2	63.6	18.2	27.3	45.5	0.0	0.0
	東北	31	22.6	64.5	9.7	32.3	32.3	6.5	25.8
	関東	42	19.0	42.9	9.5	16.7	33.3	7.1	31.0
ᅫ	中部	32	18.8	71.9	12.5	34.4	15.6	3.1	9.4
地域別	近畿	30	20.0	43.3	10.0	36.7	26.7	6.7	33.3
73,1	中国	8	25.0	50.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	四国	10	30.0	40.0	0.0	30.0	10.0	10.0	30.0
	九州	29	31.0	65.5	17.2	31.0	37.9	0.0	10.3
	沖縄	4	50.0	75.0	25.0	75.0	50.0	0.0	0.0

28 研修会制度を希望しようと思う背景

問30 問29に回答した自治体にお伺いします。研修会制度を希望しようと思う背景は何ですか。下記にその目的・ 背景などを記述してください。

研修会制度を希望しようと思う目的・背景は、つぎのとおりである。

- 燃やせるごみのなかに、資源として活用できる古紙が含まれていることから、ごみの減量化・再資源化を推進するために、一般家庭および事業所に対し古紙のリサイクルについて周知啓発するために利用したい。
- ◎ 幅広い知識を持った専門職員から具体的な事例に沿った説明や助言を受けられるため。
- 当市はリサイクル率が低く、リサイクル率を向上させるためにも、可燃ごみの中に混じっている紙ごみの分別 の徹底・雑誌・その他の紙について市民からの問い合わせも多く、一般市民に向けて分かりやすい研修会を行い、啓発の一環としたい。
- リサイクル可能な紙類の分別促進のため、市民や事業者に対する啓発の一環として利用したい。
- 家庭・職場における分別をより進めることにより、焼却ごみの減量化が期待される。
- 「リサイクルできる紙ごみと再生可能な紙類」と、「リサイクルできない紙類」を学んでもらうことで、分別 排出の徹底を子供のうちから実践できる啓発の一環としたい。
- 燃やせるごみを減らす目的と資源化への積極的な意識の向上を目指すため。
- 地区の環境美化等に携わる役員の啓発と理解を深めるため。
- 燃えるごみに含まれる古紙の排出量を減らし、古紙の回収量をあげるため、市民に対して啓発を行いたい
- 住民向けの古紙回収(雑紙)を推進し、ごみ減量の啓発の一環として利用したい。
- 回収された古紙の再生システムを理解することで分別意識を図る。
- 環境教育の一環として利用したい。
- 本市では、古紙の資源化に力を入れており、当時は、特に事業系の古紙の分別が進んでいなかったため。
- 古紙回収のリサイクルの仕組みを講演いただき、啓発活動に役立てたい。
- 可燃ごみの中に再資源化可能な紙がまだまだ含まれているため。
- 可燃ごみにおける紙類の割合が高いという組成調査の結果から、紙ごみ排出量削減の啓発に取り組みたい。
- 古紙のリサイクル方法や今後の動向など、最新の情報が得られ、行政と事業者の両方に役立つため。
- 集団回収による古紙回収量増へ向けた住民への啓発の一環としたい。
- 事業者向けの古紙回収システムを研究したい。
- 紙ごみの減量施策の一環として。
- 研修会、講座を職員が行っているがマンネリ化であり、講師とともに実施すれば資源ゴミ(紙類)の回収率が上がると思われる。
- 古紙回収システムをよく理解していただき、より一層古紙の回収率(リサイクル率)を上げるため。
- 可燃ごみ排出量の削減を目指し、市民向けに古紙回収の徹底を図りたい。
- 資源物回収のマンネリ化の打破、紙類の分別を軸にごみの分別の周知を図りたい。
- エコドームでの資源回収の研修における啓発の一環として利用したい。
- 可燃ゴミの中に出される紙ゴミの量が減らないので啓発の一環として利用したい。
- 焼却ゴミの減量、再生可能な古紙の回収のための啓発の一環として。
- 全国自治体の古紙回収の実態やシステムについて把握する為に派遣を依頼したいが、まず、古紙回収の研修会から検討したい。
- 一定量を排出する事業者へは、行政非関与の処理ルートの利用を徹底したい。また、古紙の分別を契機に事業 所ごみ全体の減量、再資源化への意識拡大を狙いたい。
- 紙のリサイクルの現状や、古紙の回収・利用製品の利用促進の必要性などを学び、市民・事業者・市が協働して、さらにごみの減量化と再資源化の構築に向け取り組むため。
- 正しい分別収集を推進するため。児童、子供たちに環境に対する分別収集の大切さを理解してもらい、ごみ減量化の意識を持ってもらうため。
- 住民へのごみ分別出前講座や児童生徒を対象にした環境学習など啓発の一環として利用したい。

- リサイクル可能な紙類(特に雑紙類)の排出量、リサイクル率が良くないので、それらの改善に利用したい。
- 紙のリサイクルに興味を持ってもらい、分別排出の動機付けとなるような研修を実施していただきたい。
- 平成23年度の「雑紙」分別区分の実施に向けて、廃棄物減量等推進員のみなさんに推進員研修会で雑紙についての知識を深めてもらいたいので。
- 一般家庭及び事業所から排出される燃やすゴミの中の紙類が減らないので、啓発の一環としたい。
- 資源回収制度の普及とリサイクル運動推進のため。
- 依然として、可燃ごみに紙箱を入れて出される市民が多いため、啓発の一環として利用できれば。
- 地元市役所及び出先機関等から排出されるオフィスペーパーを回収している。今後、学校等へもお願いする予定である。また、事業所へも古紙回収システムをお願いしたい。古紙学習において啓発の一環としても利用したい。
- ごみの減量化のためには可燃ごみに混入している紙類を資源として適正に処理するよう周知・啓発が必要であるため。
- 可燃ごみに紙箱が多く排出されていることから研修会を通し、古紙リサイクルの必要性などを大人はもちろん 低年齢層からの意識付けとして利用したい。
- 地域での啓発活動に生かせるように研修会を利用したい。
- 古紙再生現場(トイレットペーパーのリサイクル工場)などの住民向けの体験コーナーは反響が良く、身近な生活必需品であるがゆえに関心度は高い。講演を通じて更なる啓発を図りたい。
- 区のリサイクル推進員委嘱状交付式記念講演において、古紙回収量の状況や業界の課題などをお聞きしたい。
- ◎ 燃やすごみに混入している資源となり得る紙の量が多いため、啓発の一環として利用したい。
- 古紙のリサイクル率を上げるためにも、いろいろな自治体や事業者に回収の重要性を認識してもらうため。
- 現在古紙回収システムは実施していないが、排出量の減量には必要不可欠なことであり、住民へのPRのため。
- 集団資源回収量の増加を図るため、古紙の分別回収、再牛利用の内容を理解してもらう。
- 全国的な状況等を踏まえたうえで、研修先となる自治体と比較をしながら紙ごみの分別徹底への啓発として活用できそうであるから
- 紙ごみの排出量が減らないので、啓発の一環として利用したい。
- 燃やせるごみの中に、資源として回収できる紙類が混入している。燃やせるごみの減量とリサイクルの啓発の 一環として検討したい。
- ミックスペーパーの収集を始めたが、なかなか普及しないため。
- 今当町で、紙ゴミ資源化に取り組んでおり、特に雑紙のリサイクルを UP させるべく口コミ等により意識を高めている状況であり、住民向け啓発の一環として利用したい。
- 可燃に回ってしまう古紙類が多く、住民に対する啓発の一環として利用したい。
- 可燃ごみ(紙ごみ)の排出量が減らないので、啓発の一環として利用。
- 分別を推進するためには、家庭における分別が重要であり、子供たちの意識を高めることが効果的であると考える。
- 現在小学校で環境学習が行われており、我々が考える以上に子供達の環境やごみ分別に関する知識は大きい。 また次世代を担う子供達に研修を受けてもらうことで、子供達の保護者も関心を持ってくれる。子供達の学習 とごみ減量の啓発の一環として利用したい。
- ①紙ゴミの排出量が減らないので、啓発研修としたいから。②紙ゴミの一層の集積と、分別や処理の現状を研修することによって、紙ゴミリサイクルへの関心と知識をより高めていただきたいから。
- 可燃ゴミの中の紙類の割合が多いので、住民への啓発に利用したい。
- ◎ 自治体職員、児童たちに古紙回収システムの内容を知ってもらうため。
- 紙の分類が難しく、再資源化可能な紙が分かりにくい。問い合わせが多いが、正確に答えにくい。
- ごみの減量化、資源の有効利用、環境問題などから紙のリサイクルに積極的に取り組むと同時に啓発の一環として利用したい。

29 有効な広報支援ツール

問31 財団法人古紙再生促進センターでは、古紙回収に関するポスターや小冊子などを作成し、広く配布しています。 自治体のみなさんのアイデアを参考にして、こうした活動を行っていきたいと考えています。どのような広報支援 ツールが有効だと思いますか。次のうちから、有効だと思うツールをいくつでも選んで、〇をつけてください。 (複数回答)

有効な広報支援ツールでは、「まんが冊子(子供向け)」(42.4%)が最も高く、これに「パンフレット(詳細な説明冊子)」(37.1%)、「まんが冊子(消費者向け)」(34.6%)、「リーフレット」(34.1%)が30%以上で続いている。

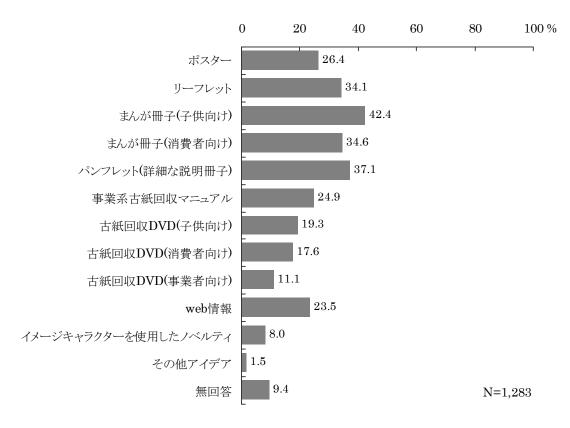


図 2.57 有効な広報支援ツール

【「その他」の主な記述内容】

- DVD と同じ内容を Web で閲覧、視聴できるとよい。まんがやパンフレット等をダウンロードできるとよい。 Web で分別ゲームなどのコンテンツがあるとよい(特に、その他の紙や雑紙の分別に特化したコンテンツ、また、最初に市町村を選ぶことにより、それぞれに市町村の紙の分別区分に対応できるようなコンテンツが良い)。
- 利用後廃棄物とならない物で。
- TV コマーシャル、ラジオコマーシャルがよい。
- 自治体毎に取り扱いが違うので、統一したものは不要。
- 古紙回収用の紙袋を作成し、袋の表面に古紙回収に関する情報を印刷し、市民へ配布するようにしたら良いのではと思います。
- Web から動画などダウンロードし活用できるものがいい。紙はゴミになるのでNG。
- 周知を図る上で、現在発行されている広報支援ツールの電子データを自由に使用できる権利があると、町内の 説明会などで利用しやすい。
- ポスター、リーフレットは各自治体によって事情が異なるため紙資源の無駄が発生しやすいため、Web 情報から様々なリーフレットなどがダウンロードできたり、資源の無駄にならない DVD など再生できる物の貸し出し又は配布をお願いしたい。

【属性別の傾向】

全体で回答の多かった「まんが冊子(子供向け)」を属性別にみると、人口規模別では、「10 万人以上」と「5 万人以上」が 49.3%で高く、「1 万人未満」(35.0%)が低くなっている。地域別では、「関東」(47.4%)が高く、「北海道」(32.8%)が低かった。

表 2.15 属性別の有効な広報支援ツール

(%)

	属性	件数 (N)	ポスター	リーフレット	まんが冊子(子供向け)	まんが冊子(消費者向け)	冊子) (詳細な説明	事業系古紙回収マニュアル	古紙回収 DVD(子供向け)	古紙回収 DVD(消費者向け)	古紙回収 DVD(事業者向け)	web 情報	用したノベルティイメージキャラクターを使	その他アイデア	無回答
全体		1,283	26.4	34.1	42.4	34.6	37.1	24.9	19.3	17.6	11.1	23.5	8.0	1.5	9.4
市区	市・区	642	28.3	35.4	45.8	35.8	38.8	28.2	24.3	21.7	15.9	25.5	9.2	1.4	7.2
市区町村別	町	533	24.0	33.0	40.0	33.6	36.8	21.8	14.6	13.3	5.6	22.0	6.8	1.3	10.3
別	村	108	26.9	32.4	34.3	32.4	28.7	20.4	12.0	14.8	10.2	19.4	7.4	2.8	18.5
	70万人以上	20	50.0	50.0	40.0	40.0	35.0	45.0	40.0	25.0	30.0	45.0	15.0	0.0	5.0
	20万人以上	98	34.7	50.0	46.9	31.6	37.8	48.0	27.6	31.6	28.6	34.7	11.2	0.0	4.1
人口規模別	10万人以上	134	30.6	38.1	49.3	41.8	37.3	26.9	23.9	20.9	14.2	29.1	9.7	1.5	9.0
模別	5万人以上	203	27.6	32.5	49.3	36.0	37.9	24.1	24.1	17.7	11.3	20.7	6.9	2.5	9.4
/3,	1万人以上	534	23.2	32.0	41.4	34.5	37.3	21.5	16.5	15.7	8.4	21.3	8.4	0.6	9.0
	1万人未満	294	25.2	31.0	35.0	31.3	36.1	21.4	14.6	14.3	7.5	21.8	5.8	3.1	12.6
	北海道	131	23.7	29.8	32.8	32.1	40.5	19.8	11.5	13.7	6.1	29.8	5.3	0.8	10.7
	東北	167	25.7	32.9	43.7	32.3	33.5	22.2	22.2	22.2	12.0	24.0	8.4	3.0	6.6
	関東	274	28.5	40.9	47.4	39.4	35.4	27.4	19.3	18.6	11.3	25.9	8.8	1.1	8.4
Lile	中部	243	18.1	33.7	45.3	37.9	39.5	27.6	21.0	16.5	10.7	20.6	7.4	0.4	12.3
地域別	近畿	147	32.7	29.9	39.5	34.0	38.1	24.5	18.4	20.4	14.3	20.4	8.8	0.7	8.2
נים	中国	79	25.3	26.6	38.0	26.6	35.4	24.1	17.7	15.2	11.4	26.6	10.1	2.5	6.3
	四国	56	35.7	35.7	37.5	25.0	41.1	12.5	25.0	16.1	7.1	17.9	5.4	1.8	8.9
	九州	165	27.3	32.7	41.8	32.1	35.2	26.7	18.8	15.2	12.1	21.2	7.3	3.0	11.5
	沖縄	21	47.6	52.4	47.6	47.6	42.9	38.1	23.8	19.0	19.0	28.6	19.0	0.0	9.5

30 意見交換会の関心

問32 最近、古紙回収の品目に雑がみを加える傾向が増えていることやアジア諸国への輸出量が大きく伸びてくるなど、古紙を取り巻く環境が変化してきています。こうした状況の変化を踏まえて、当センターでは、紙類の資源化、古紙の安定流通・利用促進を主テーマにして、自治体、回収業者、古紙問屋、製紙メーカーなどを参加者とする地域ごとの意見交換会を検討しています。このような意見交換会について、ご意見をお聞かせ下さい。

意見交換会の関心は、「関心がある」が 47.9%で最も高く、「非常に関心がある」(2.1%)を合わせると半数の自治体が関心を示している。これに「あまり関心はない」(33.1%)、「関心はない」(6.1%)、「その他」(1.5%)が続いている。

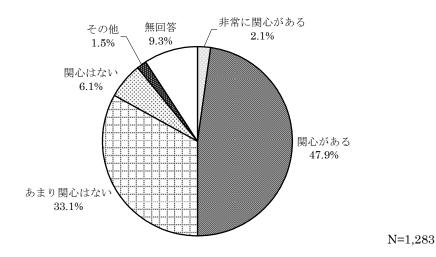


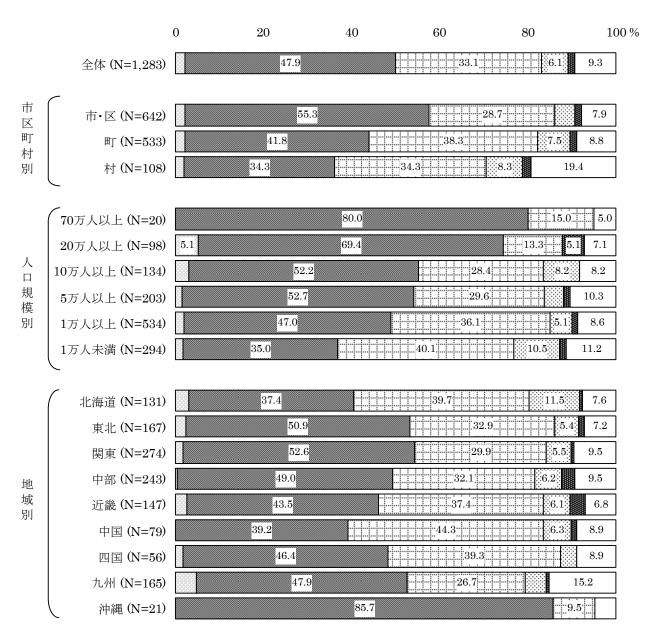
図 2.58 意見交換会の関心

【「その他」の主な記述内容】

- ◎ 複合素材への対処法や、再生技術の進歩など引き続き啓発に力を入れていただきたい。
- 古紙再生促進センターの講演会等があれば、話を聞いてみたい。
- 市民、事業者向け研修会の方に関心がある。
- 市民が興味をもつような意見交換会にしたほうが良い。
- テーマには興味があるので情報提供をお願いしたい。
- 関心はありますが、職員が少なく参加できにくい。
- 焼却処分場における、最低限の可燃物の確保という観点を踏まえると、雑がみの追加は難しいと考えられるため、関心があるとは言えない。

【属性別の傾向】

「関心がある」を属性別にみると、市区町村別では、「村」(34.3%)、「町」(41.8%)、「市・区」(55.3%)の順で高くなっている。人口規模別では、規模が大きいほど割合が高い傾向となっており、「20万人以上」で69.4%と高いのに対し、「1万人未満」で35.0%と低かった。地域別では、「関東」(52.6%)が高く、「北海道」(37.4%)、「中国」(39.2%)が低かった。



□非常に関心がある ■ 関心がある □ あまり関心はない □ 関心はない ■ その他 □ 無回答

図 2.59 属性別の意見交換会の関心

31 自由意見

問33 財団法人古紙再生促進センターや古紙関連業界に対して、また、紙リサイクル全般についてのご意見・ご要望等がありましたら、以下に記述して下さい。

- 地球温暖化防止を進めていく中で、「紙のリサイクル」はどれくらい有効な手段なのか?環境配慮の視点から、紙リサイクルを推進するべきだという結果など報告や情報を流し、まさに、古紙リサイクルこそが、必要だということに結びつくような確実なデータがほしい。本市では、ごみ減量化・資源化・分別の質の向上に取り組んでいる。その中で、住民説明会では、必ず紙のリサイクルの話しをし、雑がみ回収を呼びかけている為、確実な情報がいただきたい。
- 本市では、毎年度6月中旬に廃棄物減量等推進員説明会を実施しており、平成21年度は財団法人古紙再生促進センターの「紙リサイクル(きちんと分けて、また会いたいね)」を説明会資料として活用しました。
- 市町村は、古紙の持去りに苦慮している。古紙問屋筋において買い取りの際、違法収集の古紙の買い取り拒否等排除対策をお願いしたい。
- 組成の中で、紙類の組成が高い理由につきましては、組合ではプラスチック製品全般をプラスチック類として 回収しているため。
- 古紙再生技術の向上に伴い、雑紙やシュレッダーなど資源対象品が増えることはよいことであるが、これらを 安定継続して流通させることが必要である。
- 古紙(資源)回収は行政が対応するものではなく、リサイクル業務を対応する民間企業に委ねた方が、リサイクルループがきちんと確立されると考えます。市場価格変動の影響を受けないリサイクルループの仕組み作りが 急務だと考えます。
- 分別排出における啓発事業に活用可能な素材(リーフレットや映像など)の提供をお願いしたい。
- 問10にあった捺染紙など禁忌品となるものを製作させないシステム作りが必要。
- 古紙の行政回収、集団回収で、回収量が増えた対策・事例があったら教えてほしい。
- ●紙ごみ減量の啓発。
- ●現在、製紙技術の発達により、これまでダメだったものも紙リサイクルが可能になってきているようですが、 業界としてもテレビ CM 等で積極的に PR してほしい。
- 紙製容器包装のマーク=「古紙で再生できる」と勘違いする市民が多く困っている。古紙再生可能のマークを 作るか、紙製容器包装を見直してほしい。
- 雑古紙の禁忌品について広く周知してほしい。また容器包装を含めリサイクルできる紙、できない紙の区別が 一目で判るよう識別表示してほしい。
- 紙製容器包装マークとは別に、雑がみマークを作って周知してはどうか。
- 個人情報や機密文書の紙をシュレッダーにかけなくても、コピー機にかけると白い紙に再生するマシンの紹介等、業界(紙業)が知る情報(業界紙)を収集し、自治体に紹介してほしい。
- 更に一層、行政との連携による事業者へのリサイクルの啓発を推進していきたい。市民への配布用にパンフレット類をいくつか恵与していただきたい。
- 雑紙として回収可能なもの、禁忌品として取り扱えないものなどの具体例が分かるもの。
- 本市は、古紙回収に関しては後進地であると思います。近隣の市町の動向を見据えながら考えていきたいと思います。
- 啓発資料を特に参考にさせていただいております。今後とも宜しくお願いいたします。
- オフィス用紙(コピー、プリンター)のリサイクル機新製品が出ましたので、是非!調査研究をお願いしたい。
- ◎ 「雑がみ」の回収促進に努めているが、対象物が「その他紙製容器包装」とは異なるため住民への周知に苦慮している。
- 紙のリサイクルにはまだまだ取り組みを拡大すべき余地があると感じる。
- さまざまな情報提供を頂きありがとうございます。
- アンケートの主旨がわかりにくい。次回から分かりやすくしてほしい。

- 地域ごとの適正な市場価格が分かりにくい。集団回収をしている町内会等に対して、行政からの補助金の対象となることを理由に0円回収をしている業者も見られる。業界としての情報公開がもっとあっても良いのではないか。
- 当県では、かなりの量の印刷物を発行しているが、市では使いきれずに捨てることもよくあります。無駄な量の削減について呼びかけていってほしい。
- リサイクルでは手間も費用もかかります。また、住民の協力も必要です。周知、広報してほしい。
- (財)古紙再生促進センター発行のパンフレット(古紙の種類、禁忌品について)等をいつも活用させていただいております。新しいツールを作成されましたら、ご送付していただくようお願いいたします。
- 各方面からアンケートが多く困っており、今後は回答するしないを選んで対応したいので、回答しないことがあるかもしれませんが、ご了承ください。
- 紙リサイクルマークについて、紙から紙へリサイクルするものと、それ以外へリサイクルするものとの標記を変えて欲しい。
- リサイクルに回せるシュレッダーの開発。
- 古紙のリサイクル率は九割を超えており、さらなる啓発の必要性は感じないが区民からの要望である抜き取り 業者対策を業界としても各自治体に協力してほしいと考える。回収元の不明なものの受入を拒否するような体 制作りを行ってほしいと考える。
- 雑紙と資源用紙類との違いをもう少し詳しく分かるような資料があればよい。
- リサイクルに行政経費がかかりすぎる。
- 小規模自治体の取り組み事例の紹介。
- 人口が少ないので、紙類の細分化が非効率的な部分がある。現在の4区分で当分はいきたい。
- パンフレット等、無駄な紙が多く使われている現代。一つのものに集約して啓発活動を行うのも紙減量につながると思う。再利用もだが、減量する意識が大切では。
- リーフレット等を送付していただいているが、部数が中途半端です。
- 一部事務組合にて実施しているため、詳細については把握していないところがありますので申し添えます。
- 資源ごみを行政回収、集団回収に出すのではなく、ちり紙交換などの業者へ出されてしまうため、資源ごみの 回収量がなかなか増加しない。それは、資源ごみが町の財源や各集団回収の活動資金となっていることが周知 されていない可能性があるので、町としても財団法人としても様々な方法で住民周知していかなくてはならな いと思う。
- 子供向けまんが冊子など、サンプル1部をお送りいただき、必要なときに必要な部数いただけると、無駄なく 有効に使えるかと思います。
- 古紙回収については、一部事務組合が担当しているため、細かい設問に対応できず、申し訳ありません。ただ、 古紙回収の必要性は十分に承知しているつもりですので、何か協力できることがあればと考えています。
- リサイクルのためのリサイクルにならないように検証が必要。リサイクルコストが負担である。
- 啓発・普及活動を、もっと積極的に行ってほしい。
- 一部で始まっている LL 紙パックの回収・リサイクルシステムを全国的に普及させてほしい。
- 禁忌品混入→再生紙質の低下、再生紙質の向上→回収量の低下、両立は難しく悩むところではあるが、こうした極論的なものを示していただいたほうが、自治体としては事業展開しやすい。
- 本町では、雑がみは可燃ごみに分類され、住民の中でも燃やすものという意識が定着してしまっている。他方で、従来から古紙回収も実施されているので、もっと紙の再資源化の重要性を周知させたい。
- 住民がもっと簡単に分別できるような社会システムを構築する必要があると思う。
- 調査が毎年実施されるが、国・県も同様な調査がある。2,3年に1回に簡略できないか?
- 昨年実施された、2による事業者向けの啓発研修会は意義があったように思います。講師も楽しく、解りやすく説明してくださったので、とてもよかった。しっかり、メディアと協力して実施すれば広報・啓発に資することができると思う。
- 事業所に対し、地元で活動している資源物回収団体への資源物提供なども含む、紙ごみの減量化の推進の一環として利用したい。

- 地球温暖化(木材伐採)との関連も必要ではないか?
- 機密文書等のように有価物とならない紙類についても、古紙再生利用できるため、専ら物扱い処理ができるような制度の整備が必要。
- 貴センターや環境系団体のリーフレット・ポスター・冊子は他と比べ異常に多いことにお気づきでしょうか。 住民からムダの指摘も多く、実を得た啓発を検討していただきたい。このような調査にしても、全市町ではな く、抽出市町に足でヒアリングするほうが、真の調査ができるのではないでしょうか?
- 離島ゆえに輸送コストがネック等になっている。他離島情報を貴HP等に掲載してほしい。
- 忙しいので毎回のアンケートはやめてほしい。時間の無駄。
- 離島における地域的制約(島内にリサイクル業者が無い。海上輸送コストが高い。中間処理施設が無い。)この様な問題解決の調査研究を行っていただきたい。日本は島国でありながら、ほとんどの施策が内地(本道)を基準とした考えで出来上がっている。離島地域のことを考慮した施策等が無いため、離島はいつでも内地より遅れをとってきた。古紙におけるリサイクルもそうであり、社会の動きが強くリサイクルを望んでも、そうできない現実を抱えている。特に海上輸送コストの減免や受け入れ先等の確保に力を入れていただきたい。
- 紙リサイクル全般の情報提供を積極的に行ってほしい。
- センターから冊子、パンフレットの配布を受けることがあるが、回覧等で配布するには部数が少なく、せっかくの参考パンフレットも配布できず苦慮しています。配布前に必要部数の確認をいただければありがたいです。また、こちらでの必要部数が発送不可能と言うことであれば問31その他記入欄に記述した方式も考えていただきたい。
- 禁忌品の詳細な具体例があればと思います(一般の方にもわかりやすいもの)。
- 貴団体の活動に期待し、取り組みからリサイクルが進み、「ストップ地球温暖化!」がなんとか間に合ってスピードが緩むように、更にがんばっていただきたい。リサイクルはもちろんだが、森林資源の枯渇関係の広報などにも取り組んでほしい。
- 山間へき地まで持ち去りに来てくれたら行政として今は支払っているので助かる。買取してくれるならステーション方式で行政も協力します。
- 注: 自由意見では、各設問の選択についての補足説明等は省略した。

2.3 属性別の一人あたりの古紙回収量

問2 平成21 年度に貴自治体の古紙回収システム※を通じて回収された古紙の量は何トンですか。回収システムごとに、品目ごと(計量)の回収量を記入してください。品目ごとの内訳がわからない場合は、総量(合計)のみで結構です。 雑がみを雑誌などの品目に含めて回収し、雑がみ単独の回収量を計量していない場合は、雑誌など該当する品目の回収量を記入してください。

【古紙(全体)】

今回の調査で自治体が関与している古紙回収システムを通じて回収された年間古紙回収量について、1,241 件の自治体から回答があった。この回収量は、集団回収、行政回収、拠点回収、中間処理での選別回収など、 自治体によって回収施策が異なることや、家庭のみでなく事業所も古紙回収の対象としていることなどに留意 する必要がある。

このデータを使用して、それぞれの自治体の人口一人あたりの回収量(原単位)を算出し、平均値を算出すると 31.29kg/年・人という結果であった。

市区町村別の住民一人あたりの古紙回収量をみると、平均値では「市」が 32.59kg/人・年、「区」が 44.17kg/人・年、「町」が 29.31kg/人・年、「村」が 30.73kg/人・年となっている。

			조조 2.10 기년	と回うこと	めいこうりしたい	土沙川以里			
	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	11111111111111111111111111111111111111	行安义	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	1,241	86.38	0.09	31.29	627	50.5	614	49.5
市	市	611	78.39	0.48	32.59	316	51.7	295	48.3
区町	区	21	64.73	24.89	44.17	12	57.1	9	42.9
村別	町	510	86.38	0.09	29.31	245	48.0	265	52.0
別	村	99	84.99	0.14	30.73	47	47.5	52	52.5

表 2.16 市区町村別の一人あたりの古紙(全体)回収量

± 0.15	人口規模別の一人	しちたいか	+41/~/+/	_
表 2.17		A ADI V 1(1)	一般化工1水川川以	幂
1C 4.11				ᆂ

	公立:17人口が前来3500 人のりこうのう口間以上下が日本皇										
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率		
	八口/允快	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)		
	合計	1,241	86.38	0.09	31.29	627	50.5	614	49.5		
	70万人以上	19	53.66	10.58	34.18	10	52.6	9	47.4		
人	20万人以上	95	72.30	2.50	35.71	48	50.5	47	49.5		
廿	10万人以上	132	77.22	3.61	35.86	66	50.0	66	50.0		
口規模別	5万人以上	200	67.58	0.48	32.25	107	53.5	93	46.5		
別	1万人以上	527	86.38	0.09	29.49	254	48.2	273	51.8		
	1万人未満	268	84.99	0.09	30.10	124	46.3	144	53.7		

【集団回収】

表 2.18 市区町村別の一人あたりの新聞回収量

			D(=. 10	.	7 (0)/ 0 5 0 5 17 11				
市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	11111111111111111111111111111111111111	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	700	40.26	0.01	11.42	319	45.6	381	54.4
市	市	415	40.26	0.01	11.67	194	46.7	221	53.3
区町	区	21	23.74	4.86	13.96	9	42.9	12	57.1
村	町	240	36.66	0.04	10.95	107	44.6	133	55.4
村別	村	24	26.83	0.77	9.51	11	45.8	13	54.2

表 2.19 人口規模別の一人あたりの新聞回収量

	人口規模 件数		最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏佟	十数	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	700	40.26	0.01	11.42	319	45.6	381	54.4
	70万人以上	16	30.14	4.86	17.43	9	56.3	7	43.8
人	20万人以上	79	34.24	0.04	14.06	37	46.8	42	53.2
口規模別	10万人以上	109	40.26	0.01	12.56	52	47.7	57	52.3
模	5万人以上	127	32.06	0.05	11.11	58	45.7	69	54.3
別	1万人以上	287	36.66	0.55	10.20	124	43.2	163	56.8
	1万人未満	82	26.83	0.55	10.94	37	45.1	45	54.9

表 2.20 市区町村別の一人あたりの段ボール回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14.1	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	689	29.49	0.00	3.88	270	39.2	419	60.8
市	市	411	18.78	0.00	3.63	171	41.6	240	58.4
区町	区	21	12.22	0.71	4.51	10	47.6	11	52.4
丨村	町	234	29.49	0.01	4.26	87	37.2	147	62.8
莂	村	23	21.31	0.26	3.95	8	34.8	15	65.2

表 2.21 人口規模別の一人あたりの段ボール回収量

			Σ\± /\		(U)/C J U)/X/11	ルロが主			
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口/允快	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	689	29.49	0.00	3.88	270	39.2	419	60.8
	70万人以上	16	6.95	0.79	3.76	8	50.0	8	50.0
人	20万人以上	78	12.22	0.01	3.92	36	46.2	42	53.8
1	10万人以上	107	10.61	0.00	3.64	49	45.8	58	54.2
口規模別	5万人以上	126	12.28	0.04	3.71	53	42.1	73	57.9
別	1万人以上	280	29.49	0.01	3.70	100	35.7	180	64.3
	1万人未満	82	27.52	0.01	5.06	31	37.8	51	62.2

表 2.22 市区町村別の一人あたりの紙パック回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	435	19.55	0.00	0.19	90	20.7	345	79.3
市	市	266	19.55	0.00	0.22	30	11.3	236	88.7
区町	区	19	0.54	0.00	0.05	3	15.8	16	84.2
村	町	135	2.16	0.00	0.16	52	38.5	83	61.5
村別	村	15	0.47	0.00	0.14	7	46.7	8	53.3

表 2.23 人口規模別の一人あたりの紙パック回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏误	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	435	19.55	0.00	0.19	90	20.7	345	79.3
	70万人以上	13	0.39	0.00	0.08	5	38.5	8	61.5
人	20万人以上	54	0.54	0.00	0.10	16	29.6	38	70.4
坦	10万人以上	81	0.85	0.00	0.11	31	38.3	50	61.7
1規模別	5万人以上	80	5.61	0.00	0.18	14	17.5	66	82.5
別	1万人以上	158	19.55	0.00	0.29	12	7.6	146	92.4
	1万人未満	49	0.63	0.00	0.18	21	42.9	28	57.1

表 2.24 市区町村別の一人あたりの雑誌回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行安义	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	620	21.55	0.00	5.28	265	42.7	355	57.3
市	市	354	20.39	0.00	5.16	157	44.4	197	55.6
区町	区	19	17.55	2.13	7.08	8	42.1	11	57.9
村	町	224	19.27	0.09	5.17	92	41.1	132	58.9
村別	村	23	21.55	0.26	6.72	8	34.8	15	65.2

表 2.25 人口規模別の一人あたりの雑誌回収量

	公立は 八口が明天がら 八〇かこ グッパにいいとれた									
	人口規模		最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率	
	八口////	件数	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	
	合計	620	21.55	0.00	5.28	265	42.7	355	57.3	
	70万人以上	11	12.32	2.13	5.71	5	45.5	6	54.5	
人	20万人以上	67	17.55	0.02	5.84	29	43.3	38	56.7	
	10万人以上	87	18.48	0.00	5.35	38	43.7	49	56.3	
1規模別	5万人以上	113	20.39	0.02	5.13	50	44.2	63	55.8	
別	1万人以上	265	20.19	0.09	4.99	112	42.3	153	57.7	
	1万人未満	77	21.55	0.09	5.83	28	36.4	49	63.6	

表 2.26 市区町村別の一人あたりの雑がみ回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	83	12.69	0.00	1.86	22	26.5	61	73.5
市	市	54	12.69	0.00	1.84	14	25.9	40	74.1
区町	区	4	0.20	0.00	0.09	2	50.0	2	50.0
村村	町	22	11.00	0.00	2.11	6	27.3	16	72.7
村別	村	3	7.25	0.00	2.53	1	33.3	2	66.7

表 2.27 人口規模別の一人あたりの雑がみ回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		行奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	83	12.69	0.00	1.86	22	26.5	61	73.5
	70万人以上	8	9.92	0.01	2.32	2	25.0	6	75.0
人	20万人以上	9	6.50	0.00	1.02	2	22.2	7	77.8
口規模別	10万人以上	16	10.18	0.00	1.55	4	25.0	12	75.0
模	5万人以上	15	12.69	0.01	2.75	5	33.3	10	66.7
別	1万人以上	28	8.79	0.00	1.17	7	25.0	21	75.0
	1万人未満	7	11.00	0.00	3.95	3	42.9	4	57.1

表 2.28 市区町村別の一人あたりのその他回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14.1	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	122	47.80	0.00	5.93	36	29.5	86	70.5
市	市	92	33.62	0.00	5.73	28	30.4	64	69.6
区町	区	6	3.23	0.00	0.58	1	16.7	5	83.3
村	町	21	47.80	0.02	9.15	8	38.1	13	61.9
村別	村	3	0.25	0.10	0.19	2	66.7	1	33.3

表 2.29 人口規模別の一人あたりのその他回収量

				D(= 1=0)	(<u></u>	105/05/5				
	人口規模		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
			干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計		122	47.80	0.00	5.93	36	29.5	86	70.5
		70万人以上	3	9.04	0.01	5.22	2	66.7	1	33.3
		20万人以上	24	33.62	0.00	5.70	7	29.2	17	70.8
F		10万人以上	22	29.47	0.02	5.79	6	27.3	16	72.7
大	兄 莫	5万人以上	26	33.11	0.00	5.10	8	30.8	18	69.2
口規模別		1万人以上	37	29.11	0.02	5.17	10	27.0	27	73.0
		1万人未満	10	47.80	0.02	11.99	3	30.0	7	70.0

【行政回収】

表 2.30 市区町村別の一人あたりの新聞回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		十分人	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	810	32.98	0.00	8.78	351	43.3	459	56.7
市	市	405	32.98	0.01	8.32	176	43.5	229	56.5
区町	区	18	13.14	0.24	6.38	8	44.4	10	55.6
村	町	321	31.18	0.00	9.26	140	43.6	181	56.4
莂	村	66	28.18	0.31	9.93	29	43.9	37	56.1

表 2.31 人口規模別の一人あたりの新聞回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏佟	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	810	32.98	0.00	8.78	351	43.3	459	56.7
	70万人以上	8	19.85	2.73	7.44	3	37.5	5	62.5
人	20万人以上	68	17.44	0.01	6.38	30	44.1	38	55.9
口規模別	10万人以上	96	19.58	0.15	7.64	44	45.8	52	54.2
模	5万人以上	127	29.53	0.12	9.04	61	48.0	66	52.0
別	1万人以上	345	32.98	0.31	8.95	143	41.4	202	58.6
	1万人未満	166	31.18	0.31	9.95	79	47.6	87	52.4

表 2.32 市区町村別の一人あたりの段ボール回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	851	58.50	0.00	5.68	308	36.2	543	63.8
市	市	421	41.19	0.00	4.71	187	44.4	234	55.6
区町	区	19	13.88	0.20	7.91	11	57.9	8	42.1
村	町	341	36.40	0.06	6.14	126	37.0	215	63.0
村別	村	70	58.50	0.29	8.70	24	34.3	46	65.7

表 2.33 人口規模別の一人あたりの段ボール回収量

		衣 2.33 人口 税(実別) 0 一人の) こり 0 万支 ハール 回収 重									
	人口規模		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率	
			行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	
	合計		851	58.50	0.00	5.68	308	36.2	543	63.8	
		70万人以上	8	9.69	1.22	4.89	3	37.5	5	62.5	
	人	20万人以上	70	13.64	0.01	4.31	33	47.1	37	52.9	
	口規模別	10万人以上	98	13.88	0.21	4.73	48	49.0	50	51.0	
	模	5万人以上	131	15.51	0.00	4.58	68	51.9	63	48.1	
	別	1万人以上	366	41.19	0.29	5.21	132	36.1	234	63.9	
		1万人未満	178	58.50	0.29	8.57	68	38.2	110	61.8	

表 2.34 市区町村別の一人あたりの紙パック回収量

	27 1 2 3 3 3 3 7 4 3 7 2 7 2 7 2									
	市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
			十级	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
		合計	595	9.90	0.00	0.25	139	23.4	456	76.6
	市	市	293	9.90	0.00	0.21	61	20.8	232	79.2
	区町	区	10	0.34	0.02	0.13	5	50.0	5	50.0
		町	251	9.77	0.00	0.27	70	27.9	181	72.1
	村別	村	41	9.67	0.00	0.48	5	12.2	36	87.8

表 2.35 人口規模別の一人あたりの紙パック回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏佟	行奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	595	9.90	0.00	0.25	139	23.4	456	76.6
	70万人以上	5	0.17	0.01	0.06	2	40.0	3	60.0
人	20万人以上	46	5.71	0.00	0.25	5	10.9	41	89.1
廿	10万人以上	72	0.65	0.00	0.13	28	38.9	44	61.1
」 規模別	5万人以上	90	9.90	0.00	0.31	8	8.9	82	91.1
莂	1万人以上	264	9.77	0.00	0.24	67	25.4	197	74.6
	1万人未満	118	9.67	0.00	0.33	33	28.0	85	72.0

表 2.36 市区町村別の一人あたりの雑誌回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	670	43.08	0.00	7.51	288	43.0	382	57.0
市	市	303	43.08	0.00	7.15	129	42.6	174	57.4
区町	区	13	12.75	0.23	6.49	6	46.2	7	53.8
村	町	294	25.11	0.00	7.45	132	44.9	162	55.1
村別	村	60	24.36	0.77	9.86	29	48.3	31	51.7

表 2.37 人口規模別の一人あたりの雑誌回収量

			2(=.0.	7 () 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	7 (05) C 5 95/FEE				
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
八口/允天		十级	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
合計		670	43.08	0.00	7.51	288	43.0	382	57.0
	70万人以上	4	19.16	6.06	11.59	1	25.0	3	75.0
人	20万人以上	48	39.17	0.00	5.99	17	35.4	31	64.6
口	10万人以上	63	19.20	0.12	6.69	26	41.3	37	58.7
口規模別	5万人以上	95	26.17	0.06	7.36	42	44.2	53	55.8
別	1万人以上	304	43.08	0.44	7.24	133	43.8	171	56.3
	1万人未満	156	24.47	0.44	8.82	71	45.5	85	54.5

表 2.38 市区町村別の一人あたりの雑がみ回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		十分	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	152	26.56	0.00	4.57	58	38.2	94	61.8
市	市	74	20.96	0.00	4.88	32	43.2	42	56.8
区町	区	0	_	_	_			_	
村	町	65	26.56	0.00	3.75	22	33.8	43	66.2
剜	村	13	22.49	0.03	6.82	4	30.8	9	69.2

表 2.39 人口規模別の一人あたりの雑がみ回収量

人口規模		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏误	行奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	152	26.56	0.00	4.57	58	38.2	94	61.8
	70万人以上	2	13.86	0.83	7.34	1	50.0	1	50.0
人	20万人以上	8	9.90	0.44	3.82	3	37.5	5	62.5
坦	10万人以上	21	20.96	0.07	5.60	7	33.3	14	66.7
規模別	5万人以上	21	12.16	0.02	4.68	9	42.9	12	57.1
別	1万人以上	71	26.56	0.00	4.11	25	35.2	46	64.8
	1万人未満	29	22.49	0.00	4.86	9	31.0	20	69.0

表 2.40 市区町村別の一人あたりのその他回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	214	57.55	0.00	5.98	68	31.8	146	68.2
市	市	124	24.07	0.00	5.33	41	33.1	83	66.9
区町	区	4	24.57	0.95	11.94	2	50.0	2	50.0
村村	町	73	44.80	0.01	6.18	21	28.8	52	71.2
村別	村	13	57.55	0.00	9.19	3	23.1	10	76.9

表 2.41 人口規模別の一人あたりのその他回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口州关	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
合計		214	57.55	0.00	5.98	68	31.8	146	68.2
	70万人以上	5	5.24	0.08	2.27	3	60.0	2	40.0
人	20万人以上	23	24.57	0.01	5.56	9	39.1	14	60.9
	10万人以上	35	24.07	0.00	6.57	15	42.9	20	57.1
口規模別	5万人以上	37	21.64	0.01	5.08	11	29.7	26	70.3
別	1万人以上	76	36.59	0.00	5.21	21	27.6	55	72.4
	1万人未満	38	57.55	0.00	8.58	10	26.3	28	73.7

【拠点回収】

表 2.42 市区町村別の一人あたりの新聞回収量

_		以 1 12 中 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									
	市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率	
			行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	
		合計	163	25.89	0.02	3.85	62	38.0	101	62.0	
	市	市	100	13.57	0.02	2.81	40	40.0	60	60.0	
	区町	区	1	0.06	0.06	0.06	_	_	_	_	
	村	町	56	18.57	0.03	5.23	23	41.1	33	58.9	
	村別	村	6	25.89	0.33	8.96	2	33.3	4	66.7	

表 2.43 人口規模別の一人あたりの新聞回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口邓俊	什奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	163	25.89	0.02	3.85	62	38.0	101	62.0
	70万人以上	5	0.56	0.04	0.27	2	40.0	3	60.0
人	20万人以上	15	8.74	0.02	1.51	4	26.7	11	73.3
坦	10万人以上	20	6.89	0.04	1.99	6	30.0	14	70.0
口規模別	5万人以上	30	13.57	0.02	3.37	11	36.7	19	63.3
別	1万人以上	76	18.57	0.31	4.60	29	38.2	47	61.8
	1万人未満	17	25.89	0.31	6.67	5	29.4	12	70.6

表 2.44 市区町村別の一人あたりの段ボール回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	166	11.67	0.01	2.13	64	38.6	102	61.4
市	市	100	9.54	0.01	1.66	39	39.0	61	61.0
区町	区	1	0.05	0.05	0.05	_	_	_	
村村	町	59	11.67	0.01	2.84	21	35.6	38	64.4
村別	村	6	8.79	0.16	3.24	2	33.3	4	66.7

表 2.45 人口規模別の一人あたりの段ボール回収量

	次 2.43 人口が疾動の一人のにりの政策が一方回攻重									
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率	
		行奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	
合計		166	11.67	0.01	2.13	64	38.6	102	61.4	
	70万人以上	5	0.44	0.04	0.17	2	40.0	3	60.0	
人	20万人以上	16	3.07	0.02	0.52	4	25.0	12	75.0	
<u> </u>	10万人以上	16	4.40	0.03	1.06	6	37.5	10	62.5	
口規模別	5万人以上	30	5.21	0.01	1.62	12	40.0	18	60.0	
別	1万人以上	80	9.54	0.16	2.47	36	45.0	44	55.0	
	1万人未満	19	11.67	0.16	4.28	7	36.8	12	63.2	

表 2.46 市区町村別の一人あたりの紙パック回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		十分人	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	168	1.24	0.00	0.11	54	32.1	114	67.9
市	市	100	0.59	0.00	0.09	31	31.0	69	69.0
区町	区	10	0.12	0.00	0.05	4	40.0	6	60.0
村	町	52	1.24	0.00	0.14	18	34.6	34	65.4
莂	村	6	0.65	0.00	0.29	3	50.0	3	50.0

表 2.47 人口規模別の一人あたりの紙パック回収量

人口規模		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口劝侠	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	168	1.24	0.00	0.11	54	32.1	114	67.9
	70万人以上	7	0.39	0.00	0.09	2	28.6	5	71.4
人	20万人以上	22	0.18	0.00	0.03	6	27.3	16	72.7
坦	10万人以上	24	0.31	0.01	0.07	10	41.7	14	58.3
規模別	5万人以上	33	0.59	0.00	0.09	8	24.2	25	75.8
別	1万人以上	64	0.44	0.00	0.11	27	42.2	37	57.8
	1万人未満	18	1.24	0.00	0.25	8	44.4	10	55.6

表 2.48 市区町村別の一人あたりの雑誌回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	132	21.49	0.03	3.53	48	36.4	84	63.6
市	市	76	12.25	0.03	2.83	26	34.2	50	65.8
区町	区	1	0.13	0.13	0.13	_		-	_
村村	町	51	21.49	0.03	4.51	16	31.4	35	68.6
村別	村	4	13.94	0.27	5.01	1	25.0	3	75.0

表 2.49 人口規模別の一人あたりの雑誌回収量

			2(-110		ノベンバーフマン小山				
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
八口/加夹		干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
合計		132	21.49	0.03	3.53	48	36.4	84	63.6
	70万人以上	3	0.10	0.10	0.10	2	66.7	1	33.3
人	20万人以上	11	7.69	0.06	1.44	3	27.3	8	72.7
日	10万人以上	14	7.56	0.13	1.82	5	35.7	9	64.3
口規模別	5万人以上	22	8.43	0.03	2.52	9	40.9	13	59.1
別	1万人以上	68	17.84	0.27	4.24	26	38.2	42	61.8
	1万人未満	14	21.49	0.27	5.73	4	28.6	10	71.4

表 2.50 市区町村別の一人あたりの雑がみ回収量

	市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
			干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計		37	9.60	0.00	0.93	8	21.6	29	78.4
	市	市	22	9.60	0.01	1.18	4	18.2	18	81.8
	区町	区	0	_	_	_	_		_	_
		町	14	2.45	0.00	0.55	3	21.4	11	78.6
	村別	村	1	0.52	0.52	0.52	_		_	_

表 2.51 人口規模別の一人あたりの雑がみ回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
		什奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	37	9.60	0.00	0.93	8	21.6	29	78.4
	70万人以上	1	0.50	0.50	0.50	_	_	_	_
人	20万人以上	4	0.61	0.02	0.26	2	50.0	2	50.0
口規模別	10万人以上	7	9.60	0.01	1.74	1	14.3	6	85.7
模	5万人以上	5	4.54	0.06	1.88	2	40.0	3	60.0
別	1万人以上	16	2.45	0.00	0.56	5	31.3	11	68.8
	1万人未満	4	1.62	0.00	0.56	1	25.0	3	75.0

表 2.52 市区町村別の一人あたりのその他回収量

市区町村		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
			(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	51	27.57	0.00	2.72	10	19.6	41	80.4
市	市	37	12.61	0.00	1.94	9	24.3	28	75.7
区町	区	0		_	_	-	_		_
村	町	11	13.90	0.01	2.00	3	27.3	8	72.7
莂	村	3	27.57	0.10	14.99	2	66.7	1	33.3

表 2.53 人口規模別の一人あたりのその他回収量

			D(=1.00)	(L)/90/2/3302					
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口/允快	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
合計		51	27.57	0.00	2.72	10	19.6	41	80.4
	70万人以上	1	0.19	0.19	0.19	_	_	_	_
人	20万人以上	6	1.40	0.05	0.45	3	50.0	3	50.0
1	10万人以上	9	9.53	0.05	2.12	2	22.2	7	77.8
口規模別	5万人以上	13	11.83	0.00	1.45	2	15.4	11	84.6
別	1万人以上	15	12.61	0.01	2.57	3	20.0	12	80.0
	1万人未満	7	27.57	0.01	8.48	3	42.9	4	57.1

【中間処理での選別回収】

表 2.54 市区町村別の一人あたりの新聞回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	11110万円14.7	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	23	11.41	0.04	2.50	9	39.1	14	60.9
市	市	14	11.41	0.04	1.71	3	21.4	11	78.6
区町	区	0		_	_	_		_	_
村村	町	7	8.66	0.04	3.74	3	42.9	4	57.1
村別	村	2	4.55	2.90	3.72	1	50.0	1	50.0

表 2.55 人口規模別の一人あたりの新聞回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏段	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	23	11.41	0.04	2.50	9	39.1	14	60.9
	70万人以上	0	_	_	_	_	_	_	
人	20万人以上	2	4.41	0.19	2.30	1	50.0	1	50.0
廿	10万人以上	2	1.08	0.04	0.56	1	50.0	1	50.0
口規模別	5万人以上	3	2.97	0.36	1.28	1	33.3	2	66.7
別	1万人以上	13	11.41	2.90	2.45	4	30.8	9	69.2
	1万人未満	3	8.66	2.90	5.37	1	33.3	2	66.7

表 2.56 市区町村別の一人あたりの段ボール回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
TI 区型利		一一好	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	26	15.83	0.06	2.32	8	30.8	18	69.2
市	市	17	6.65	0.06	1.43	3	17.6	14	82.4
区町	区	0	_	_	_	_		_	
村村	町	8	15.83	0.12	4.25	3	37.5	5	62.5
村別	村	1	2.06	2.06	2.06	_		_	

表 2.57 人口規模別の一人あたりの段ボール回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
八口规悞		什奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	26	15.83	0.06	2.32	8	30.8	18	69.2
	70万人以上	0		_	_	_		-	_
人	20万人以上	2	5.20	0.06	2.63	1	50.0	1	50.0
1 8	10万人以上	3	0.88	0.36	0.57	1	33.3	2	66.7
規模別	5万人以上	6	3.23	0.27	1.59	2	33.3	4	66.7
別	1万人以上	13	6.65	2.06	2.00	4	30.8	9	69.2
	1万人未満	2	15.83	2.06	8.94	1	50.0	1	50.0

表 2.58 市区町村別の一人あたりの紙パック回収量

2, 44 1 2 3 3 3 3 7 4 3 7 2 7 2 7 2										
I		市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月		干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
<u></u>		合計	12	0.88	0.00	0.21	4	33.3	8	66.7
	市	市	6	0.13	0.00	0.05	3	50.0	3	50.0
	区町	区	0	_	_	_	_		_	_
		町	5	0.88	0.05	0.43	2	40.0	3	60.0
	村別	村	1	0.01	0.01	0.01	_		_	_

表 2.59 人口規模別の一人あたりの紙パック回収量

人口規模		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口劝汉	行奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	12	0.88	0.00	0.21	4	33.3	8	66.7
	70万人以上	0		_	_	_	_		_
人	20万人以上	1	0.00	0.00	0.00	_	_		_
口口	10万人以上	0		_	_	_	_	-	_
口規模別	5万人以上	2	0.30	0.06	0.18	1	50.0	1	50.0
剜	1万人以上	7	0.88	0.01	0.24	2	28.6	5	71.4
	1万人未満	2	0.42	0.01	0.22	1	50.0	1	50.0

表 2.60 市区町村別の一人あたりの雑誌回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
11111111111111111111111111111111111111		一一致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	20	8.95	0.06	2.92	7	35.0	13	65.0
市	市	12	8.52	0.06	2.27	4	33.3	8	66.7
区町	区	0		_	_	-	_		_
村村	町	6	8.95	0.12	4.17	3	50.0	3	50.0
村別	村	2	3.33	2.90	3.12	1	50.0	1	50.0

表 2.61 人口規模別の一人あたりの雑誌回収量

				2(7 () () () () ()	ノベンバーフマン小山				
		人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	,	八口烷烷	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
		合計	20	8.95	0.06	2.92	7	35.0	13	65.0
		70万人以上	0		_	_	_	_		_
١,	人	20万人以上	2	7.73	0.08	3.91	1	50.0	1	50.0
1		10万人以上	1	0.06	0.06	0.06	_	_	_	_
7 木	口規莫引	5万人以上	3	3.06	0.54	1.78	1	33.3	2	66.7
É	刨	1万人以上	11	8.95	2.90	3.05	3	27.3	8	72.7
		1万人未満	3	5.44	2.90	3.89	1	33.3	2	66.7

表 2.62 市区町村別の一人あたりの雑がみ回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14.1	十分人	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	2	15.44	1.27	8.36	1	50.0	1	50.0
市	市	1	1.27	1.27	1.27	-	1	_	_
区町	区	0	_	_	_	_		_	
村	町	1	15.44	15.44	15.44	_		_	
村別	村	0	_	_	_	_		_	_

表 2.63 人口規模別の一人あたりの雑がみ回収量

人口規模		件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏误	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	2	15.44	1.27	8.36	1	50.0	1	50.0
	70万人以上	0		_	_	_	_	_	_
人	20万人以上	0		_	_	_	_	-	_
	10万人以上	1	1.27	1.27	1.27	_	_	_	_
1規模別	5万人以上	0	_	_	_	_	_	_	_
剜	1万人以上	1	15.44	0.00	15.44	_	_	_	_
	1万人未満	0	_	_	_	_	_	_	_

表 2.64 市区町村別の一人あたりのその他回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14.1	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	7	26.62	0.18	4.53	1	14.3	6	85.7
市	市	5	26.62	0.18	6.00	1	20.0	4	80.0
区町	区	0	_	_	_		_	-	_
丨村	町	1	0.30	0.30	0.30		_		_
莂	村	1	1.45	1.45	1.45	_			_

表 2.65 人口規模別の一人あたりのその他回収量

	公 1.00 / CL/// / / / / / / / / / / / / / / / /									
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率	
	八口////	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	
	合計	7	26.62	0.18	4.53	1	14.3	6	85.7	
	70万人以上	1	0.24	0.24	0.24		_	_	_	
人	20万人以上	0		_	_		_	_	_	
1 8	10万人以上	1	2.56	2.56	2.56	-	_	_	_	
規模別	5万人以上	1	0.39	0.39	0.39	_	_	_	_	
別	1万人以上	2	26.62	0.30	13.40	1	50.0	1	50.0	
	1万人未満	2	1.45	0.30	0.88	1	50.0	1	50.0	

【その他】

表 2.66 市区町村別の一人あたりの新聞回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	山区町町	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	58	34.65	0.00	4.86	17	29.3	41	70.7
市	市	34	34.65	0.00	5.49	10	29.4	24	70.6
区町	区	1	0.04	0.04	0.04	_	_	_	_
丨村	町	17	10.80	0.05	2.07	6	35.3	11	64.7
剜	村	6	23.42	2.80	10.02	2	33.3	4	66.7

表 2.67 人口規模別の一人あたりの新聞回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口戏误	十数	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	58	34.65	0.00	4.86	17	29.3	41	70.7
	70万人以上	1	0.04	0.04	0.04	_	_	_	_
人	20万人以上	9	15.88	0.00	3.54	2	22.2	7	77.8
口規模別	10万人以上	10	34.65	0.07	6.63	3	30.0	7	70.0
模	5万人以上	10	28.73	0.11	6.89	4	40.0	6	60.0
別	1万人以上	14	15.36	0.06	2.17	4	28.6	10	71.4
	1万人未満	14	23.42	0.06	6.04	7	50.0	7	50.0

表 2.68 市区町村別の一人あたりの段ボール回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	59	32.21	0.01	3.29	15	25.4	44	74.6
市	市	37	32.21	0.01	3.13	9	24.3	28	75.7
区町	区	1	0.28	0.28	0.28	_		_	_
村	町	15	11.32	0.03	1.52	4	26.7	11	73.3
莂	村	6	19.61	3.00	9.16	3	50.0	3	50.0

表 2.69 人口規模別の一人あたりの段ボール回収量

	衣 2.09 人口規模別の一人のだりの技术一ル回収量										
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率		
	八口戏误	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)		
	合計	59	32.21	0.01	3.29	15	25.4	44	74.6		
	70万人以上	1	0.28	0.28	0.28	_	_		_		
人	20万人以上	9	7.92	0.01	1.49	2	22.2	7	77.8		
口	10万人以上	9	12.20	0.21	3.66	3	33.3	6	66.7		
口規模別	5万人以上	9	9.73	0.17	2.42	4	44.4	5	55.6		
別	1万人以上	18	32.21	0.26	2.91	2	11.1	16	88.9		
	1万人未満	13	19.61	0.26	5.62	5	38.5	8	61.5		

表 2.70 市区町村別の一人あたりの紙パック回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14.1	十分人	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	29	1.35	0.00	0.14	8	27.6	21	72.4
市	市	14	1.35	0.00	0.22	4	28.6	10	71.4
区町	区	0	_	_	_	_		_	_
村	町	11	0.19	0.00	0.06	6	54.5	5	45.5
村別	村	4	0.16	0.02	0.07	1	25.0	3	75.0

表 2.71 人口規模別の一人あたりの紙パック回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口劝侠	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	29	1.35	0.00	0.14	8	27.6	21	72.4
	70万人以上	0	_	_	_	_	_	_	_
人	20万人以上	4	0.05	0.00	0.02	1	25.0	3	75.0
坦	10万人以上	4	0.44	0.01	0.23	2	50.0	2	50.0
規模別	5万人以上	3	0.11	0.02	0.07	2	66.7	1	33.3
別	1万人以上	8	1.35	0.00	0.27	2	25.0	6	75.0
	1万人未満	10	0.19	0.00	0.06	4	40.0	6	60.0

表 2.72 市区町村別の一人あたりの雑誌回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14月	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	48	19.30	0.05	3.49	14	29.2	34	70.8
市	市	26	19.30	0.05	3.29	6	23.1	20	76.9
区町	区	1	0.22	0.22	0.22			_	_
村村	町	15	3.92	0.10	1.64	6	40.0	9	60.0
村別	村	6	11.44	7.25	9.50	3	50.0	3	50.0

表 2.73 人口規模別の一人あたりの雑誌回収量

			2(=	7 () () () () ()	ノマンバーフェンド山				
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口////	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	48	19.30	0.05	3.49	14	29.2	34	70.8
	70万人以上	1	0.22	0.22	0.22	_	_	_	_
人	20万人以上	7	10.07	0.05	2.47	2	28.6	5	71.4
口 +日	10万人以上	6	15.01	0.14	3.49	1	16.7	5	83.3
規模別	5万人以上	7	19.30	0.40	4.57	2	28.6	5	71.4
別	1万人以上	14	8.00	0.76	1.96	5	35.7	9	64.3
	1万人未満	13	11.44	0.76	5.35	6	46.2	7	53.8

表 2.74 市区町村別の一人あたりの雑がみ回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	111100円1171	行致	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	6	14.25	0.02	3.46	2	33.3	4	66.7
市	市	4	14.25	0.02	3.86	1	25.0	3	75.0
区町	区	0	_	_	_	_	_	_	_
村	町	2	4.58	0.75	2.67	1	50.0	1	50.0
村別	村	0	_		_	_		_	_

表 2.75 人口規模別の一人あたりの雑がみ回収量

	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口劝汉	行奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	6	14.25	0.02	3.46	2	33.3	4	66.7
	70万人以上	0	_	_	_	-		-	_
人	20万人以上	0	_	_	_	_		_	_
- 1	10万人以上	2	14.25	0.06	7.16	1	50.0	1	50.0
」 規模別	5万人以上	1	1.09	1.09	1.09			-	_
莂	1万人以上	2	0.75	4.58	0.39	1	50.0	1	50.0
	1万人未満	1	4.58	4.58	4.58	_	_	_	_

表 2.76 市区町村別の一人あたりのその他回収量

	市区町村	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	1110万亩14.1	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	18	6.61	0.01	1.39	6	33.3	12	66.7
市	市	15	6.61	0.01	1.58	6	40.0	9	60.0
区町	区	1	0.60	0.60	0.60		_		_
丨村	町	2	0.71	0.04	0.38	1	50.0	1	50.0
莂	村	0	_	_	_		_		_

表 2.77 人口規模別の一人あたりのその他回収量

			Σ(=,	(<u></u>					
	人口規模	件数	最大値	最小値	平均	平均以上	比率	平均以下	比率
	八口////	干奴	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(kg/人・年)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
	合計	18	6.61	0.01	1.39	6	33.3	12	66.7
	70万人以上	2	3.46	0.60	2.03	1	50.0	1	50.0
人	20万人以上	3	0.10	0.06	0.08	2	66.7	1	33.3
10	10万人以上	3	6.61	0.02	2.84	1	33.3	2	66.7
口規模別	5万人以上	3	6.01	0.01	2.63	1	33.3	2	66.7
剜	1万人以上	6	2.75	0.71	0.60	1	16.7	5	83.3
	1万人未満	1	0.71	0.71	0.71	_	_	_	_

資 料 編

都道府県

1 家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画策定(問1)

No.	選択肢	件数	%
1	現在計画に基づいて実施している	15	38.5
2	今後計画を策定し、対策を実施する予定である	0	0.0
3	とくに考えていない	12	30.8
4	その他	12	30.8
	無回答	0	0.0
	全体	39	100.0

2 行政域内の古紙回収(市町村による分別回収)(間3)

No.	選択肢	件数	%
1	積極的に回収している	10	25.6
2	市町村によりバラつきがみられる	22	56.4
3	状況を十分把握していないのでわからない	4	10.3
4	その他	3	7.7
	無回答	0	0.0
	全体	39	100.0

3 大規模・中規模事業所の古紙回収(間4)

No.	選択肢	件数	%
1	ほとんどの事業所が古紙回収を行っている	1	2.6
2	まだ古紙回収を行っていない事業所がある	4	10.3
3	ほとんどの事業所が古紙回収を行っていない	0	0.0
4	状況を十分把握していないのでわからない	33	84.6
5	その他	1	2.6
	無回答	0	0.0
	全体	39	100.0

4 小規模事業所を対象とした古紙回収システムの検討(問5)

No.	選択肢	件数	%
1	市町村(または都道府県が連携して)が事業所に働きがけをして、古紙回収システムの実施に向けて検討中	0	0.0
2	市町村と事業所が連携し、近い将来、古紙回収システムの実施予定	0	0.0
3	既に古紙回収システムを構築して実施している	2	5.1
4	取り組んでいないが、関心はある	18	46.2
5	基本的に市町村の問題であるので、事業系一般廃棄物に関与するつもりはない	8	20.5
6	わからない	6	15.4
7	その他	5	12.8
	無回答	0	0.0
	全体	39	100.0

6 紙リサイクルに関して希望する情報提供(問6)

No.	選択肢	件数	%
1	古紙回収・利用に関する基礎情報	29	74.4
2	地域ごとの古紙統計データ	25	64.1
3	民間の紙リサイクル活動の事例	30	76.9
4	市町村のごみ減量対策、資源回収の事例	31	79.5
5	児童・生徒向けの資料	16	41.0
6	職員向けの資料	11	28.2
7	事業所向けの資料	19	48.7
8	その他	2	5.1
	無回答	0	0.0
	全体	39	100.0

5 有効だと思う広報活動(問7)

No.	選択肢	件数	%
1	web 情報の発信	26	66.7
2	印刷物の作成・配布	20	51.3
3	DVD の作成・配布	6	15.4
4	セミナー・シンポジウムの開催	15	38.5
5	イベントの開催	13	33.3
6	講師を派遣しての研修会の開催	12	30.8
7	自治体、古紙関連業界等による意見交換会	12	30.8
8	古紙回収活動への支援(例えば、古紙回収モデル事業の構築、古紙回収に要するツールの提供)	19	48.7
9	その他	1	2.6
	無回答	0	0.0
	全体	39	100.0

市区町村

1 新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみの回収方法(問1)

上段:件数. 下段:%

合計 住民の集団 資源回収の 家庭ごみと して排出さして、拠点回 収している で、拠点回 収している 中部の で、拠点回 収している 中部の で、拠点回 収している 中部の で、拠点回 収している で、拠点回 収している 中部の で、拠点回 収している 14 19 100.0 15.0 60.0 0.3 161 160 17 155 1 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1万人以上 100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1 10.0 1 10.0 58.8 78.5 4.1 20.0 0.2 10.7 1 10.0	72 5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	無回答 29 2.3 12 1.9 13
属性 している して行政が	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
展性 回収してい を、中間処理施設等で行政が選別している 287 14 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1 1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
画性	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
全体 1,283 786 984 64 287 14 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1 in in in it is is is is is is is is in it is is is is is is is is in it is	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
全体 1,283 786 984 64 287 14 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
全体 1,283 786 984 64 287 14 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
全体 1,283 786 984 64 287 14 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1 1 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
市・区 100.0 61.3 76.7 5.0 22.4 1.1 市・区 642 493 507 40 192 2 100.0 76.8 79.0 6.2 29.9 0.3 町	5.6 35 5.5 28 5.3 9 8.3	2.3 12 1.9
市・区 642 493 507 40 192 2 100.0 76.8 79.0 6.2 29.9 0.3 目 100.0 76.8 79.0 6.2 29.9 0.3 目 100.0 50.1 74.5 4.1 15.2 1.1 付 108 26 80 2 14 6 100.0 24.1 74.1 1.9 13.0 5.6 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20 万人以上 98 85 75 7 33 0 20 万人以上 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10 万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1 1 万人以上 203 161 160 17 55 1 1 10.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	35 5.5 28 5.3 9 8.3	12 1.9
市区	5.5 28 5.3 9 8.3	1.9
町 533 267 397 22 81 6 100.0 50.1 74.5 4.1 15.2 1.1 1.1 108 26 80 2 14 6 100.0 24.1 74.1 1.9 13.0 5.6 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20万人以上 98 85 75 7 33 0 20万人以上 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10万人以上 134 114 114 4 48 0 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1.万人以上 203 161 160 17 55 1 100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1	28 5.3 9 8.3	
村 108 26 80 2 14 6 100.0 24.1 74.1 1.9 13.0 5.6 70 万人以上 20 18 8 8 3 12 0 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20 万人以上 98 85 75 7 33 0 20 75 7 33 76.5 7.1 33.7 0.0 10 万人以上 134 114 114 4 48 0 10 10 万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1 1 万人以上 203 161 160 17 55 1 1 10.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5.3 9 8.3	10
村 108 26 80 2 14 6 100.0 24.1 74.1 1.9 13.0 5.6 70 万人以上 20 18 8 8 3 12 0 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20 万人以上 98 85 75 7 33 0 20 75 7 33 76.5 7.1 33.7 0.0 10 万人以上 134 114 114 4 48 0 10 10 万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1 1 万人以上 203 161 160 17 55 1 1 10.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9 8.3	2.4
100.0 24.1 74.1 1.9 13.0 5.6 70 万人以上 20 18 8 3 12 0 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20 万人以上 98 85 75 7 33 0 20 万人以上 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10 万人以上 134 114 114 4 48 0 10 万人以上 203 161 160 17 55 1 1 万人以上 534 314 419 22 107 1	8.3	4
70 万人以上 20 18 8 3 12 0 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20 万人以上 98 85 75 7 33 0 20 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10 万人以上 134 114 114 4 48 0 10 10 万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 10 10 万人以上 203 161 160 17 55 1 1 100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3.7
10万人以上 100.0 90.0 40.0 15.0 60.0 0.0 20万人以上 98 85 75 7 33 0 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10万人以上 134 114 114 4 48 0 10万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 5万人以上 203 161 160 17 55 1 1万人以上 534 314 419 22 107 1	1	1
20 万人以上 98 85 75 7 33 0 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10 万人以上 134 114 114 4 48 0 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 5 万人以上 203 161 160 17 55 1 100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5	5.0	5.0
10万人以上 100.0 86.7 76.5 7.1 33.7 0.0 10万人以上 134 114 114 4 48 0 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 表 方人以上 203 161 160 17 55 1 100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1万人以上 534 314 419 22 107 1	6	3
人 日 10 万人以上 134 114 114 4 48 0 1 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	6.1	3.1
10 万人以上 100.0 85.1 85.1 3.0 35.8 0.0 1.5	11	2
100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1. 万人以上 534 314 419 22 107 1	8.2	1.5
100.0 79.3 78.8 8.4 27.1 0.5 1. 万人以上 534 314 419 22 107 1	8	1.5
1 75 A D J E 534 314 419 22 107 1	3.9	0.5
	25	0.5
	4.7	2.1
100.0 58.8 76.5 4.1 20.0 0.2 1 1 32 12	21	2.1
		3.7
121 56 00 0 12 4	7.1	
北海道 131 56 98 9 13 4	10 7.6	4
100.0 42.7 74.8 6.9 9.9 3.1	7.6	3.1
東北 167 97 139 10 24 0	13	2
100.0 58.1 83.2 6.0 14.4 0.0	7.8	1.2
関東 274 194 233 12 71 2	14	8
100.0 70.8 85.0 4.4 25.9 0.7	5.1	2.9
中部 243 168 175 8 88 1	15	3
100.0 69.1 72.0 3.3 36.2 0.4	6.2	1.2
地 近畿	9	3
100.0 10.0 01.0 0.1 11.0	6.1	2.0
中国 79 50 62 3 18 1	5	1
100.0 63.3 78.5 3.8 22.8 1.3	6.3	1.3
四国 56 20 49 2 9 0	0	1
100.0 35.7 87.5 3.6 16.1 0.0	0.0	1.8
九州 165 79 121 12 38 1	6	6
100.0 47.9 73.3 7.3 23.0 0.6	3.6	3.6
沖縄 21 5 16 0 1 3		1
100.0 23.8 76.2 0.0 4.8 14.3	0.0	4.8

2 行政回収による古紙回収方法(問3)

上段:件数, 下段:%

		合計	戸建住宅は	集積所(ステ	戸別回収と	その他	無回答
	属性		戸別回収が	ーション)回	集積所回収		
			原則	収	の併用		
	全体	984	49	837	68	16	14
	主件	100.0	5.0	85.1	6.9	1.6	1.4
	市・区	507	28	425	33	11	10
由	111.127	100.0	5.5	83.8	6.5	2.2	2.0
区	町	397	18	343	30	5	1
市区町村	,	100.0	4.5	86.4	7.6	1.3	0.3
11	村	80	3	69	5	0	3
	1,5	100.0	3.8	86.3	6.3	0.0	3.8
	70万人以上	8	0	7	0	0	1
	,,,,,,	100.0	0.0	87.5	0.0	0.0	12.5
	20万人以上	75	3	65	5	1	1
		100.0	4.0	86.7	6.7	1.3	1.3
人	10万人以上	114	12	91	7	2	2
		100.0	10.5	79.8	6.1	1.8	1.8
人口規模	5万人以上	160	9	139	5	5	2
17	3,4,451	100.0	5.6	86.9	3.1	3.1	1.3
	1万人以上	419	16	355	36	7	5
		100.0	3.8	84.7	8.6	1.7	1.2
	1万人未満	208	9	180	15	1	3
		100.0	4.3	86.5	7.2	0.5	1.4
	北海道	98	12	72	14	0	0
		100.0	12.2	73.5	14.3	0.0	0.0
	東北	139	1	130	3	1	4
		100.0	0.7	93.5	2.2	0.7	2.9
	関東	233	13	213	4	2	1
		100.0	5.6	91.4	1.7	0.9	0.4
	中部	175	0	158	7	4	6
		100.0	0.0	90.3	4.0	2.3	3.4
地域	近畿	91	6	68	13	4	0
坝		100.0	6.6	74.7	14.3	4.4	0.0
	中国	62	0	56	4	1	1
		100.0	0.0	90.3	6.5	1.6	1.6
	四国	49	0	36	12	1	0
		100.0	0.0	73.5	24.5	2.0	0.0
	九州	121	5	103	8	3	2
		100.0	4.1	85.1	6.6	2.5	1.7
	沖縄	16	12	1	3	0	0
<u></u>		100.0	75.0	6.3	18.8	0.0	0.0

3 古紙の引渡先の選定方法(問4)

上段:件数, 下段:%

		A 1	114 6 34 63 311	America III de a	3112 - 142 11 - 3		+剱,下段·%
		合計	指名登録業	個別業者と	業者団体と	その他	無回答
属性			者を対象と	随意契約し	随意契約し		
			した入札制	ている	ている		
			度により選				
			定している				
	全体	1,104	297	454	133	187	33
		100.0	26.9	41.1	12.0	16.9	3.0
	市•区	567	170	195	96	92	14
市	1	100.0	30.0	34.4	16.9	16.2	2.5
市区町村	町	447	116	209	30	79	13
町村		100.0	26.0	46.8	6.7	17.7	2.9
J 1	村	90	11	50	7	16	6
		100.0	12.2	55.6	7.8	17.8	6.7
	70 万人以	14	4	3	0	5	2
	_上	100.0	28.6	21.4	0.0	35.7	14.3
	20 万人以	86	19	22	35	8	2
	上	100.0	22.1	25.6	40.7	9.3	2.3
Į.	10 万人以	122	29	39	27	26	1
人口規模	上	100.0	23.8	32.0	22.1	21.3	0.8
提	5万人以上	178	62	66	20	25	5
佟		100.0	34.8	37.1	11.2	14.0	2.8
	1万人以上	472	137	207	30	85	13
		100.0	29.0	43.9	6.4	18.0	2.8
	1万人未満	232	46	117	21	38	10
	1カ人へ何	100.0	19.8	50.4	9.1	16.4	4.3
	 北海道	109	32	35	14	22	6
	北海退	100.0	29.4	32.1	12.8	20.2	5.5
	東北	150	42	57	22	23	6
	米化	100.0	28.0	38.0	14.7	15.3	4.0
	関東	245	53	99	49	39	5
		100.0	21.6	40.4	20.0	15.9	2.0
	中部	217	57	103	19	31	7
	十四	100.0	26.3	47.5	8.8	14.3	3.2
地	近畿	104	37	41	7	19	0
地域	以 載	100.0	35.6	39.4	6.7	18.3	0.0
	中国	71	21	27	8	11	4
	上 国	100.0	29.6	38.0	11.3	15.5	5.6
	四国	53	14	30	2	6	1
	Ű프	100.0	26.4	56.6	3.8	11.3	1.9
	九州	138	39	51	11	33	4
	/ L//11	100.0	28.3	37.0	8.0	23.9	2.9
	沖縄	17	2	11	1	3	0
	什常电	100.0	11.8	64.7	5.9	17.6	0.0
		100.0	11.8	64.7	5.9	17.6	0.0

4 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(行政回収)(問5)

上段:件数, 下段:%

		合計	防止対策を	防止対策を	今のところ	発生してい	無回答
属性			講じている	検討してい	防止対策は	ない	
	馮性			る	検討してい		
					ない		
	全体	1,104	315	95	303	370	21
	主体	100.0	28.5	8.6	27.4	33.5	1.9
市区町村	市•区	567	240	58	139	122	8
	111,177	100.0	42.3	10.2	24.5	21.5	1.4
	町	447	71	32	142	190	12
町	i=1	100.0	15.9	7.2	31.8	42.5	2.7
村	村	90	4	5	22	58	1
	11	100.0	4.4	5.6	24.4	64.4	1.1
	70万人以上	14	7	0	1	6	0
	1073705	100.0	50.0	0.0	7.1	42.9	0.0
	20万人以上	86	60	10	11	4	1
	20 /3 / 0 / 1	100.0	69.8	11.6	12.8	4.7	1.2
٨ ا	10万人以上	122	67	10	29	15	1
人口規模	10/3/05/11	100.0	54.9	8.2	23.8	12.3	0.8
規構	5万人以上	178	65	26	42	44	1
1天		100.0	36.5	14.6	23.6	24.7	0.6
	1万人以上	472	103	41	153	162	13
		100.0	21.8	8.7	32.4	34.3	2.8
	1万人未満	232	13	8	67	139	5
	1 /3 / 6 4	100.0	5.6	3.4	28.9	59.9	2.2
	北海道	109	13	6	42	46	2
	TOTAL	100.0	11.9	5.5	38.5	42.2	1.8
	東北	150	31	13	47	55	4
	7010	100.0	20.7	8.7	31.3	36.7	2.7
	関東	245	147	25	40	30	3
	MAZIC	100.0	60.0	10.2	16.3	12.2	1.2
	中部	217	33	11	66	105	2
	1 11	100.0	15.2	5.1	30.4	48.4	0.9
地域	近畿	104	26	9	37	31	1
域	7.CH7.	100.0	25.0	8.7	35.6	29.8	1.0
	中国	71	22	3	21	25	0
		100.0	31.0	4.2	29.6	35.2	0.0
	四国	53	15	10	16	10	2
		100.0	28.3	18.9	30.2	18.9	3.8
	九州	138	24	14	29	64	7
	7.1	100.0	17.4	10.1	21.0	46.4	5.1
	沖縄	17	4	4	5	4	0
	1 1 11 11 11	100.0	23.5	23.5	29.4	23.5	0.0

5 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策の種類(問 6)

上段:件数, 下段:%

										上段(
		合計	収集場	広報誌	パトロ	業者な	買取業	条例に	資源ご	その他	無回答
			所での	などに	ールな	どに対	者の取	よる規	みシー		
			注意喚	よる広	どの実	する啓	締り	制の制	ル貼付		
	属性		起看板、	報活動	施	発活動	714 >	定	などに		
/码 工			ポスタ	+K1 [13/J	ne.	Jui 11 29/J		\L	よる防		
			ーなど						止対策		
									正刈束		
			の掲示								
	全体	315	188	118	213	25	9	153	30	22	1
	1	100.0	59.7	37.5	67.6	7.9	2.9	48.6	9.5	7.0	0.3
	市•区	240	148	98	178	21	9	127	26	15	1
市		100.0	61.7	40.8	74.2	8.8	3.8	52.9	10.8	6.3	0.4
区	町	71	39	18	32	4	0	25	4	5	0
市区町村	-,	100.0	54.9	25.4	45.1	5.6	0.0	35.2	5.6	7.0	0.0
1.1	村	4	1	2	3	0	0	1	0	2	0
	4.1	100.0	25.0	50.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	70万人以上	7	6	2	7	1	0	4	1	0	0
	10 77 755	100.0	85.7	28.6	100.0	14.3	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0
	90 THUI.	60	45	35	53	11	3	41	11	4	0
	20万人以上	100.0	75.0	58.3	88.3	18.3	5.0	68.3	18.3	6.7	0.0
١.	10万人以上	67	41	27	56	2	1	33	7	5	0
人口規模		100.0	61.2	40.3	83.6	3.0	1.5	49.3	10.4	7.5	0.0
規	5万人以上	65	34	21	41	4	3	33	4	4	1
模		100.0	52.3	32.3	63.1	6.2	4.6	50.8	6.2	6.2	1.5
	1万人以上	103	59	30	51	6	2	39	7	5	0
		100.0	57.3	29.1	49.5	5.8	1.9	37.9	6.8	4.9	0.0
	1万人未満	13	3	3	5	1	0	3	0.0	4.5	0.0
		100.0	23.1	23.1	38.5	7.7	0.0	23.1	0.0	30.8	0.0
			6	25.1	7		0.0	25.1	0.0		0.0
	北海道	13	_		-	1	_	ŀ		1	~
		100.0	46.2	15.4	53.8	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0
	東北	31	19	15	22	3	0	7	0	3	0
		100.0	61.3	48.4	71.0	9.7	0.0	22.6	0.0	9.7	0.0
	関東	147	97	61	116	14	6	90	22	8	0
		100.0	66.0	41.5	78.9	9.5	4.1	61.2	15.0	5.4	0.0
	中部	33	20	7	18	1	0	12	0	3	0
		100.0	60.6	21.2	54.5	3.0	0.0	36.4	0.0	9.1	0.0
地域	近畿	26	14	8	15	1	1	10	4	1	1
- 映		100.0	53.8	30.8	57.7	3.8	3.8	38.5	15.4	3.8	3.8
	中国	22	9	8	11	1	0	11	1	1	0
		100.0	40.9	36.4	50.0	4.5	0.0	50.0	4.5	4.5	0.0
	四国	15	10	6	10	2	2	9	1	0	0
		100.0	66.7	40.0	66.7	13.3	13.3	60.0	6.7	0.0	0.0
	九州	24	12	10	11	2	0	11	1	4	0
	/ L//17	100.0	50.0	41.7	45.8	8.3	0.0	45.8	4.2	16.7	0.0
	☆	4	1	1	3	0	0	1	0	1	0
	沖縄	100.0	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	1	_00.0	_0.0				0.0		0.0		0.0

6 古紙の「持ち去り問題」に対する防止対策(集団回収)(問7)

上段:件数, 下段:%

		合計	自治体が	実施団体	実施団体	対策は講	発生して	その他	無回答
		Ц н г	防止対策	の防止対	がそれぞ	じていな	いない	C 17 E	п
属性			を講じて	策を支援	れ防止対	い			
	المال		いる	している	策を講じ	•			
					ている				
全体		786	27	38	136	196	320	28	41
	主件	100.0	3.4	4.8	17.3	24.9	40.7	3.6	5.2
	市·区	493	23	34	100	133	165	20	18
古		100.0	4.7	6.9	20.3	27.0	33.5	4.1	3.7
市区町村	町	267	3	4	36	61	135	8	20
一町	r-1	100.0	1.1	1.5	13.5	22.8	50.6	3.0	7.5
1.1	村 村	26	1	0	0	2	20	0	3
	11	100.0	3.8	0.0	0.0	7.7	76.9	0.0	11.5
	70万人以上	18	1	4	6	4	3	0	0
	10 737 45/4	100.0	5.6	22.2	33.3	22.2	16.7	0.0	0.0
	20万人以上	85	6	18	22	26	10	3	0
	20 70 70	100.0	7.1	21.2	25.9	30.6	11.8	3.5	0.0
١,	10万人以上	114	6	5	30	35	26	10	2
人口規模		100.0	5.3	4.4	26.3	30.7	22.8	8.8	1.8
規模	5万人以上	161	8	4	30	42	63	5	9
一大		100.0	5.0	2.5	18.6	26.1	39.1	3.1	5.6
	1万人以上	314	6	6	41	74	153	9	25
		100.0	1.9	1.9	13.1	23.6	48.7	2.9	8.0
	1万人未満	94	0	1	7	15	65	1	5
	- > = > = 1 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 1	100.0	0.0	1.1	7.4	16.0	69.1	1.1	5.3
	北海道	56	0	1	9	13	28	1	4
	121.77.2	100.0	0.0	1.8	16.1	23.2	50.0	1.8	7.1
	東北	97	3	5	11	21	53	1	3
	7111	100.0	3.1	5.2	11.3	21.6	54.6	1.0	3.1
	関東	194	10	19	52	43	52	9	9
		100.0	5.2	9.8	26.8	22,2	26.8	4.6	4.6
	中部	168	5	3	12	44	91	4	9
		100.0	3.0	1.8	7.1	26.2	54.2	2.4	5.4
地域	近畿	117	1	7	30	34	30	9	6
以		100.0	0.9	6.0	25.6	29.1	25.6	7.7	5.1
	中国	50	1	2	6	16	21	2	2
		100.0	2.0	4.0	12.0	32.0	42.0	4.0	4.0
	四国	20	0	1	4	4	6	2	3
		100.0	0.0	5.0	20.0	20.0	30.0	10.0	15.0
	九州	79	7	0	11	19	38	0	4
		100.0	8.9	0.0	13.9	24.1	48.1	0.0	5.1
	沖縄	5	0	0	1	2	1	0	1
	1.1\u00a4	100.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0

7 家庭からの古紙回収の課題(問8)

上段:件数, 下段:%

		A -1		1								上汉·什奴,	`-
	属性	合計	増加しない。または回収量が少ない、または	が多い可燃ごみのなかの紙の量	古紙価格が下がっている	る不純物が多い雑誌などのなかに混入す	予算が確保しにくい広報・啓発などに必要な	集団回収の活動が広がら	大きい	全容が把握できない行政区域内の古紙回収の	とくに課題はない	その他	無回答
	全体	1,283	376	653	275	147	35	167	89	115	238	74	29
		100.0	29.3	50.9	21.4	11.5	2.7	13.0	6.9	9.0	18.6	5.8	2.3
	市·区	642	218	373	131	71	23	104	42	68	80	47	10
市		100.0	34.0	58.1	20.4	11.1	3.6	16.2	6.5	10.6	12.5	7.3	1.6
市区町村	田丁	533	131	237	123	59	8	60	37	38	125	26	12
村		100.0 108	24.6 27	44.5	23.1 21	11.1 17	1.5	11.3	6.9 10	7.1	23.5	4.9	2.3
	村	100.0	25.0	39.8	19.4	15.7	3.7	2.8	9.3	8.3	30.6	0.9	6.5
		20	10	14	10.4	10.7	2	4	2	4	0	4	0.5
	70万人以上	100.0	50.0	70.0	5.0	5.0	10.0	20.0	10.0	20.0	0.0	20.0	5.0
	207121	98	51	63	13	9	5	22	7	20	6	8	2
	20万人以上	100.0	52.0	64.3	13.3	9.2	5.1	22.4	7.1	20.4	6.1	8.2	2.0
	10万人以上	134	57	79	30	16	2	24	12	13	13	12	0
6		100.0	42.5	59.0	22.4	11.9	1.5	17.9	9.0	9.7	9.7	9.0	0.0
人口規模	5万人以上	203	59	116	42	19	8	28	6	18	20	16	4
快		100.0	29.1	57.1	20.7	9.4	3.9	13.8	3.0	8.9	9.9	7.9	2.0
	1万人以上	534	140	271	131	62	13	73	41	36	104	26	11
		100.0	26.2	50.7	24.5	11.6	2.4	13.7	7.7	6.7	19.5	4.9	2.1
	1万人未満	294	59	110	58	40	5	16	21	24	95	8	11
	17070101	100.0	20.1	37.4	19.7	13.6	1.7	5.4	7.1	8.2	32.3	2.7	3.7
	北海道	131	15	29	35	17	3	10	19	12	42	7	2
		100.0	11.5	22.1	26.7	13.0	2.3	7.6	14.5	9.2	32.1	5.3	1.5
	東北	167	55	98	36	15	8	26	5	15	30	3	1
		100.0	32.9	58.7	21.6	9.0	4.8	15.6	3.0	9.0	18.0	1.8	0.6
	関東	274	100	159	43	25	10	45	18	19	33	23	10
		100.0 243	36.5	58.0	15.7	9.1	3.6	16.4	6.6	6.9 25	12.0	8.4	3.6
	中部	100.0	59 24.3	148 60.9	54 22.2	23 9.5	0.8	29 11.9	9.1	10.3	39 16.0	10 4.1	6 2.5
1.16		147	54 54	59	31	9.5	4	29	9.1	21	29	8	3
地域	近畿	100.0	36.7	40.1	21.1	9.5	2.7	19.7	6.1	14.3	19.7	5.4	2.0
,		79	17	36	18	12	0	8	0.1	5	20	6	2.0
	中国	100.0	21.5	45.6	22.8	15.2	0.0	10.1	0.0	6.3	25.3	7.6	2.5
		56	17	24	18	15.2	3	5	1	4	9	4	1
	四国	100.0	30.4	42.9	32.1	26.8	5.4	8.9	1.8	7.1	16.1	7.1	1.8
	LLI	165	51	90	32	24	4	14	13	10	34	12	2
	九州	100.0	30.9	54.5	19.4	14.5	2.4	8.5	7.9	6.1	20.6	7.3	1.2
	油畑	21	8	10	8	2	1	1	2	4	2	1	2
	沖縄	100.0	38.1	47.6	38.1	9.5	4.8	4.8	9.5	19.0	9.5	4.8	9.5

8 禁忌品の情報入手先(問9)

上段:件数, 下段:%

					1 VIT 7 V	1 b	ファルル	/III: I = 1/2/2
	属性	合計	廃棄物処理 業者	資源回収業 者	古紙業者	web 情報	その他	無回答
	全体	1,283	178	526	496	360	166	66
	主件	100.0	13.9	41.0	38.7	28.1	12.9	5.1
	市•区	642	65	270	311	199	88	20
-	II1. 区	100.0	10.1	42.1	48.4	31.0	13.7	3.1
市区町村	町	533	85	223	157	139	63	33
町	щ]	100.0	15.9	41.8	29.5	26.1	11.8	6.2
们们	 村	108	28	33	28	22	15	13
	们	100.0	25.9	30.6	25.9	20.4	13.9	12.0
	70万人以上	20	1	5	14	7	4	1
	10 万人以上	100.0	5.0	25.0	70.0	35.0	20.0	5.0
	90 E I PI L	98	6	41	65	30	18	2
	20万人以上	100.0	6.1	41.8	66.3	30.6	18.4	2.0
, [10万人以上	134	7	60	75	50	22	3
人口規模	10 万人以上	100.0	5.2	44.8	56.0	37.3	16.4	2.2
規	FTINL	203	24	82	88	62	25	7
(人)	5万人以上	100.0	11.8	40.4	43.3	30.5	12.3	3.4
	1万人以上	534	73	223	185	145	65	25
		100.0	13.7	41.8	34.6	27.2	12.2	4.7
Ī	1万人未満	294	67	115	69	66	32	28
		100.0	22.8	39.1	23.5	22.4	10.9	9.5
	北海道	131	30	60	39	34	17	9
		100.0	22.9	45.8	29.8	26.0	13.0	6.9
	東北	167	24	71	51	47	26	5
	果化	100.0	14.4	42.5	30.5	28.1	15.6	3.0
	関東	274	27	107	119	81	40	15
	判果	100.0	9.9	39.1	43.4	29.6	14.6	5.5
	中部	243	48	111	103	67	19	6
	T = P	100.0	19.8	45.7	42.4	27.6	7.8	2.5
地域	近畿	147	18	47	66	36	16	14
域	川 畝	100.0	12.2	32.0	44.9	24.5	10.9	9.5
	中国	79	5	33	26	28	12	3
	丁 鬥	100.0	6.3	41.8	32.9	35.4	15.2	3.8
	四国	56	3	25	25	16	4	3
	멜프	100.0	5.4	44.6	44.6	28.6	7.1	5.4
	九州	165	22	66	57	46	29	8
	/u/11	100.0	13.3	40.0	34.5	27.9	17.6	4.8
	沖縄	21	1	6	10	5	3	3
	7 中 7 世	100.0	4.8	28.6	47.6	23.8	14.3	14.3

9 捺染紙の認識(問 10)

上段:件数, 下段:%

		A → I	L	L > 2		十数, 下按.%
		合計	知っている	知らなかっ	捺染紙とい	無回答
属性				た	う言葉は聞	
					いたことが	
					ある	
全体		1,283	421	753	76	33
		100.0	32.8	58.7	5.9	2.6
	市・区	642	286	307	35	14
#	III. 🔽	100.0	44.5	47.8	5.5	2.2
区区	町	533	116	375	30	12
市区町村	m)	100.0	21.8	70.4	5.6	2.3
们	村	108	19	71	11	7
	1.1	100.0	17.6	65.7	10.2	6.5
	70 万人以上	20	14	4	1	1
		100.0	70.0	20.0	5.0	5.0
	20 E I N L	98	55	36	5	2
	20万人以上	100.0	56.1	36.7	5.1	2.0
١.	10 7 1 101 1	134	69	56	7	2
人口規模	10万人以上	100.0	51.5	41.8	5.2	1.5
規	F - 1011	203	84	103	10	6
模	5万人以上	100.0	41.4	50.7	4.9	3.0
	4 7 1 01 1	534	164	336	26	8
	1万人以上	100.0	30.7	62.9	4.9	1.5
	4 7 1 4/4	294	35	218	27	14
	1万人未満	100.0	11.9	74.1	9.2	4.8
	11 > 1->>/-	131	22	93	10	6
	北海道	100.0	16.8	71.0	7.6	4.6
		167	47	107	12	1
	東北	100.0	28.1	64.1	7.2	0.6
		274	118	133	13	10
	関東	100.0	43.1	48.5	4.7	3.6
		243	94	134	11	4
	中部	100.0	38.7	55.1	4.5	1.6
Įrī.		147	38.7	97	14	1.6
地域	近畿	1	i .			
190		100.0	21.8	66.0	9.5	2.7
	中国	79	33	43	2	1
		100.0	41.8	54.4	2.5	1.3
	四国	56	19	34	3	0
		100.0	33.9	60.7	5.4	0.0
	九州	165	53	97	10	5
		100.0	32.1	58.8	6.1	3.0
	沖縄	21	3	15	1	2
	11//10	100.0	14.3	71.4	4.8	9.5

10 雑がみの回収(問 11)

上段:件数, 下段:%

———		合計	集団回収し	行政回収し	回収してい	無回答
	属性	ПНІ	ている	ている	ない	WE11
		1,283	356	790	372	19
	全体	100.0	27.7	61.6	29.0	1.5
		642	260	440	127	7
	市·区	100.0	40.5	68.5	19.8	1.1
市区町村		533	86	292	204	7
一	町	100.0	16.1	54.8	38.3	1.3
村	1.1	108	10	58	41	5
	村	100.0	9.3	53.7	38.0	4.6
	- 0 - 1 DUI	20	12	10	4	1
	70万人以上	100.0	60.0	50.0	20.0	5.0
	20 7 1 11 1	98	50	70	12	4
	20万人以上	100.0	51.0	71.4	12.2	4.1
	10 7 1 10 1	134	76	108	9	1
人口規模	10万人以上	100.0	56.7	80.6	6.7	0.7
規	FILDI.	203	73	136	46	1
模	5万人以上	100.0	36.0	67.0	22.7	0.5
	1万人以上	534	116	325	172	4
		100.0	21.7	60.9	32.2	0.7
	1万人未満	294	29	141	129	8
		100.0	9.9	48.0	43.9	2.7
	北海道	131	19	72	47	3
	11.7年月	100.0	14.5	55.0	35.9	2.3
	東北	167	44	95	59	1
	朱化	100.0	26.3	56.9	35.3	0.6
	関東	274	95	204	49	7
		100.0	34.7	74.5	17.9	2.6
	中部	243	77	167	51	2
	1 111	100.0	31.7	68.7	21.0	0.8
地域		147	43	59	64	3
域	大工	100.0	29.3	40.1	43.5	2.0
	中国	79	22	48	28	0
		100.0	27.8	60.8	35.4	0.0
	四国	56	8	39	15	0
		100.0	14.3	69.6	26.8	0.0
	九州	165	46	94	50	3
	× =/ 11	100.0	27.9	57.0	30.3	1.8
	沖縄	21	2	12	9	0
	1177 5	100.0	9.5	57.1	42.9	0.0

11 雑がみの分別区分(問 12)

上段:件数, 下段:%

		合計	雑がみとい	雑誌の中に	段ボールの	雑がみの種	その他紙製	その他	無回答
		Ц Н Г	う区分で回	混ぜて回収	中に混ぜて	類によって	容器包装の	C ->1E	лиш ц
			収している	している	回収してい	雑誌及び段	みを回収し		
	属性		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		る	ボールに混	ている		
						ぜて回収し			
						ている			
	全体	790	223	355	9	52	47	95	9
	土件	100.0	28.2	44.9	1.1	6.6	5.9	12.0	1.1
	市·区	440	129	221	2	15	18	51	4
市	11, 12	100.0	29.3	50.2	0.5	3.4	4.1	11.6	0.9
市区町村	町	292	78	112	7	33	24	35	3
十十	,	100.0	26.7	38.4	2.4	11.3	8.2	12.0	1.0
1,3	村	58	16	22	0	4	5	9	2
		100.0	27.6	37.9	0.0	6.9	8.6	15.5	3.4
	70万人以上	10	5	2	0	0	0	3	0
		100.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0
	20万人以上	70	15	46	1	0	3	5	0
		100.0	21.4	65.7	1.4	0.0	4.3	7.1	0.0
人	10万人以上	108	34	55	1	1	3	14	0
人口規模		100.0	31.5	50.9	0.9	0.9	2.8	13.0	0.0
模	5万人以上	136 100.0	39	68	0	6	7	13	3 2.2
		325	28.7 96	50.0 131	0.0	4.4	5.1 20	9.6	3
	1万人以上	100.0	29.5	40.3	4 1.2	10.2	6.2	11.7	0.9
		141	34	53	3	12	14	22	3
	1万人未満	100.0	24.1	37.6	2.1	8.5	9.9	15.6	2.1
		72	21	12	4	8	9	15.0	3
	北海道	100.0	29.2	16.7	5.6	11.1	12.5	20.8	4.2
		95	34	30	0	15	11	4	1
	東北	100.0	35.8	31.6	0.0	15.8	11.6	4.2	1.1
	BB-I-	204	72	102	0	3	6	20	1
	関東	100.0	35.3	50.0	0.0	1.5	2.9	9.8	0.5
	H-747	167	52	86	2	4	9	12	2
	中部	100.0	31.1	51.5	1.2	2.4	5.4	7.2	1.2
地	近畿	59	7	29	2	3	2	16	0
地域	川蔵	100.0	11.9	49.2	3.4	5.1	3.4	27.1	0.0
	中国	48	11	25	1	4	1	5	1
		100.0	22.9	52.1	2.1	8.3	2.1	10.4	2.1
	四国	39	8	22	0	3	2	4	0
		100.0	20.5	56.4	0.0	7.7	5.1	10.3	0.0
	九州	94	16	45	0	7	7	18	1
	2 9/11	100.0	17.0	47.9	0.0	7.4	7.4	19.1	1.1
	沖縄	12	2	4	0	5	0	1	0
	11/1/2	100.0	16.7	33.3	0.0	41.7	0.0	8.3	0.0

12 シュレッダーした紙(問 13)

上段:件数, 下段:%

		合計	回収品目に	回収品目に	決めていな	その他	無回答
	属性		含めている	含めていな	V		
				V			
	全体	790	172	523	41	22	32
	主件	100.0	21.8	66.2	5.2	2.8	4.1
市	市・区	440	96	302	17	11	14
	111 🗠	100.0	21.8	68.6	3.9	2.5	3.2
区	町	292	62	186	20	10	14
市区町村	,	100.0	21.2	63.7	6.8	3.4	4.8
''	村村	58	14	35	4	1	4
	1,4	100.0	24.1	60.3	6.9	1.7	6.9
	70万人以上	10	4	6	0	0	0
		100.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	20万人以上	70	12	56	1	1	0
		100.0	17.1	80.0	1.4	1.4	0.0
人	10万人以上	108	20	79 7 3.1	3	4	2
坦口口		100.0	18.5	73.1	2.8	3.7	1.9
人口規模	5万人以上	136	36	87	7	3	3
	1万人以上	100.0	26.5	64.0	5.1	2.2	2.2
		325	70	205	24	8	18
	1万人未満	100.0	21.5	63.1	7.4	2.5	5.5
		100.0	21.3	63.8	4.3	4.3	6.4
		72	18	47	0	2	5
	北海道	100.0	25.0	65.3	0.0	2.8	6.9
		95	16	65	5	1	8
	東北	100.0	16.8	68.4	5.3	1.1	8.4
		204	56	124	11	6	7
	関東	100.0	27.5	60.8	5.4	2.9	3.4
	±1.50	167	31	120	8	5	3
	中部	100.0	18.6	71.9	4.8	3.0	1.8
抽	近畿	59	14	37	4	4	0
地域	」 工能	100.0	23.7	62.7	6.8	6.8	0.0
	中国	48	6	37	2	0	3
	中国	100.0	12.5	77.1	4.2	0.0	6.3
	四国	39	13	23	2	0	1
		100.0	33.3	59.0	5.1	0.0	2.6
	九州	94	18	61	7	4	4
	7 3/11	100.0	19.1	64.9	7.4	4.3	4.3
	沖縄	12	0	9	2	0	1
	11/1-0	100.0	0.0	75.0	16.7	0.0	8.3

								上段	件数,下段:%
	属性	合計	されている されている されている	工場または輸出されている者(組合を含む)が回収し、古紙業合を含む)が回収し、古紙業一般廃棄物収集運搬業者(組	は輸出されている (組合を含む)を経て、製紙工場またが回収し、古紙業者(組合を資源回収業者(組合を	たは輸出されている 無業者を経て、製紙工場ま 回収し、資源回収業者、古 一般廃棄物収集運搬業者が	その他	把握していない回収した後の流通ルートは	無回答
	全体	790 100.0	153 19.4	174 22.0	185 23.4	84 10.6	78 9.9	84 10.6	32 4.1
	市・区	440 100.0	94 21.4	99 22.5	116 26.4	38 8.6	42 9.5	36 8.2	15 3.4
市区町村	町	292 100.0	50 17.1	64 21.9	59 20.2	40	29 9.9	38 13.0	12 4.1
村	村	58 100.0	9	11 19.0	10 17.2	6 10.3	7 12.1	10 17.2	5 8.6
	70万人以上	10 100.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0
	20万人以上	70 100.0	18 25.7	10 14.3	28 40.0	2 2.9	10 14.3	0.0	2 2.9
人	10万人以上	108 100.0	19 17.6	29 26.9	30 27.8	12 11.1	6 5.6	11 10.2	1 0.9
人口規模	5万人以上	136 100.0	25 18.4	38 27.9	32 23.5	11 8.1	15 11.0	10 7.4	5 3.7
	1万人以上	325 100.0	70 21.5	70 21.5	73 22.5	38	26 8.0	35 10.8	13 4.0
	1万人未満	141 100.0	20 14.2	25 17.7	19 13.5	20	18 12.8	28 19.9	11 7.8
	北海道	72 100.0	11 15.3	8	10 13.9	14 19.4	12 16.7	12 16.7	5 6.9
	東北	95 100.0	12 12.6	23 24.2	18 18.9	17 17.9	6 6.3	15.8 15.8	4 4.2
	関東	204 100.0	30 14.7	53 26.0	73 35.8	13 6.4	22 10.8	8 3.9	5 2.5
	中部	167	43 25.7	48 28.7	37 22.2	15 9.0	10 6.0	9 5.4	5 3.0
地域	近畿	59 100.0	12 20.3	11 18.6	7 11.9	3.4	13 22.0	9	5 8.5
	中国	48 100.0	9 18.8	5 10.4	12 25.0	8 16.7	4 8.3	7 14.6	3 6.3
	四国	39 100.0	14 35.9	6 15.4	4 10.3	3 7.7	2 5.1	9 23.1	1 2.6
	九州	94	22 23.4	16 17.0	20 21.3	11 11.7	9 9.6	13 13.8	3 3.2
	沖縄	12 100.0	0 0.0	4 33.3	4 33.3	11.7	0 0.0	16.7	1 8.3
L	I	100.0	0.0	0.0	აა.ა	0.0	0.0	10.7	0.0

14 雑がみの分別回収の課題(問 15)

上段:件数, 下段:% て問い合わせが多い報の記載の取扱いについ野便物の宛名など個人情 合計 その他 無回答 入しやすいため、古紙とし製紙原料以外のものが混 住民に説明しにくい するのかが分かりにくく、 どの紙が「雑がみ」に該当 れることが多い く依然ごみとして排出 住民への周知徹底が難 る あと、雑誌等に混ざってい「雑がみ」として回収した とくに課題はない ての品質が低い 属性 さ 1,283 709 232 722 39 82 142 46 81 全体 100.0 55.3 18.1 56.3 3.0 6.4 11.1 3.6 6.3 347 127 386 19 63 25 35 642 55 市•区 100.0 54.0 19.8 60.1 3.0 8.6 9.8 3.9 5.5 市区町村 533 311 91 288 17 25 58 20 33 町 100.0 58.3 17.1 6.2 54.03.2 4.7 10.9 3.8 2 13 108 51 14 48 3 21 1 村 100.0 47.2 13.0 44.4 2.8 1.9 19.4 0.9 12.0 20 8 6 12 0 1 1 1 3 70万人以上 100.0 40.0 30.0 60.0 0.0 5.0 5.0 5.0 15.0 7 6 7 98 54 25 72 6 5 20万人以上 7.1 100.0 55.1 25.5 73.5 6.1 5.1 6.1 7.1 134 79 85 18 17 3 4 31 4 10万人以上 人口規模 100.0 23.1 63.4 12.7 2.2 3.0 59.0 3.0 13.4 203 105 35 130 3 13 12 8 11 5万人以上 100.0 51.717.2 64.0 1.5 6.4 5.9 3.9 5.4 305 534 95 282 16 33 59 16 29 1万人以上 100.0 57.1 17.8 52.8 3.0 6.2 3.0 11.0 5.4 10 10 12 27 294 158 40 141 48 1万人未満 100.0 53.7 13.6 48.0 3.4 3.4 16.3 4.1 9.2 131 67 47 3 5 18 24 13 11 北海道 100.0 35.92.3 3.8 18.3 51.113.79.9 8.4 2 8 167 96 33 98 5 4 21 東北 100.0 57.5 19.8 58.7 3.0 2.4 12.6 1.2 4.8 274 144 49 177 12 22 23 11 21 関東 100.0 52.6 8.0 17.9 64.6 4.4 8.4 4.0 7.78 8 243 137 46 153 19 21 9 中部 100.0 56.4 18.9 63.0 3.3 7.8 8.6 3.7 3.3 147 85 25 71 3 12 22 4 11 地域 近畿 100.0 48.3 8.2 2.7 57.8 17.0 2.0 15.0 7.5 79 36 40 2 3 2 6 14 11 中国 100.0 45.6 17.7 50.6 2.5 3.8 13.9 2.5 7.6 2 32 13 36 2 5 1 3 56 四国 100.0 23.2 3.6 3.6 8.9 1.8 57.1 64.35.4 3 10 165 99 30 87 4 14 15 九州 100.0 60.0 18.2 52.7 2.4 8.5 9.1 1.8 6.1 21 13 4 13 0 1 0 1 3 沖縄

61.9

0.0

4.8

0.0

4.8

14.3

19.0

100.0

61.9

15 小規模事業所が排出する事業系古紙の行政回収(問 16)

上段:件数, 下段:%

		合計	無料で回収	有料で回収	回収してい	その他	無回答
	属性	一百百	している	している	ない	ての他	無凹合
		1.000				F 4	0.4
	全体	1,283 100.0	131 10.2	125 9.7	949 74.0	54 4.2	24
							1.9
	市·区	642	40	68	487	39	
市		100.0	6.2	10.6	75.9	6.1	1.2
市区町村	町	533	69	46	393	14	11
村		100.0	12.9 22	8.6	73.7	2.6	2.1
	村	108	t .	11	69	1	ľ
		100.0	20.4	10.2	63.9	0.9	4.6
	70万人以上	20	1	1	14	3	1
		100.0	5.0	5.0	70.0	15.0	5.0
	20万人以上	98	4	16	73	3	2
		100.0	4.1	16.3	74.5	3.1	2.0
人	10万人以上	134	10	17	103	4	0
人口規模		100.0	7.5	12.7	76.9	3.0	0.0
模模	5万人以上	203	13	12	163	13	2
150		100.0	6.4	5.9	80.3	6.4	1.0
	1万人以上	534	42	59	399	23	11
		100.0	7.9	11.0	74.7	4.3	2.1
	1万人未満	294	61	20	197	8	8
	, , , , , , , ,	100.0	20.7	6.8	67.0	2.7	2.7
	北海道	131	35	8	81	5	2
	1017	100.0	26.7	6.1	61.8	3.8	1.5
	東北	167	7	7	143	8	2
	71010	100.0	4.2	4.2	85.6	4.8	1.2
	関東	274	25	48	185	8	8
	IAJA	100.0	9.1	17.5	67.5	2.9	2.9
	中部	243	19	17	193	10	4
	1 44	100.0	7.8	7.0	79.4	4.1	1.6
地域	 近畿	147	11	12	117	6	1
域	(上版)	100.0	7.5	8.2	79.6	4.1	0.7
	中国	79	8	12	47	9	3
		100.0	10.1	15.2	59.5	11.4	3.8
	四国	56	6	7	41	1	1
	Lata	100.0	10.7	12.5	73.2	1.8	1.8
	九州	165	18	13	124	7	3
	74/11	100.0	10.9	7.9	75.2	4.2	1.8
	沖縄	21	2	1	18	0	0
	11777电	100.0	9.5	4.8	85.7	0.0	0.0

16 紙ごみの焼却施設への搬入規制(間17)

上段:件数, 下段:%

			T						·什 级 ,下按·%
		合計	紙類は一切	機密書類を	紙は料金を	小規模事業	とくに何も	その他	無回答
			受け入れて	除いて資源	高くして、	所の紙類の	していない		
	属性		いない	化できる紙	受け入れて	みを受け入			
				は受け入れ	いる	れている			
				ていない					
	全体	1,283	83	107	12	25	837	169	50
	五 件	100.0	6.5	8.3	0.9	1.9	65.2	13.2	3.9
	市・区	642	57	67	5	12	370	112	19
市	111 12	100.0	8.9	10.4	0.8	1.9	57.6	17.4	3.0
区	町	533	20	38	6	12	386	48	23
市区町村	-1	100.0	3.8	7.1	1.1	2.3	72.4	9.0	4.3
4.3	村	108	6	2	1	1	81	9	8
	.1.1	100.0	5.6	1.9	0.9	0.9	75.0	8.3	7.4
	70万人以上	20	2	2	0	0	6	9	1
	10 /3/ 00/12	100.0	10.0	10.0	0.0	0.0	30.0	45.0	5.0
	20万人以上	98	15	9	1	2	39	25	7
	20 /3/ 00/12	100.0	15.3	9.2	1.0	2.0	39.8	25.5	7.1
Į,	10万人以上	134	20	19	0	3	64	28	0
	10 // ////	100.0	14.9	14.2	0.0	2.2	47.8	20.9	0.0
人口規模	5万人以上	203	11	19	1	2	132	33	5
1天	0,4,7 (1,5)	100.0	5.4	9.4	0.5	1.0	65.0	16.3	2.5
	1万人以上	534	25	49	5	16	378	43	18
	173700	100.0	4.7	9.2	0.9	3.0	70.8	8.1	3.4
	1万人未満	294	10	9	5	2	218	31	19
	1 /3/ 0 0	100.0	3.4	3.1	1.7	0.7	74.1	10.5	6.5
	北海道	131	3	5	1	3	94	16	9
	刊品再及	100.0	2.3	3.8	0.8	2.3	71.8	12.2	6.9
	東北	167	4	10	1	1	127	18	6
	71010	100.0	2.4	6.0	0.6	0.6	76.0	10.8	3.6
	関東	274	19	29	5	8	164	39	10
	124214	100.0	6.9	10.6	1.8	2.9	59.9	14.2	3.6
	中部	243	37	21	3	5	130	40	7
	I HP	100.0	15.2	8.6	1.2	2.1	53.5	16.5	2.9
地域	近畿	147	5	9	2	2	104	16	9
域	~_ #A	100.0	3.4	6.1	1.4	1.4	70.7	10.9	6.1
	中国	79	1	11	0	0	50	14	3
	'	100.0	1.3	13.9	0.0	0.0	63.3	17.7	3.8
	四国	56	2	4	0	1	41	8	0
		100.0	3.6	7.1	0.0	1.8	73.2	14.3	0.0
	九州	165	10	15	0	4	114	17	5
	, 3/11	100.0	6.1	9.1	0.0	2.4	69.1	10.3	3.0
	沖縄	21	2	3	0	1	13	1	1
	1 ///-02	100.0	9.5	14.3	0.0	4.8	61.9	4.8	4.8

17 ごみ減量計画等の義務づけ(問 18)

上段:件数. 下段:%

							:件数,下段:%
		合計	ごみ減量計	計画等の作	とくに何も	その他	無回答
			画等の提出	成の要請は	していない		
	属性		を義務づけ	している			
	71. 41-22		ている	が、義務づ			
				けてはいな			
				<i>V</i> ,			
	全体	1,283	210	72	913	40	48
		100.0	16.4	5.6	71.2	3.1	3.7
	市•区	642	189	39	376	21	17
市		100.0	29.4	6.1	58.6	3.3	2.6
市区町村	町	533	20	29	450	14	20
村		100.0	3.8	5.4	84.4	2.6	3.8
	村	108	1	$\begin{array}{c} 4\\ 3.7 \end{array}$	87 80.6	5	11
		100.0	0.9	0.7	1	4.6	10.2
	70万人以上	100.0	90.0	0.0	5.0	0.0	5.0
		98	64	10	15	6	3.0
	20万人以上	100.0	65.3	10.2	15.3	6.1	3.1
		134	55	6	67	5	1
人口規模	10万人以上	100.0	41.0	4.5	50.0	3.7	0.7
		203	36	17	138	6	6
模	5万人以上	100.0	17.7	8.4	68.0	3.0	3.0
		534	35	28	445	10	16
	1万人以上	100.0	6.6	5.2	83.3	1.9	3.0
	1 1 1 1 1	294	2	11	247	13	21
	1万人未満	100.0	0.7	3.7	84.0	4.4	7.1
	11 >6>>6	131	3	5	112	3	8
	北海道	100.0	2.3	3.8	85.5	2.3	6.1
	→ 11.	167	9	9	138	4	7
	東北	100.0	5.4	5.4	82.6	2.4	4.2
	HH	274	91	18	143	11	11
	関東	100.0	33.2	6.6	52.2	4.0	4.0
	±1.47	243	38	16	182	3	4
	中部	100.0	15.6	6.6	74.9	1.2	1.6
抽	· F-MA	147	32	11	89	7	8
地域	近畿	100.0	21.8	7.5	60.5	4.8	5.4
	中国	79	8	3	65	2	1
	下掛	100.0	10.1	3.8	82.3	2.5	1.3
	四国	56	3	3	45	4	1
	[백호	100.0	5.4	5.4	80.4	7.1	1.8
	九州	165	25	6	122	5	7
	74711	100.0	15.2	3.6	73.9	3.0	4.2
	沖縄	21	1	1	17	1	1
	1 1 1 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100.0	4.8	4.8	81.0	4.8	4.8

18 事業系古紙の回収の課題(問 19)

上段:件数, 下段:% いかの量が多い、または減らなりの量が多い。または減らない。 合計 その のが難しい事業所の理解と協力を得る 収方法がない を増やしたいが、 事業所への広報・啓発などに 影響を及ぼす 古紙価格の変動が回収 回収の全容が把握しにくい行政区域内の事業系古紙 とくに課題はない 小規模事業所からの回収量 必要な予算が確保しにくい 他 属性 効率的な回 量に 267 1.283 344 90 89 61 552 346 37 52 全体 100.0 26.8 7.0 6.9 20.8 4.8 43.0 27.0 2.9 4.1 642 211 56 64 169 36 293 127 19 23 市•区 32.9 8.7 10.0 5.6 3.0 3.6 100.0 26.3 45.6 19.8 27 22 22 228 172 19 533 114 86 13 区町村 町 100.0 21.4 5.1 4.1 16.1 4.1 42.8 32.3 2.4 3.6 7 3 3 47 5 10 108 19 12 31 村 100.0 17.6 6.5 2.8 11.1 2.8 28.7 43.5 4.6 9.3 2 20 11 8 4 6 1 6 4 0 70万人以上 10.0 100.0 55.0 40.0 20.0 30.0 5.0 30.0 20.0 0.0 98 40 11 14 37 52 10 3 5 4 20万人以上 5.1 100.0 40.8 11.2 14.3 37.8 4.1 53.1 10.2 3.1 10 134 12 16 38 67 33 0 40 10万人以上 人口規模 0.0 100.0 29.9 9.0 11.9 28.4 7.5 50.0 24.6 3.0 203 14 20 52 10 102 29 9 64 6 5万人以上 100.0 31.5 6.9 9.9 25.6 4.9 50.2 14.3 3.0 4.4 534 141 33 31 102 28 228 145 10 18 1万人以上 26.4 6.2 5.2 42.7 27.2 100.0 5.8 19.1 1.9 3.4 18 294 48 12 32 8 97 125 14 4 1万人未満 2.7 100.0 16.3 4.1 10.9 33.0 42.5 4.8 6.1 1.4 131 15 7 3 14 4 39 65 4 6 北海道 100.0 11.5 5.3 2.3 10.7 3.1 29.8 49.6 3.1 4.6 167 5 13 40 6 63 6 7 44 42 東北 3.0 3.6 4.2 100.0 26.3 7.8 24.0 3.6 37.7 25.1 274 21 18 63 16 130 65 7 11 89 関東 100.0 32.5 7.7 6.6 23.0 5.8 47.4 23.7 2.6 4.0 243 73 17 17 50 9 119 52 7 8 中部 3.3 100.0 30.0 7.0 7.0 20.6 3.7 49.0 21.4 2.9 17 7 8 147 36 18 35 68 33 5 近畿 100.0 12.2 11.6 23.8 46.3 3.4 5.4 24.54.8 22.4 79 22 3 3 15 2 28 25 3 3 中国 100.0 27.8 3.8 3.8 19.0 2.5 35.4 31.6 3.8 3.8 56 12 4 5 9 4 25 16 四国 3.6 100.0 21.4 7.1 8.9 16.1 7.1 44.6 28.6 3.6 71 2 6 165 48 13 11 36 8 43 九州 100.0 29.1 7.9 6.7 21.8 43.0 26.1 1.2 3.6 4.8 21 5 2 2 5 5 9 5 1 1 沖縄 100.0 23.8 9.5 9.5 23.8 23.8 42.9 23.8 4.8 4.8

19 小規模事業所古紙回収システム検討への関心(問 20)

上段:件数, 下段:%

		合計	古紙回収シ	近い将来、	既に古紙回	取り組んで	関心はない	わからない	その他	無回答
			ステムの実	古紙回収シ	収システム	いないが、				
	属性		施に向けて	ステムの実	を構築して	関心はある				
	·		検討中	施予定	実施してい					
					る					
	全体	1,283	31	4	62	518	!	357	34	Į.
	土件	100.0	2.4	0.3	4.8	40.4	18.6	27.8	2.7	
	市·区	642	17	2		261	125	155	26	
亩	114 🖂	100.0	2.6			40.7		24.1	4.0	
市区町村	町	533	10	2	_	221	101	159	6	ļ.
町	1-1	100.0	1.9	0.4	3.8	41.5		29.8		2.6
T'I	村	108	4	0	_	36		43	2	
	.1.1	100.0	3.7	0.0		33.3	ļ	39.8	1.9	7.4
	70万人以上	20	1	0	_	7	2	3	1	1
		100.0	5.0	0.0		35.0	10.0	15.0		5.0
	20万人以上	98	8	0		36	!	15	10	
	20/3/ 0/2	100.0	8.2	0.0		36.7		15.3		6.1
,	10万人以上	134	2	1	10	56		32	3	Į.
人口規模	10,0,0	100.0	1.5	0.7	7.5	41.8		23.9	2.2	0.7
規模	5万人以上	203	3	!	5	93	!	55	I .	Į.
		100.0	1.5	0.5	2.5	45.8		27.1	2.5	3.4
	1万人以上	534	12	1	21	219	107	154	9	1
		100.0	2.2	0.2	3.9	41.0	20.0	28.8	1.7	2.1
	1万人未満	294	5	1	11	107	53	98	6	
	1/J/ C/(I/III)	100.0	1.7	0.3	3.7	36.4	18.0	33.3	2.0	4.4
	北海道	131	1	1	8	45		33	5	!
	12/17/2	100.0	0.8	0.8	6.1	34.4	26.0	25.2	3.8	
	東北	167	4	2	ł	79	!	49	2	
	71010	100.0	2.4	1.2	2.4	47.3		29.3	1.2	1.2
	関東	274	9	1	20	114	45	69	5	1
	154574	100.0	3.3	0.4	7.3	41.6		25.2	1.8	
	中部	243	2	0		91	53	77	9	_
		100.0	0.8	0.0		37.4	21.8	31.7	3.7	2.5
地域	近畿	147	5	i	!	59		37	6	
骐		100.0	3.4	0.0		40.1	18.4	25.2	4.1	5.4
	中国	79	1	0		26	!	24	1	2
	. —	100.0	1.3	0.0		32.9		30.4	1.3	
	四国	56	1	0		21	12	18	3	
		100.0	1.8	0.0		37.5		32.1	5.4	1.8
	九州	165	8	!		66	!	49	1	U. Contraction of the Contractio
		100.0	4.8	0.0		40.0		29.7	1.8	
	沖縄	21	0	0	ł	17	i	ł	0	1
	=	100.0	0.0	0.0	9.5	81.0	0.0	4.8	0.0	4.8

20 ごみ処理体制(問 21)

上段:件数. 下段:%

		A	WI.L	Seemle de sie ee		5.件数,卜段:%
		合計	独自に行っ	近隣自治体	その他	無回答
			ている	と一部事務		
Ī	11日本			組合を設立		
	属性			して、共同		
				で行ってい		
				る		
 		1,283	435	711	114	23
	全体	100.0	33.9	55.4	8.9	1.8
	市・区	642	307	271	52	12
市	中区	100.0	47.8	42.2	8.1	1.9
市区町村	町	533	104	372	50	7
析	•	100.0	19.5	69.8	9.4	1.3
4.1	村	108	24	68	12	4
	.*	100.0	22.2	63.0	11.1	3.7
Ī	70万人以上	20	17	1	1	1
Ī		100.0	85.0	5.0	5.0	5.0
Ī	20万人以上	98	63	22	9	4
人口		100.0	64.3	22.4	9.2	4.1
	10万人以上	134	63	62	9	0
人口規模		100.0	47.0	46.3	6.7	0.0
模	5万人以上	203	88	93	18	4
		100.0	43.3 142	45.8 338	8.9 46	2.0
	1万人以上	534 100.0	142 26.6	338 63.3	46 8.6	8 15
		294	62	195	8.6	1.5
Ī	1万人未満	100.0	21.1	66.3	10.5	2.0
-	11.74-744	131	46	65	17	3
	北海道	100.0	35.1	49.6	13.0	2.3
	古小	167	30	128	7	2
	東北	100.0	18.0	76.6	4.2	1.2
	関東	274	107	136	25	6
		100.0	39.1	49.6	9.1	2,2
	中部	243	80	135	22	6
	1 HP	100.0	32.9	55.6	9.1	2.5
地域	近畿	147	66	68	10	3
项		100.0	44.9	46.3	6.8	2.0
	中国	79	28	40	11	0
		100.0	35.4	50.6	13.9	0.0
	四国	56	18	29	8	1
		100.0	32.1	51.8	14.3	1.8
	九州	165	52 21.5	97	14	2
		100.0	31.5	58.8	8.5	1.2
	沖縄	21 100.0	8 38.1	13 61.9	-	0
		100.0	38.1	61.9	0.0	0.0

21 ごみ組成調査の実施(問 23)

上段:件数, 下段:%

		合計	行った	行っていな	その他	無回答
	属性		11,010	11.2 (1.42	-C 4 AIG	無凹合
		1,283	662	534	36	51
	全体	100.0	51.6	41.6	2.8	4.0
		642	444	167	14	17
	市·区	100.0	69.2	26.0	2.2	2.6
市区町村		533	189	303	22	19
一	町	100.0	35.5	56.8	4.1	3.6
村		108	29	64	0	15
	村	100.0	26.9	59.3	0.0	13.9
		20	18	1	0.0	1
	70万人以上	100.0	90.0	5.0	0.0	5.0
	22 - 1 101 1	98	79	12	2	5
	20万人以上	100.0	80.6	12.2	2.0	5.1
	40 7 1 101 1	134	105	27	2	0
人	10万人以上	100.0	78.4	20.1	1.5	0.0
人口規模		203	135	57	4	7
	5万人以上	100.0	66.5	28.1	2.0	3.4
	1 7 1 1 1 1	534	249	250	19	16
	1万人以上	100.0	46.6	46.8	3.6	3.0
	1 = 1 + >#	294	76	187	9	22
	1万人未満	100.0	25.9	63.6	3.1	7.5
	100年末	131	37	84	6	4
	北海道	100.0	28.2	64.1	4.6	3.1
	東北	167	78	75	7	7
	朱化 	100.0	46.7	44.9	4.2	4.2
	関東	274	194	61	7	12
		100.0	70.8	22.3	2.6	4.4
	中部	243	141	89	5	8
	一十中	100.0	58.0	36.6	2.1	3.3
地域	近畿	147	77	62	3	5
域	八郎	100.0	52.4	42.2	2.0	3.4
	中国	79	36	33	4	6
		100.0	45.6	41.8	5.1	7.6
	四国	56	26	27	2	1
		100.0	46.4	48.2	3.6	1.8
	九州	165	63	92	2	8
	7 9/11	100.0	38.2	55.8	1.2	4.8
	 沖縄	21	10	11	0	0
	11/1/10	100.0	47.6	52.4	0.0	0.0

22 組成調査の対象ごみ(問 24)

上段:件数. 下段:%

						段:件数,卜段:%
		合計	家庭ごみの	家庭ごみと	その他	無回答
	属性		み	事業系ごみ		
	/P411			の両方が混		
				ざったごみ		
	全体	662	183	413	53	13
	土.件	100.0	27.6	62.4	8.0	2.0
	市•区	444	124	270	40	10
-	111.17	100.0	27.9	60.8	9.0	2.3
	町	189	51	126	11	1
市区町村	山	100.0	27.0	66.7	5.8	0.5
村	4.1.	29	8	17	2	2
	村	100.0	27.6	58.6	6.9	6.9
	- 0 + 1 21 1	18	9	3	3	3
	70万人以上	100.0	50.0	16.7	16.7	16.7
		79	28	34	15	2
	20万人以上	100.0	35.4	43.0	19.0	2.5
		105	37	59	8	1
占	10万人以上	100.0	35.2	56.2	7.6	1.0
規規		135	31	93	10	1.0
人口規模	5万人以上	100.0	23.0	68.9	7.4	0.7
		249	58	172	15	4
	1万人以上	100.0	23.3	69.1	6.0	1.6
		76	20.3	52	2	2
	1万人未満	1	1	1	2.6	
		100.0	26.3	68.4	2.6	2.6
	北海道		17	1		1
		100.0	45.9	45.9	5.4	2.7
	東北	78	26	45	7	0
		100.0	33.3	57.7	9.0	0.0
	関東	194	48	120	22	4
		100.0	24.7	61.9	11.3	2.1
	中部	141	50	77	9	5
		100.0	35.5	54.6	6.4	3.5
地域	近畿	77	18	48	9	2
攻		100.0	23.4	62.3	11.7	2.6
	中国	36	3	32	1	0
	· 🖂	100.0	8.3	88.9	2.8	0.0
	四国	26	7	19	0	0
		100.0	26.9	73.1	0.0	0.0
	九州	63	14	46	2	1
	74/11	100.0	22.2	73.0	3.2	1.6
	沖縄	10	0	9	1	0
	1中77电	100.0	0.0	90.0	10.0	0.0
		100.0	0.0	50.0	10.0	0.0

23 ごみ組成調査の方法(問 25)

上段:件数, 下段:%

属性		合計	乾ベース	湿ベース	無回答
全体		662	296	190	176
	主件	100.0	44.7	28.7	26.6
	市·区	444	204	142	98
市区町村	111.12	100.0	45.9	32.0	22.1
	町	189	83	41	65
町	m1	100.0	43.9	21.7	34.4
们	村	29	9	7	13
	1.1	100.0	31.0	24.1	44.8
	70 万人以上	18	5	11	2
	10 77 755.	100.0	27.8	61.1	11.1
	20 万人以上	79	36	31	12
	20 /1/(2/11.	100.0	45.6	39.2	15.2
1	10万人以上	105	48	38	19
	10 // ////	100.0	45.7	36.2	18.1
人口規模	5万人以上	135	65	33	37
快	3 77 AXL	100.0	48.1	24.4	27.4
	1万人以上	249	109	62	78
		100.0	43.8	24.9	31.3
	1万人未満	76	33	15	28
	1万万〇四回	100.0	43.4	19.7	36.8
	北海道	37	15	14	8
	1140年	100.0	40.5	37.8	21.6
	東北	78	28	20	30
	- Arau	100.0	35.9	25.6	38.5
	関東	194	92	58	44
		100.0	47.4	29.9	22.7
	中部	141	61	52	28
	1 44	100.0	43.3	36.9	19.9
地域	近畿	77	32	19	26
域	人工的人	100.0	41.6	24.7	33.8
	中国	36	21	9	6
		100.0	58.3	25.0	16.7
	四国	26	11	5	10
		100.0	42.3	19.2	38.5
	九州	63	31	12	20
	7 57 11	100.0	49.2	19.0	31.7
	沖縄	10	5	1	4
	114-6	100.0	50.0	10.0	40.0

24 家庭ごみ有料制の導入(問 26)

上段:件数, 下段:%

		合計	導入してい	導入してい	無回答
	属性		うる	ない	無回合
		1,283	737	512	34
	全体	100.0	57.4	39.9	2.7
		642	331	293	18
	市•区	100.0	51.6	45.6	2.8
恵		533	346	176	11
市区町村	町	100.0	64.9	33.0	2.1
村		108	60	43	5
	村	100.0	55.6	39.8	4.6
		20	8	11	1
	70万人以上	100.0	40.0	55.0	5.0
	00 7 1 101 1	98	23	71	4
	20万人以上	100.0	23.5	72.4	4.1
	10 7 1 01 1	134	58	75	1
人口規模	10万人以上	100.0	43.3	56.0	0.7
規	F - 1 DI I	203	113	84	6
模	5万人以上	100.0	55.7	41.4	3.0
	1 = 1 N L	534	332	190	12
	1万人以上	100.0	62.2	35.6	2.2
	1万人未満	294	203	81	10
		100.0	69.0	27.6	3.4
	北海道	131	112	14	5
	17年度	100.0	85.5	10.7	3.8
	東北	167	60	101	6
	木化	100.0	35.9	60.5	3.6
	関東	274	109	153	12
		100.0	39.8	55.8	4.4
	中部	243	129	109	5
	1 44	100.0	53.1	44.9	2.1
地域	近畿	147	79	66	2
域	八里	100.0	53.7	44.9	1.4
	中国	79	58	21	0
	==	100.0	73.4	26.6	0.0
	四国	56	44	11	1
		100.0	78.6	19.6	1.8
	九州	165	127	35	3
	, - /11	100.0	77.0	21.2	1.8
	沖縄	21	19	2	0
	11//10	100.0	90.5	9.5	0.0

25 有料制の導入予定(問 27)

上段:件数, 下段:%

							ダ·什 <u>级</u> , 下坟·%
		合計	導入の予定	導入するか	導入の予定	その他	無回答
	属性		がある	どうかを検	はない		
				討中である			
	全体	512	27	169	290	17	9
	<i>→</i> IT	100.0	5.3	33.0	56.6	3.3	1.8
	市•区	293	10	118	147	14	4
市	11, 12	100.0	3.4	40.3	50.2	4.8	1.4
区	町	176	15	44	111	2	4
市区町村	. ,	100.0	8.5	25.0	63.1	1.1	2.3
ፈገ	 村	43	2	7	32	1	1
	1,4	100.0	4.7	16.3	74.4	2.3	2.3
	70万人以上	11	0	3	7	1	0
	10737050	100.0	0.0	27.3	63.6	9.1	0.0
	20万人以上	71	0	32	32	6	1
	20 万人以上	100.0	0.0	45.1	45.1	8.5	1.4
Ι,	10万人以上	75	3	28	35	7	2
	10 77 725.	100.0	4.0	37.3	46.7	9.3	2.7
人口規模	5万人以上	84	1	39	44	0	0
快	5 // / / / · · · · · · · · · · · · · · ·	100.0	1.2	46.4	52.4	0.0	0.0
	1万人以上	190	16	54	116	0	4
		100.0	8.4	28.4	61.1	0.0	2.1
	 1 万人未満	81	7	13	56	3	2
	1 万人术简	100.0	8.6	16.0	69.1	3.7	2.5
	 北海道	14	1	7	6	0	0
	114年1月	100.0	7.1	50.0	42.9	0.0	0.0
	東北	101	8	20	66	4	3
	朱化	100.0	7.9	19.8	65.3	4.0	3.0
	関東	153	3	68	78	3	1
	内水	100.0	2.0	44.4	51.0	2.0	0.7
	中部	109	5	42	57	5	0
	.I.th	100.0	4.6	38.5	52.3	4.6	0.0
地域	近畿	66	2	17	41	3	3
域	人工田X	100.0	3.0	25.8	62.1	4.5	4.5
	中国	21	1	9	10	1	0
	丁凶	100.0	4.8	42.9	47.6	4.8	0.0
	四国	11	0	1	9	0	1
		100.0	0.0	9.1	81.8	0.0	9.1
	九州	35	6	5	22	1	1
	74711	100.0	17.1	14.3	62.9	2.9	2.9
	沖縄	2	1	0	1	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0

26 講師派遣事業の利用(問28)

上段:件数. 下段:%

	上段件数,下段%								
		合計	利用したこ	利用してみ	利用してみ	わからない	その他	無回答	
	属性		とがある	ようと思う	ようとは思				
					わない				
	全体	1,283	36	161	208	792	45	41	
	土件	100.0	2.8	12.5	16.2	61.7	3.5	3.2	
	市•区	642	33	95	88	372	29	25	
	111.17	100.0	5.1	14.8	13.7	57.9	4.5	3.9	
日民	III r	533	3	58	103	344	14	11	
市区町村	町	100.0	0.6	10.9	19.3	64.5	2.6	2.1	
村	+-	108	0	8	17	76	2	5	
	村	100.0	0.0	7.4	15.7	70.4	1.9	4.6	
	70万人以上	20	3	4	2	5	3	3	
	10 万人以上	100.0	15.0	20.0	10.0	25.0	15.0	15.0	
	20 7 1 01 1	98	15	16	9	47	5	6	
	20万人以上	100.0	15.3	16.3	9.2	48.0	5.1	6.1	
١.	10万人以上	134	10	13	22	78	8	3	
		100.0	7.5	9.7	16.4	58.2	6.0	2.2	
人口規模		203	2	33	29	122	10	7	
模	5万人以上	100.0	1.0	16.3	14.3	60.1	4.9	3.4	
	1万人以上	534	5	68	82	352	14	13	
		100.0	0.9	12.7	15.4	65.9	2.6	2.4	
	1 = 1 + >=	294	1	27	64	188	5	9	
	1万人未満	100.0	0.3	9.2	21.8	63.9	1.7	3.1	
	11.5/->	131	3	8	37	76	4	3	
	北海道	100.0	2.3	6.1	28.2	58.0	3.1	2.3	
	→ II.	167	3	28	24	106	5	1	
	東北	100.0	1.8	16.8	14.4	63.5	3.0	0.6	
	HH-d-	274	12	30	42	168	14	8	
	関東	100.0	4.4	10.9	15.3	61.3	5.1	2.9	
	H-74	243	4	28	41	154	6	10	
	中部	100.0	1.6	11.5	16.9	63.4	2.5	4.1	
+1/1	\r_4k	147	7	23	19	87	2	9	
地域	近畿	100.0	4.8	15.6	12.9	59.2	1.4	6.1	
		79	3	5	15	53	2	1	
	中国	100.0	3.8	6.3	19.0	67.1	2.5	1.3	
		56	2	8	8	34	1	3	
	四国	100.0	3.6	14.3	14.3	60.7	1.8	5.4	
		165	2	27	19	102	11	4	
	九州	100.0	1.2	16.4	11.5	61.8	6.7	2.4	
) I Am	21	0	4	3	12	0.7	2.1	
	沖縄	100.0	0.0	19.0	14.3	57.1	0.0	9.5	
L	<u> </u>	100.0	0.0	10.0	14.0	01.1	0.0	<i>J</i> .0	

27 講師派遣事業を希望する研修会の対象者(問 29)

上段:件数. 下段:%

上段代									
	属性	合計	自治体職 員向け	住民向け	小中学校 の教職員	児童・生徒 向け	事業者向 け	その他	無回答
					向け				
	全体	197	45	111	24	61	60	9	40
	<u></u>	100.0	22.8	56.3	12.2	31.0	30.5	4.6	20.3
	市•区	128	27	73	12	36	44	8	24
古	114 🖂	100.0	21.1	57.0	9.4	28.1	34.4	6.3	18.8
送	町	61	14	32	10	20	15	1	15
市区町村	1	100.0	23.0	52.5	16.4	32.8	24.6	1.6	24.6
LJ	村	8	4	6	2	5	1	0	1
	4.0	100.0	50.0	75.0	25.0	62.5	12.5	0.0	12.5
	70万人以上	7	1	2	0	1	2	1	3
	10 73 7555	100.0	14.3	28.6	0.0	14.3	28.6	14.3	42.9
	20 万人以上	31	3	12	4	6	13	2	8
	20 万八以上	100.0	9.7	38.7	12.9	19.4	41.9	6.5	25.8
	10万人以上	23	1	12	2	5	9	2	6
人口規模		100.0	4.3	52.2	8.7	21.7	39.1	8.7	26.1
提	5万人以上	35	11	27	1	12	9	3	2
快		100.0	31.4	77.1	2.9	34.3	25.7	8.6	5.7
	1万人以上	73	21	41	13	26	20	1	16
		100.0	28.8	56.2	17.8	35.6	27.4	1.4	21.9
	1 T I +>#	28	8	17	4	11	7	0	5
	1万人未満	100.0	28.6	60.7	14.3	39.3	25.0	0.0	17.9
	コンケンギ	11	2	7	2	3	5	0	0
	北海道	100.0	18.2	63.6	18.2	27.3	45.5	0.0	0.0
	→ II.	31	7	20	3	10	10	2	8
	東北	100.0	22.6	64.5	9.7	32.3	32.3	6.5	25.8
	□□→	42	8	18	4	7	14	3	13
	関東	100.0	19.0	42.9	9.5	16.7	33.3	7.1	31.0
	. Ilare	32	6	23	4	11	5	1	3
	中部	100.0	18.8	71.9	12.5	34.4	15.6	3.1	9.4
+1/1) - All	30	6	13	3	11	8	2	10
地域	近畿	100.0	20.0	43.3	10.0	36.7	26.7	6.7	33.3
		8	2	4	2	4	4	0	0
	中国	100.0	25.0	50.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0
		10	3	4	0	3	1	1	3
	四国	100.0	30.0	40.0	0.0	30.0	10.0	10.0	30.0
		29	9	19	5	9	11	0	3
	九州	100.0	31.0	65.5	17.2	31.0	37.9	0.0	10.3
		4	2	3	1	3	2	0.0	0.0
	沖縄	100.0	50.0	75.0	25.0	75.0	50.0	0.0	0.0
	1	100.0	90.0	79.0	∠0.0	19.0	50.0	0.0	0.0

28 有効な広報支援ツール(問 31)

													上	段:件数,	下段:%
	属性		ポスター	リーフレット	まんが冊子(子供向け)	まんが冊子(消費者向け)	パンフレット(詳細な説明冊子)	事業系古紙回収マニュアル	古紙回収 DVD(子供向け)	古紙回収 DVD(消費者向け)	古紙回収 DVD(事業者向け)	web 情報	たノベルティイメージキャラクターを使用し	その他アイデア	無回答
	全体	1,283 100.0	339 26.4	438 34.1	544	444 34.6	476 37.1	319 24.9	247	226 17.6	143 11.1	302 23.5	103	19 1.5	121
		642	182	227	42.4 294	230	249	181	19.3 156	139	102	164	8.0 59	9	9.4
	市·区	100.0	28.3	35.4	45.8	35.8	38.8	28.2	24.3	21.7	15.9	25.5	9.2	1.4	7.2
市区町村	me	533	128	176	213	179	196	116	78	71	30	117	36	7	55
一	町	100.0	24.0	33.0	40.0	33.6	36.8	21.8	14.6	13.3	5.6	22.0	6.8	1.3	10.3
村	村	108	29	35	37	35	31	22	13	16	11	21	8	3	20
	4.1	100.0	26.9	32.4	34.3	32.4	28.7	20.4	12.0	14.8	10.2	19.4	7.4	2.8	18.5
	70万人以上	20	10	10	8	8	7	9	8	5	6	9	3	0	1
	10 73 7050	100.0	50.0	50.0	40.0	40.0	35.0	45.0	40.0	25.0	30.0	45.0	15.0	0.0	5.0
	20万人以上	98	34	49	46	31	37	47	27	31	28	34	11	0	4
		100.0	34.7	50.0	46.9	31.6	37.8	48.0	27.6	31.6	28.6	34.7	11.2	0.0	4.1
人	10万人以上	134	41	51	66	56	50	36	32	28	19	39	13	2	12
人口規模		100.0	30.6	38.1	49.3	41.8 73	37.3 77	26.9	23.9	20.9 36	14.2 23	29.1 42	9.7	1.5	9.0
模	5万人以上	203 100.0	56 27.6	66 32.5	100 49.3	36.0	37.9	49 24.1	$ \begin{array}{c} 49 \\ 24.1 \end{array} $	17.7	25 11.3	20.7	14 6.9	$5 \\ 2.5$	9.4
	1万人以上	534	124	171	221	184	199	115	88	84	45	114	45	3	48
		100.0	23.2	32.0	41.4	34.5	37.3	21.5	16.5	15.7	8.4	21.3	8.4	0.6	9.0
	4 7 1 4 44	294	74	91	103	92	106	63	43	42	22	64	17	9	37
	1万人未満	100.0	25.2	31.0	35.0	31.3	36.1	21.4	14.6	14.3	7.5	21.8	5.8	3.1	12.6
	北海道	131	31	39	43	42	53	26	15	18	8	39	7	1	14
	114年1月	100.0	23.7	29.8	32.8	32.1	40.5	19.8	11.5	13.7	6.1	29.8	5.3	0.8	10.7
	東北	167	43	55	73	54	56	37	37	37	20	40	14	5	11
	7010	100.0	25.7	32.9	43.7	32.3	33.5	22.2	22.2	22.2	12.0	24.0	8.4	3.0	6.6
	関東	274	78	112	130	108	97	75	53	51	31	71	24	3	23
		100.0	28.5	40.9	47.4	39.4	35.4	27.4	19.3	18.6	11.3	25.9	8.8	1.1	8.4
	中部	243	44	82	110	92	96	67	51	40	26	50	18	1	30
td.		100.0 147	18.1	33.7	45.3 58	37.9 50	39.5 56	27.6 36	21.0 27	16.5 30	10.7	20.6	7.4 13	0.4	12.3 12
地域	近畿	100.0	48 32.7	44 29.9	39.5	34.0	38.1	24.5		20.4	14.3	20.4	8.8	0.7	8.2
		79	20	29.9	30	21	28	19	18.4	12	9	20.4	8	2	5
	中国	100.0	25.3	26.6	38.0	26.6	35.4	24.1	17.7	15.2	11.4	26.6	10.1	2.5	6.3
	miel	56	20	20	21	14	23	7	14	9	4	10	3	1	5
	四国	100.0	35.7	35.7	37.5	25.0	41.1	12.5	25.0	16.1	7.1	17.9	5.4	1.8	8.9
	+ ,UU	165	45	54	69	53	58	44	31	25	20	35	12	5	19
	九州	100.0	27.3	32.7	41.8	32.1	35.2	26.7	18.8	15.2	12.1	21.2	7.3	3.0	11.5
	沖縄	21	10	11	10	10	9	8	5	4	4	6	4	0	2
	1.1.1.1.1.1.1.1	100.0	47.6	52.4	47.6	47.6	42.9	38.1	23.8	19.0	19.0	28.6	19.0	0.0	9.5

29 意見交換会の関心(問 32)

上段:件数, 下段:%

		∆ ∌I.	非常に関心	関心がある	あまり関心	関心はない		汉·什级,下权·%
	属性	合計	がある	対心がめ る	めまり関心はない	美元/パナ/よ/、	その他	無回答
		1,283	27	615	425	78	19	119
	全体	100.0	2.1	47.9	33.1	6.1	1.5	9.3
		642	14	355	184	29	9	51
	市・区	100.0	2.2	55.3	28.7	4.5	1.4	7.9
市		533	11	223	204	40	8	47
市区町村	町	100.0	2.1	41.8	38.3	7.5	1.5	8.8
们		108	2	37	37	9	2	21
	村	100.0	1.9	34.3	34.3	8.3	1.9	19.4
	- 0 - 1 DII	20	0	16	3	0	0	1
	70万人以上	100.0	0.0	80.0	15.0	0.0	0.0	5.0
	20 7 1 101 1	98	5	68	13	0	5	7
	20万人以上	100.0	5.1	69.4	13.3	0.0	5.1	7.1
	10 7 1 01 1	134	4	70	38	11	0	11
人口規模	10万人以上	100.0	3.0	52.2	28.4	8.2	0.0	8.2
規模	5万人以上	203	3	107	60	9	3	21
17		100.0	1.5	52.7	29.6	4.4	1.5	10.3
	1万人以上	534	10	251	193	27	7	46
		100.0	1.9	47.0	36.1	5.1	1.3	8.6
	1万人未満	294	5	103	118	31	4	33
		100.0	1.7	35.0	40.1	10.5	1.4	11.2
	北海道	131	4	49	52	15	1	10
	417年7日	100.0	3.1	37.4	39.7	11.5	0.8	7.6
	東北	167	4	85	55	9	2	12
	*4L	100.0	2.4	50.9	32.9	5.4	1.2	7.2
	関東	274	5	144	82	15	2	26
	大八	100.0	1.8	52.6	29.9	5.5	0.7	9.5
	中部	243	1	119	78	15	7	23
	1 11	100.0	0.4	49.0	32.1	6.2	2.9	9.5
地域	近畿	147	4	64	55	9	5	10
域	Z BA	100.0	2.7	43.5	37.4	6.1	3.4	6.8
	中国	79	0	31	35	5	1	7
		100.0	0.0	39.2	44.3	6.3	1.3	8.9
	四国	56	1	26	22	2	0	5
		100.0	1.8	46.4	39.3	3.6	0.0	8.9
	九州	165	8	79	44	8	1	25
	/ //	100.0	4.8	47.9	26.7	4.8	0.6	15.2
	沖縄	21	0	18	2	0	0	1
		100.0	0.0	85.7	9.5	0.0	0.0	4.8

平成 22 年度 地方自治体紙リサイクル施策調査 調査票

平成22年8月

財団法人 古紙再生促進センター

1 調査の目的 調査は、地方自治体の紙リサイクル施策に関する状況を、継続的に把握することを目的としてい

ます。

2 調査の内容 調査の内容は、次の通りです。

I 家庭・事業所向け施策

Ⅱ 古紙回収や資源化の情報提供

3 調査の対象 調査の対象は、47 都道府県です。

4 回答方式 ご回答は、つぎのいずれかの方法でご返送ください。

(1) URL(http://www.globalplanning.jp/survey.html)より調査票及び回答用紙をダウンロードして、記入した用紙をchousa@globalplanning.jpまで返送する。(別紙「調査票及び回答用紙をである。)

答用紙のダウンロートの方法」を参照してください。)

※調査票及び回答用紙をメールにて入手希望の方は、chousa@globalplanning.jp まで「調査

票希望」と明記の上、ご連絡ください。折り返し、メール送付させていただきます。

(2) 回答用紙に記入して、同封の封筒(切手不要)にて返送する。

(3) 本調査票に記入して、同封の封筒(切手不要)にて返送する。

5 回答の基準月 平成22年4月現在の状況でご回答ください。

6 お問い合わせ 財団法人 古紙再生促進センター 担当:広瀬、濱野

電話: 03-3537-6822(代) e-mail: hirose@prpc.or.jp

7 返送先 (有)グローバルプランニング 地方自治体紙リサイクル施策調査係

〒151-0066 東京都渋谷区西原 1 丁目 25番6号 304 電話: 03-3460-2038

8 提出期限 この調査票は、平成22年9月17日(金)までにご送付願います。

9 報告書の送付

ご協力頂いた自治体には、本調査結果をまとめた報告書をご送付いたします。

自治体名	ご住所	₹
部署名		ご回答者名
TEL		e-mail

I 家庭・事業所向け施策

	貴都道府県では、家庭系・事業系紙ごみの削減及び資源化施策を目的とした計画を策定し、施策を実施していまか。それとも今後計画を予定していますか。次の中から該当する番号を選んでください。(Oはひとつ)
2	現在計画に基づいて実施している 今後計画を策定し、対策を実施する予定である とくに考えていない
	その他(具体的に:)
問2 さ	<u>問1で1、2を選択した都道府県にお伺いします。</u> 下記に紙ごみの削減及び資源化の計画の概要を記述してくたい。
	貴都道府県の行政域内の古紙回収(市町村による分別回収)についてお伺いします。次の中から該当する番号を選ぐください。(Oはひとつ)
	積極的に回収している
	市町村によりバラつきがみられる 状況を十分把握していないのでわからない
	その他(具体的に:)
	貴都道府県域内の大規模・中規模事業所の古紙回収についてお伺いします。次の中から該当する番号を選んでくさい。(〇はひとつ)
1	ほとんどの事業所が古紙回収を行っている
2	まだ古紙回収を行っていない事業所がある
	ほとんどの事業所が古紙回収を行っていない
	状況を十分把握していないのでわからない その他(具体的に:)
	将来的に貴都道府県の行政域内に立地する小規模事業所を対象とした古紙回収システムを検討することに関心か Oますか。次の中から、該当する番号を選んでください。(Oはひとつ)
1	市町村(または都道府県が連携して)が事業所に働きがけをして、古紙回収システムの実施に向けて検討中
2	市町村と事業所が連携し、近い将来、古紙回収システムの実施予定
	既に古紙回収システムを構築して実施している
	取り組んでいないが、関心はある
	基本的に市町村の問題であるので、事業系一般廃棄物に関与するつもりはない わからない
	4)からない その他(具体的に:)))
•	- · · - · · · · · · · · · · · · · · · ·

Ⅱ 古紙回収や資源化の情報提供

	貴都道府県では、紙リサイクルに関してどのような情報提供を希望しますか。次の中から該当する番号を選んでださい。(Oはいくつでも)
1	古紙回収・利用に関する基礎情報
	地域ごとの古紙統計データ
	民間の紙リサイクル活動の事例
	市町村のごみ減量対策、資源回収の事例
	児童・生徒向けの資料
	職員向けの資料
	事業所向けの資料
	その他ご意見がありましたら下記に記述してください
等(財団法人古紙再生促進センターでは、紙リサイクルに関する広報資料の作成・配布、セミナーやイベントの開催 の活動を行っています。どのような広報活動が有効だと思いますか。次のうちから、有効だと思うものをいくつで 選んで、〇をつけてください。
1	web 情報の発信
2	印刷物の作成・配布
3	DVD の作成・配布
4	セミナー・シンポジウムの開催
5	イベントの開催
6	講師を派遣しての研修会の開催
7	自治体、古紙関連業界等による意見交換会
	古紙回収活動への支援(例えば、古紙回収モデル事業の構築、古紙回収に要するツールの提供)
9	その他お考えがありましたら、下記に記述してください
	財団法人古紙再生促進センターや古紙関連業界、また、紙リサイクル全般についてのご意見・ご要望等がありまたら、下記に記述してください。

設問は以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

平成 22 年度 地方自治体紙リサイクル施策調査 調査票

平成22年8月 財団法人 古紙再生促進センター

1 調査の目的 調査は、地方自治体の紙リサイクル施策に関する状況を、継続的に把握することを目的としてい

ます。

2 調査の内容 調査の内容は、次の通りです。

I 家庭・事業所向け施策

Ⅱ 当センターの事業に対するご意見

3 調査の対象 調査の対象は、東京 23 区及びに市町村の合計 1,750 自治体です。

4 回答方式 ご回答は、つぎのいずれかの方法でご返送ください。

(1) **URL**(http://www.globalplanning.jp/survey.htm)より調査票及び回答用紙をダウンロードして、記入した用紙を chousa@globalplanning.jp まで返送する。(別紙「調査票及び回答用紙のダウンロートの方法」を参照してください。)

※調査票及び回答用紙をメールにて入手希望の方は、chousa@globalplanning.jpまで「調査

票希望」と明記の上、ご連絡ください。折り返し、メール送付させていただきます。

(2) 回答用紙に記入して、同封の封筒(切手不要)にて返送する。

(3) 本調査票に記入して、同封の封筒(切手不要)にて返送する。

5 回答の基準月 平成 22 年 4 月現在の状況でご回答ください。

6 お問い合わせ 財団法人 古紙再生促進センター 担当:広瀬、濱野

電話: 03-3537-6822(代) e-mail: hirose@prpc.or.jp

7 返送先 (有)グローバルプランニング 地方自治体紙リサイクル施策調査係

〒151-0066 東京都渋谷区西原 1 丁目 25 番 6 号 304 電話 03-3460-2038

- 8 提出期限 この調査票は、平成22年9月17日(金)までにご送付願います。
- 9 一部事務組合などが古紙回収(資源回収)を実施している自治体の方へ

一部事務組合などが古紙回収(資源回収を実施している場合は、把握している範囲でご回答ください。

10 平成21 年度と同じ設問には※印を付けています。ただし、選択枝や表現などを変更している場合があります。

11 報告書の送付

ご協力頂いた自治体には、本調査結果をまとめた報告書をご送付いたします。

自治体名	ご住所	Ŧ	
部署名		ご回答者名	
TEL		e-mail	
人口※		世帯数※	

※平成22年4月1日現在の住民基本台帳による人口と世帯数をご記入願います。

I 家庭・事業所向け施策

Ⅰ-1 家庭からの古紙回収について

- 問1※ 家庭が排出する古紙【新聞・雑誌・段ボール・紙パック・雑がみ(空箱・葉書・メモ用紙など新聞、雑誌、段ボール、飲料用紙パック以外の古紙でミックスペーパー、その他紙ともいう。)】を、どのような方法で回収していますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。(Oはいくつでも)
 - 1 住民の集団回収を支援している
 - 2 資源回収の対象品目として行政が回収している
 - 3 家庭ごみとして排出された古紙を、中間処理施設等で行政が選別している
 - 4 公共施設等で、拠点回収している
 - 5 行政として、とくに何も行っていない
 - 6 その他(具体的に:

問2 平成21年度に貴自治体の古紙回収システム*を通じて回収された古紙の量は何トンですか。回収システムごとに、品目ごと(計量)の回収量を記入してください。品目ごとの内訳がわからない場合は、総量(合計)のみで結構です。 雑がみを雑誌などの品目に含めて回収し、雑がみ単独の回収量を計量していない場合は、雑誌など該当する品目の回収量を記入してください。

)

※家庭系及び事業系古紙で、行政による分別回収、集団回収、拠点回収など貴自治体が関与しているすべての回収システム

【例】							
分別区分	新闻	段ボール	纸パック	雜誌	雑がみ		合計
回収量	4,123 トン	1,543 トン	43 トン	1,543 トン	400 トン	トン	9,630 トン

-1	#	ᆿ	_	חוו
	集	NΠ	ш	IILV
_	\sim)	_	-

分別区分							合計
回収量	トン	トン	トン	と	トン	と	トン

2 行政回収

分別区分							合計
回収量	トン						

3 拠点回収

分別区分							合計
回収量	トン						

4 中間処理での選別回収

分別区分							合計
回収量	トン						

5 その他の回収

	^						
分別区分							合計
回収量	トン						

同3 <u>同1 で2を選択した自治体にめ向いします</u> 。とのよる番号を選んで下さい。(Oはひとつ)	ウな万法で百無回収を付っていますか。次の中から該当9
1 戸建住宅は戸別回収が原則 【但し、集合住宅は住宅2 集積所(ステーション)回収3 戸別回収と集積所回収の併用	ごとの集積所(ステーション)回収】
4 その他(具体的に:)
問4※ <u>問1で2、3、4を選択した自治体にお伺いします</u> いますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。(Ol	す。行政回収された古紙の引き渡し先をどのように選定して はひとつ)
1 指名登録業者を対象とした入札制度により選定してい	් ව
2 個別業者と随意契約している	
3 業者団体と随意契約している4 その他(具体的に:)
問5※ <u>問1で2、3、4を選択した自治体にお伺いします</u> 策を講じていますか。次の中から該当する番号を選んで1	す。行政回収する古紙の「持ち去り問題」について、防止対 下さい。(Oはひとつ)
1 防止対策を講じている	
2 防止対策を検討している	
3 今のところ防止対策は検討していない	
4 発生していない	
問6※ <u>問5で1を選択した自治体にお伺いします</u> 。行政 どのような防止対策をしていますか。次の選択肢の中から	
1 収集場所での注意喚起看板、ポスターなどの掲示	2 広報誌などによる広報活動
3 パトロールなどの実施	4 業者などに対する啓発活動
5 買取業者の取締り	6 条例による規制の制定
7 資源ごみシール貼付などによる防止対策	8 その他(具体的に:)
問7% <u>問1で1を選択した自治体にお伺いします</u> 。集団にていますか。次の中から該当する番号を選んで下さい。(回収する古紙の「持ち去り問題」について、防止対策を講じ ○はひとつ)
1 自治体が防止対策を講じている	2 実施団体の防止対策を支援している
3 実施団体がそれぞれ防止対策を講じている	4 対策は講じていない
5 発生していない	6 その他(具体的に:)
問8% 古紙回収について、どのような課題を抱えています (Oはいくつでも)	すか。つぎのうちから、該当する番号を選んで下さい。
1 回収量が少ない、または増加しない	2 可燃ごみのなかの紙の量が多い
3 古紙価格が下がっている	4 雑誌などのなかに混入する不純物が多い
5 広報・啓発などに必要な予算が確保しにくい	6 集団回収の活動が広がらない
7 行政による分別コストが大きい	8 行政区域内の古紙回収の全容が把握できない
9 とくに課題はない	10 その他(具体的に:)

問9 古紙に混ぜてはいけ さい。(Oはいくつでも)	ないもの(禁忌品)の情報はどこか	ら入手していますか。	次の中から該当する番号を選ん	で下
 2 廃棄物処理業者 3 古紙業者 5 その他(具体的に) 		2. 資源回収業者 l web情報)	
する番号を選んで下さい。 ※昇華性インキで文字やデザ 付着した紙を捺染紙と呼ん 1 知っている	。(Oはひとつ) インを印刷した紙を使用してTシャツ		こをご存じでしたか。次の中から イロンプリント) したあとに <u>昇華性イン</u>	
2 知らなかった3 捺染紙という言葉は間	肌たことがある			
Ⅰ−2 家庭からの「雑	がみ」の分別回収の実施にて	いて		
	・葉書・メモ用紙など新聞、雑誌 を回収していますか。次の中か		紙パック以外の古紙でミックス^ で下さい。(Oはいくつでも)	\^ - /\
1 集団回収している3 回収していない	2	2 行政回収している		
	択した自治体にお伺いします。 © 番号を選んで下さい。 () はひと		の分別区分はどのようになってい	ます
 2 雑誌の中に混ぜて回収 3 段ボールの中に混ぜて 	えしている			
4 雑がみの種類によって	雑誌及び段ボールに混ぜて回収	している		
5 その他紙製容器包装の 6 その他(具体的に:	JのAEEU以している)	
·	<u>した自治体にお伺いします</u> 。シェ 選んで下さい。(Oはひとつ)	1レッダーした紙を雑	がみの回収品目に含めていますた)。次
 回収品目に含めている 回収品目に含めている 				
3 決めていない4 その他(具体的に:)	

	- <u>向 1 1 でとを選択した自治体にお何いします。</u> 雑か かうちから、該当するものを一つ選んで、番号を〇で		回収した後の流通ルートはどのようになってください。	っていますか。
2 3 4	古紙業者(組合を含む)が回収し、製紙工場または輸出 一般廃棄物収集運搬業者(組合を含む)が回収し、古紙 資源回収業者(組合を含む)が回収し、古紙業者(組合を 一般廃棄物収集運搬業者(組合を含む)が回収し、資源 場または輸出されている その他(具体的に:	(業者) を含む	(組合を含む)を経て、製紙工場または輸出 3)を経て、製紙工場または輸出されている	3
6	回収した後の流通ルートは把握していない			
	5※ 雑がみの分別回収を進めるためにはどのような はいくつでも)	課題力	がありますか。次の中から該当する番号を	選んで下さい。
2 3 4 5	どの紙が「雑がみ」に該当するのかが分かりにくく、 製紙原料以外のものが混入しやすいため、古紙とし 住民への周知徹底が難しく依然ごみとして排出される 「雑がみ」として回収したあと、雑誌等に混ざってし 郵便物の宛名など個人情報の記載の取扱いについて とくに課題はない	ての5 ること 小る	温質が低い たが多い	
7	その他(具体的に:)
I —	3 事業所からの古紙回収について			
	5 小規模事業所が排出する事業系古紙を行政が回収 はひとつ)	してい	Nますか。次の中から該当する番号を選 <i>A</i>	で下さい。
(O 1		2	Nますか。次の中から該当する番号を選ん 有料で回収している その他(具体的に:	しで下さい。
(O 1 3	はひとつ) 無料で回収している	$\frac{2}{4}$	有料で回収している その他(具体的に:)
(O 1 3 問17 で 1 3	はひとつ) 無料で回収している 回収していない 7※ 焼却工場に搬入される事業系可燃ごみ中の紙類	2 4 の搬力 2 4	有料で回収している その他(具体的に:) 「る番号を選ん け入れていない
(O) 1 3 1 7 7 1 3 5	はひとつ) 無料で回収している 回収していない 7※ 焼却工場に搬入される事業系可燃ごみ中の紙類 下さい。(Oはひとつ) 紙類は一切受け入れていない 紙は料金を高くして、受け入れている	2 4 の搬力 2 4 6	有料で回収している その他(具体的に: と規制していますか。次の中から該当す 機密書類を除いて資源化できる紙は受け 小規模事業所の紙類のみを受け入れてい その他(具体的に:) 「る番号を選ん け入れていない いる)

3 4 5 6 7	事業所への広報・啓発なる 事業所の理解と協力を得る 古紙価格の変動が回収量は			又方法がない)
	O 将来的に小規模事業所ので下さい。(Oはひとつ)	の古紙回収システムを検討す	るこ	ことに関心がありますか。次の中から、こ	亥当する番号を
3 5	古紙回収システムの実施は既に古紙回収システムを検 関心はない その他(具体的に:	こ向けて検討中 構築して実施している	4	近い将来、古紙回収システムの実施予定取り組んでいないが、関心はあるわからない	Ē)
I —	4 ごみ処理と有料制	こついて			
1 2 3	独自に行っている 近隣自治体と一部事務組織 その他(具体的に:	含を設立して、共同で行ってい	いる	亥当する番号を選んで下さい。(〇はひと る 務組合の正式名称と構成市区町村を記入)
	京 <u>23 区は、ご記入いただ</u>		P -	3万元 - 이 그 - 그 - 이 그 - 그 - 그 - 그 - 그 - 그 - 그	
	一部事務組合の名称 構成市区町村				
	3 貴自治体または一部事業を選んで下さい。(Oはひと		ごみ	みの組成調査を行いましたか。次の中から	ら、該当する番
	行った その他(具体的に:		2	行っていない)
	4 <u>問23で1を選択した</u> 選んで下さい。(Oはひとこ	-	調	査の対象はどのごみですか。次の中から.	、該当する番号
1 3	家庭ごみのみ その他(具体的に:		2	家庭ごみと事業系ごみの両方が混ざった	たごみ)

問 19※ 事業系古紙の資源化について、どのような課題を抱えていますか。次の中から、該当する番号を選んで下さ

い。(Oはいくつでも)

1 焼却工場へ搬入される紙ごみの量が多い、または減らない

の割合はどの程度でしょうか。平成2 分類していない場合は、紙ごみ(紙類) いる場合は、乾ベースを選んで組成書	21年度最後に行った調査データを記入してください。紙ごみと再生可能な紙を 21年度最後に行った調査データを記入してください。紙ごみと再生可能な紙を のみの割合で結構です。調査年月日、調査方法(乾ベース、湿ベース両方行って 割合を記入)を回答してください。 回収可能量がどの程度あるのかの基礎データとして活用しますので、お手数です
紙ごみ %	再生可能な紙 %
(平成 年 月調査、調査方法	
問26 家庭ごみの有料制を導入してい には、導入年(暦年)を記入してくださ	Nますか。次の中から、該当する番号を選んで下さい。また、導入している場合 らい。(Oはひとつ)
1 導入している(導入年:	年) 2 導入していない
問 27※ <u>問 26 で 2 を選択した自治体</u> 該当する番号を選んで下さい。(Oは)	本にお伺いします。家庭ごみの有料制を導入する予定がありますか。次の中からひとつ)
1 導入の予定がある3 導入の予定はない	2 導入するかどうかを検討中である4 その他(具体的に:)
Ⅱ 当センターの事業に対す	るこ思見
	では、毎年全国の自治体が企画する古紙回収をテーマとした研修会に講師(無償) うした講師派遣事業を利用してみようと思いますか。次の中から該当する番号を
1 利用したことがある	2 利用してみようと思う
3 利用してみようとは思わない5 その他(具体的に:	4 わからない)
問29 <u>問28で1、2を選択した自治</u> る番号を選んでください。(Oはいく)	出体にお伺いします。希望する研修会の対象者は、次のうちどれですか。該当すっても)
	2 住民向け 3 小中学校の教職員向け 5 事業者向け
4 児童・主徒回り 6 その他(具体的に:	う 事業 自心())
背景などを記述してください。	別いします。研修会制度を希望しようと思う背景は何ですか。下記にその目的・ を検討したい。紙ごみの排出量が減らないので、啓発の一環として利用したい。
	当人は ひだい 間間にの プラガチ田里の ボタンない ドラ と、 日ブロック 「森とし とから はつだい。

ールが有効だと思いますか。次の	うちから、有効だと思うツールをいくつて	でも選んで、〇をつけてください。
 ポスター まんが冊子(消費者向け) 事業系古紙回収マニュアル 古紙回収 DVD(消費者向け) web 情報 その他アイデアがありましたら 	7 古紙回収 DVD(子供向け)9 古紙回収 DVD(事業者向け)11 イメージキャラクターを使用した。	3 まんが冊子(子供向け)
ど、古紙を取り巻く環境が変化し 古紙の安定流通・利用促進を主テー	てきています。こうした状況の変化を踏む	ジア諸国への輸出量が大きく伸びてくるなまえて、当センターでは、紙類の資源化、 屋、製紙メーカーなどを参加者とする地域 意見をお聞かせ下さい。(Oはひとつ)
1 非常に関心がある	2 関心がある	
3 あまり関心はない	4 関心はない	
5 その他(具体的に:)
問33 財団法人古紙再生促進センタ 等がありましたら、以下に記述して		リサイクル全般についてのご意見・ご要望

問31 財団法人古紙再生促進センターでは、古紙回収に関するポスターや小冊子などを作成し、広く配布しています。 自治体のみなさんのアイデアを参考にして、こうした活動を行っていきたいと考えています。 どのような広報支援ツ

設問は以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

平成22年度地方自治体紙リサイクル施策調査報告書

平成23年3月発行

編集者 財団法人古紙再生促進センター 〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 電話 03(3537)6822

印刷所 株式会社 サンワ

本書は当財団の了解を得ず無断で転載することのないよう にお願いします。